

官報

號外

明治三十一年十二月二十五日 日曜日

印刷局

第十三回 衆議院議事速記録第十四號

帝國議會 衆議院議事速記録第十四號

明治三十一年十二月二十四日(土曜日)午後一時十五分開議

議事日程 第十三號

- 第一 明治三十二年豫算案
- 第二 (第一號)明治三十二年度歲入歲出總豫算追加案
- 第三 (特追第一號)明治三十二年度特別會計歲入歲出豫算追加案

議長(片岡健吉君) 是ヨリ諸般ノ報告ヲ致シマス

(寺田書記官朗讀)

司法書記官與山正治君司法省所管事務政府委員仰付ラレタル旨山縣内閣總理大臣ヨリ通牒アリ

政府ヨリ明治三十一年度歲入歲出總豫算追加案第二號ヲ提出セラレタリ

貴族院ハ明二十五日ヨリ明治三十一年一月八日マテ休會スル旨同院ヨリ通牒アリ

西村淳藏君堀豐彦君岡本松太郎君鞍谷清慎君ヨリ質屋取締法中改正法律案藤金作君堀家虎造君林彦一君内藤守三君千田軍之助君大三輪長兵衛君磯田和藏君龍口歸一君三田村甚三郎君脇坂行三君杉田定一君ヨリ特別年限地租増徴ニ關スル法律案重岡薫五郎君ヨリ愛媛縣下郡界變更法律案稻垣示君長谷場純孝君大瀧傳十郎君ヨリ府縣農事試驗場國庫補助法案田口卯吉君星亨君島田三郎君大岡育造君ヨリ明治三十二年度豫算案ニ對スル修正案利光鶴松君西原清東君伊藤德三君後藤文一郎君花井卓藏君高梨哲四郎君石黒瀧一郎君木村格之輔君ヨリ訴訟法中改正法律案ヲ提出セラレタリ

特別委員長及理事左ノ通當選セラレタリ

- 沖繩縣砂糖質上制度廢止ニ關スル法律案委員長 寺田彦太郎君
- 同理事 三輪潤太郎君
- 實業練習生補助費ニ關スル建議案委員長 安部并磐根君
- 同理事 初見八郎君

議長(片岡健吉君) 是ヨリ會議ヲ開キマス、山本幸彦君

○山本幸彦君(百八十九番) 本員ハ唯今請願委員會ノ審査ノ結果ヲ御報告致シマス

(山本幸彦君演壇ニ登ル)

○山本幸彦君(百八十九番) 請願委員會ノ請願書ノ審査ノ結果ヲ御報告ヲ致シマス、其前ニ一應諸君ニ御報告ヲ致シテ置キタイコトガゴザイマス、ソレハ審査ノ方法サウシテ報告ノ方法デゴザイマス、此報告ノ種類デゴザイマス、是ハ前々ノ其慣例ハ三種ニ分テ報告ヲ致シテ居タノデゴザイ

衆議院議事速記録第十四號

明治三十一年十二月二十四日

議長ノ報告

マスル、ソレハ一ツハ院議ニ付スベキモノ、又一ハ院議ニ付スル必要ノナキモノト認メタ分、今一ツハ參考トシテ直チニ政府ニ送付スベキモノト、斯ウ云フ三ツニ分テ審査ヲ致シマシテ、尙ホ其三ツニ分ケテ御報告ヲ致シテ居タノデゴザイマス、是ハ前々ノ慣例デゴザイマシタ、然ルニ此前議會即チ十三—十二議會ニ於キマシテハ、此例ヲ改メテ報告ハ二種ニ止メタノデゴザイマス、即チ院議ニ付スベキモノト、サウシテ院議ニ付セザルモノト、此二種ニ分テ御報告ヲ致スコトニ相成ッテ居タノデゴザイマス、尤モ政府ニ參考トシテ送付スベキモノハ、此院議ニ付スベキモノ、中ニ含蓄ヲシテ、御報告ヲ致スコトニ相成ッテ居タノデゴザイマス、是ガ十二議會ノトキノ委員會ノ審査ノ方法ニ相成ッテ居タノデゴザイマス、然ルニ今回ハ委員會ニ於キマシテ協議ノ末ニ、前々ノ慣例即チ院議ニ付スベキモノト付セザルモノト、マ一ツハ直チニ政府ニ參考トシテ送付スベキモノト、此三ツニ分テ報告ヲ致スコトニ取極メテ致シマシタノデゴザイマス、即チ前々ノ慣例ニ立戻ッテ取調ヲ致スコトニ協議ヲ致シタノデゴザイマス、此段ハ前以テ一應御報告ヲ致シテ置キマス、此中ソレカラ今日マデ審査致シマシタ請願書ノ數ガ五十二件デゴザイマス、此中ソレカラ今日マデ審査致シマシタ請願書ノ數ガ五十二件デゴザイマス、サウシテ又院議ニ付スル必要ノナキモノト認メタルモノガ、十七件デゴザイマス、其外ニ參考トシテ政府ニ送付スベキモノト決定致シタモノガ、二十四件デゴザイマス、サウシテ此院議ニ付スベキモノ、中ノ十一ノ請願書ハ、即チ諸君ノ御手許ニ特別報告書トシテ同ス居ル部分デアノデゴザイマス、尙ホ此院議ニ付スル必要ノナキモノト認メタモノ、其種類ヲバ、一應御報告ヲ致シテ置キマス、茲ニ書附ケテゴザイマス、讀上ゲマス、此院議ニ付セザルモノハ、地租貸地法制定ノ請願、水害地租特別免除ノ請願、此請願ガ七ツゴザイマス、ソレカラ増徴ニ關スル請願、市街宅地租増徴ニ關スル請願、勳法體操兒童體育課ニ編入ノ請願、ソレカラ修身祿ニ對シ金祿公債證書下賜方金額ニ引直シノ請願、ソレカラ大日本偉德奉頌會創設ノ請願、復族ノ請願、日本水産救命ノ件ニ關シ國庫補助ノ請願、族籍變更ノ請願、中陽曆創設ノ請願、此等ノモノデゴザイマス、是ハ孰モ院議ニ付スベキ必要ノナキモノト決定致シタ部分デアノデゴザイマス、サウシテ此政府ニ參考トシテ送付スル部分ハ、此等ノモノデゴザイマス、電信局設置ノ請願、モウ一通同ノモノガゴザイマス、ソレカラ區裁判所出張所設置ノ請願、是モモウ一通同ノモノガヤモウ二通ゴザイマス、ソレカラ靜岡縣安部川改修ノ請願、郵便局設置ノ請願、地價特別修正ノ請願、是モ二通ゴザイマス、自家用料醬油製造取締ノ請願、是モ二通ゴザイマス、ソレカラ島根縣蘇川郡日御崎燈臺建設ノ請願、各府縣衛生課設置ノ請願、福島縣田村郡小野新田町葉煙草專賣支所ヲ本所ニ改設ノ請願、此等ノモノハ重ニ行政ニ屬スル部分デアノデゴザイマス、又議院ニ於テ責任ヲ以テ採擇スベシト云フ程ノコトヲ政府ニ申込メ程ノ必要ナキモノト認メマシタ故ニ先以テ政府ニ參考トシテ送付スルコトニ致シタノデゴザイマス、ソレカラ本院院議ニ付スベキモノガ、宮津港ヲ以テ商港ト爲スノ請願

テゴザイマス、又一ツハ鐵道國有ニ關スル請願デゴザイマス、モウ一ツハ官有地無料拜借人ニ對スル處分ノ請願、モウ一ツハ薩哈噠島鯨魚輸入關稅免除ノ請願、又モウ一ツハ衆議院議員選舉法中改正ノ請願、マ一ツハ民法修正ノ請願、マ一ツハ鹿兒島縣大島郡各離島航海補助費増額ノ請願、今一ツハ憲法ノ保護ヲ受クル請願、マ一ツハ支那漆輸入關稅免除ノ請願、是等ノモノハ院議ニ付スベキモノト決定致シタノデゴザイマスガ、此等ノモノニ就イテ一々理由ヲ述ベマスレバ、甚ダ時間モ要スルコトデゴザイマスノミナラズ、此即チ院議ニ付スベキモノハ、特別報告トシテ孰モ諸君ノ御手許ニ回ッテ居ル旨デゴザイマシテ、尙ホ且ツレニ理由ヲ附シテゴザイマス故ニ、御覽ノ上テ御了結果ヲ御報道致シテ置キマス

○恆松隆慶君(九十七番) チョット質問致シマス、唯今請願委員長ヨリノ報告ヲ承リマスルニ、審査ノ結果ガ院議ニ付スベキモノト、院議ニ付スベカラザルモノト、直チニ政府ニ參考トシテ回付スベキモノト、三種ニ分ッテ審査ニナラタ結果デゴザイマス、然ルニ此郵便トカ電信トカ或ハ燈臺トカ、最モ交通機關ニ關係ノアルモノヲ是ハ行政處分ニ付スルモノダカラ、院議ニ付スベキダケノ必要ハナイ、政府ニ參考トシテ回付スルコトノ説明デゴザイマシタガ、既ニ政府モ財政ノ基礎ガ鞏固ニナレバ、最モ交通機關ノ發達ヲ圖リ、又各政黨ニ於キマシテモ交通機關ノ發達ハ最モ希望致シテ居ル、斯ノ如キモノヲ院議ニ付セナイコトニシテ、政府ニ其儘回スト云フノハ、詰リ行政ノ處分トシテ政府ニ十分此等ノコトハ調査セシメテ、サウシテ多數ノ請願者ノ希望ヲ達スルヤウニト云フタメニ、政府ニ參考ニ向サレタノデアアルカ、現ニ是等ノ問題ハ前回モ前々同モ同一ノ問題ヲ出シテ、院議ニ付スベキモノト、請願委員デハ決定致シタモノガ、解散ノタメニ遂ニ其議決ニ至ラナカッタヤウナモノデアリマス、此度ノ請願委員ハ總テ此等ノモノハ、一モ二モナク政府ニ其儘一宜シク此等ノコトハ調査シテ院議ニ付スベキモノハ、尤モ院議ニ付シテ、多數請願者ノ望ヲ適ヘテヤルガ宜カラウ、尤モ貴族院杯ハ同一ノモノヲ問題トシテ、一昨日ドレノ院議ニ付シタノデアアル、貴族院ガサウナツタカラ、衆議院モサウト云フ譯デハナイガ、下院ハ最モ下情ノ斯ウ云フ希望ノアル所ハ、其與望ヲ容レテヤルノガ本分デヤラウト思ヒマス、此調査ノ結果ガドウ云フ有様デゴザイマスガ、今少シ此等ノ交通機關ノコトニ對シ、單ニ政府ニ御回ニナラタト云フノミデナク、是ニ十分條件ヲ附ケテ

政府ニ責任ヲ負ハシテ調査サセル趣意デアッタノカ、一應其事ヲ承リタシ
○山本幸彦君(百八十九番) 御答致シマスガ、是等ノモノハ行政處分ニ屬スルモノデアル故ニ、必シモ政府ニ參考トシテ送ッタト云フ譯デハゴザイマセヌ、如何ニモ行政處分ニ屬スルコトハ一言申加ヘマシタケレドモ、院議ニ付スベキモノ、中ニモ行政處分ニ屬スルモノハ多クゴザイマスガ、詰リ此裁判所ヲ設置スルカ、或ハ郵便局ヲ設置スルカ云フコトハ、多ク出テ居リマス、固ヨリ多ク出テ居リマシテモ宜シキモノハ、採決スベキ見込ヲ以テ院議ニ付スルコトハ、當然デゴザイマスケレドモ、今日委員會デ取調ベテ見マシタ所デハ、目下本院ニ於テ責任ヲ以テ採決スベキモノトマデノ見込ヲ附ケテ政府ニ送付スルコト云フマデノ必要モ見出サナイノデゴザイマシタガ、併ナガラ是等ノモノハ早晚必要ヲ感ズルコト、考ヘマスル故ニ、參考トシテ

政府ニ送付致シテ、政府ニ於テハ是ニ依ッテ調査ヲスルコトデアラウト信マシタ、故ニ今ノ通參考トシテ政府ニ回スコトニ致シタノデゴザイマス
(二) 異議ナシ 異議ナシト呼フ者アリ
○龍口歸一君(二百八十五番) 議長
○議長(片岡健吉君) 委員會ノ報告デゴザイマスガ
○龍口歸一君(二百八十五番) 委員會ノ報告デゴザイマス
(龍口歸一君演壇ニ登ル)

○龍口歸一君(二百八十五番) 所得稅法改正法律案ノ特別委員會ノ結果ヲ御報告致シマス、本案ニ就キマシテ去ル十二月十二日以來數回議ヲ開キマシテ昨日結了ヲ致シマシタ、此條項中ニ就キマシテ第三條第二種此法律施行地ニ於テ仕拂ヲ爲ス公債社債ノ利子千分ノ二十トゴザイマス件、此項ニ於キマシテ公債社債ノ利子ト云フモノヲ千分ノ二十ヲ徵スルハ、甚ダ宜シクナイト云フ說ガ多數ヲ得マシタノデゴザイマス、種々説モ出マシタガ、其結果此第二種ダケハ削除スルコトニナリマシタデゴザイマス、其譯ハ公債ノ如キ社債ノ如キ現行法ニ致シマシテモ、是等ノモノハ三種ノ部分ニ這入ッテ居リマシテ、或ニ別段ニ致ケルハ徵稅スルコト云フ事柄ガゴザイマセヌ、又之ヲ徵稅シマスルコトナリマスレバ、百圓ノ公債證書即チ五朱トシテ五圓ノ、二五ノ十錢ヲ納メル譯ニナルノデゴザイマス、甚ダ煩雜デアリ、甚ダ當ヲ得ナイ、斯ウ云フ事柄デゴザイマシテ、此二種此一項ハ削除致シマスルコトニナリマシタ、第二種、是ハ自然二種削除ノ結果トシテ三種ノ二種ニ繰上ル譯ニナリマシタ、前各種ニ屬セサル所得トゴザイマスモノヲ「個人ノ所得」ト改マリマシタ、此「十萬圓千分ノ五十五」トゴザイマスモノヲ、是ハ甚ダ過重ニ失スル千分ノ五十五宜シク、以下千分ノ五十五トアルヲ四十ニシ、千分ノ四十五トアルヲ三十五ニシ、千分ノ四十ヲ三十ト云フヤウニ順次之ヲ繰下グルコトノ說モゴザイマシタガ、此方ハ成立チマセズニ、此項ニ於キマシテハ原案ノ通ニ可決ヲ致シテ置キマシタ「戸主及其ノ同居家族ノ所得ハ第三種ニ限リ云々」トゴザイマス、此三種トゴザイマスノヲ二種ニ改メマス、條ニ至リマシテハ、此二種ヲ削リマシタ結果トシテ盡ク變テ參リマス、第四條「第二種ノ所得ハ其ノ仕拂ヲ受クヘキ金額ニ依ル」トゴザイマス、此一項目ハ削除シマシタ、サウシテ三ニゴザイマス賞與金、此賞與金トゴザイマスノヲ此賞與金ノ上ニ「割賦」ト云フ二字ヲ加ヘマシタ譯デゴザイマス、之ヲ加ヘマシタ譯ハ、現行法ニアル所ノ種々ゴザイマスモノ、其儘ニ三箇年四箇年ニ一度アル如キ賞與金ニマデ課稅ヲスルコト云フヤウナコトニナラタ參リマス、是ハ或ハ會社銀行等ノ確ニ定テ居ル所謂割賦ト云フヤウナモノ、部分ニスル方ガ宜イト云フ事柄デゴザイマスノデ、現行法ノ如ク是ハ矢張割賦賞與金トナリマシタ譯デゴザイマス、サウシテ此次ニ「前項第一號ノ場合ニ於テ益金中此ノ法律ニ依リ所得稅ヲ課セラレタル法人ヨリ受ケタル配當金アルトキハ之ヲ控除ス」是ハ文字ノ如ク一項ヲ加ヘマシタ譯デゴザイマス、第七條ノ「納務義務アル法人ハ云々」トゴザイマスモノヲ是ハ法人トアルノヲ前二項ノ二種ガ「個人」トマリマシタニ就イテノ結果デ、是ハ「個人」ト改マリマシタ、二十一條調査委員ノ選舉ヲ行フ所ニ向ケマシテ補闕員ヲ是ハ置クト云フコト、補闕員ヲ置クノ必要ガアル、サモナケレバ闕員毎ニ補闕選舉會ヲ開カナケレバナラヌ、其煩雜ヲ拒クガタメ

○龍口歸一君(二百八十五番) 所得稅法改正法律案ノ特別委員會ノ結果ヲ御報告致シマス、本案ニ就キマシテ去ル十二月十二日以來數回議ヲ開キマシテ昨日結了ヲ致シマシタ、此條項中ニ就キマシテ第三條第二種此法律施行地ニ於テ仕拂ヲ爲ス公債社債ノ利子千分ノ二十トゴザイマス件、此項ニ於キマシテ公債社債ノ利子ト云フモノヲ千分ノ二十ヲ徵スルハ、甚ダ宜シクナイト云フ說ガ多數ヲ得マシタノデゴザイマス、種々説モ出マシタガ、其結果此第二種ダケハ削除スルコトニナリマシタデゴザイマス、其譯ハ公債ノ如キ社債ノ如キ現行法ニ致シマシテモ、是等ノモノハ三種ノ部分ニ這入ッテ居リマシテ、或ニ別段ニ致ケルハ徵稅スルコト云フ事柄ガゴザイマセヌ、又之ヲ徵稅シマスルコトナリマスレバ、百圓ノ公債證書即チ五朱トシテ五圓ノ、二五ノ十錢ヲ納メル譯ニナルノデゴザイマス、甚ダ煩雜デアリ、甚ダ當ヲ得ナイ、斯ウ云フ事柄デゴザイマシテ、此二種此一項ハ削除致シマスルコトニナリマシタ、第二種、是ハ自然二種削除ノ結果トシテ三種ノ二種ニ繰上ル譯ニナリマシタ、前各種ニ屬セサル所得トゴザイマスモノヲ「個人ノ所得」ト改マリマシタ、此「十萬圓千分ノ五十五」トゴザイマスモノヲ、是ハ甚ダ過重ニ失スル千分ノ五十五宜シク、以下千分ノ五十五トアルヲ四十ニシ、千分ノ四十五トアルヲ三十五ニシ、千分ノ四十ヲ三十ト云フヤウニ順次之ヲ繰下グルコトノ說モゴザイマシタガ、此方ハ成立チマセズニ、此項ニ於キマシテハ原案ノ通ニ可決ヲ致シテ置キマシタ「戸主及其ノ同居家族ノ所得ハ第三種ニ限リ云々」トゴザイマス、此三種トゴザイマスノヲ二種ニ改メマス、條ニ至リマシテハ、此二種ヲ削リマシタ結果トシテ盡ク變テ參リマス、第四條「第二種ノ所得ハ其ノ仕拂ヲ受クヘキ金額ニ依ル」トゴザイマス、此一項目ハ削除シマシタ、サウシテ三ニゴザイマス賞與金、此賞與金トゴザイマスノヲ此賞與金ノ上ニ「割賦」ト云フ二字ヲ加ヘマシタ譯デゴザイマス、之ヲ加ヘマシタ譯ハ、現行法ニアル所ノ種々ゴザイマスモノ、其儘ニ三箇年四箇年ニ一度アル如キ賞與金ニマデ課稅ヲスルコト云フヤウナコトニナラタ參リマス、是ハ或ハ會社銀行等ノ確ニ定テ居ル所謂割賦ト云フヤウナモノ、部分ニスル方ガ宜イト云フ事柄デゴザイマスノデ、現行法ノ如ク是ハ矢張割賦賞與金トナリマシタ譯デゴザイマス、サウシテ此次ニ「前項第一號ノ場合ニ於テ益金中此ノ法律ニ依リ所得稅ヲ課セラレタル法人ヨリ受ケタル配當金アルトキハ之ヲ控除ス」是ハ文字ノ如ク一項ヲ加ヘマシタ譯デゴザイマス、第七條ノ「納務義務アル法人ハ云々」トゴザイマスモノヲ是ハ法人トアルノヲ前二項ノ二種ガ「個人」トマリマシタニ就イテノ結果デ、是ハ「個人」ト改マリマシタ、二十一條調査委員ノ選舉ヲ行フ所ニ向ケマシテ補闕員ヲ是ハ置クト云フコト、補闕員ヲ置クノ必要ガアル、サモナケレバ闕員毎ニ補闕選舉會ヲ開カナケレバナラヌ、其煩雜ヲ拒クガタメ

併ナガラ是等ノモノハ早晚必要ヲ感ズルコト、考ヘマスル故ニ、參考トシテ

併ナガラ是等ノモノハ早晚必要ヲ感ズルコト、考ヘマスル故ニ、參考トシテ

ニ補闕員ヲ此ニ置クコトノ必要ヲ認メテ決議ヲ致シタ譯デアリマス、二十
二條ノ「調査委員」ヲ「調査委員及補闕員」トシタ、是ハ其結果トシテ此文字
ガ這入ッテ參リマス、一十四條「調査委員ニ闕員ヲ生シタルトキハ投票
ノ數最モ多キ補闕員ヨリ順次之ヲ補充ス」ト云フ事柄ガ、此結果トシテ必
要ヲ認メテ此ニ入レマシタ譯デアリマス、三十三條「調査委員ニハ手
當及旅費ヲ支給ス」トゴザイマスモノヲ此手當ヲ「日當及旅費ヲ支給ス」ス
ウ改メマシタ、手當トゴザイマスモノハ、茫漠ト致シテ參リマスルカラ、
自然今日マデノ實況ニ徴シマスルモノ、手當ニハ所得稅ヲ課シテ居ル所モアリ、
課セナイ所モアルト云フ、區々ナモノニナッテ居リマスルヤウデゴザイマス、
ソコデ此手當トゴザイマスモノモ、要スルニ日當ニナッテ居ル譯デアリ
イマスカラ、是ヲハキリ日當ト云フ文字ニ改メ、必要ヲ認メテ、斯ウナリ
マシタ譯デアリマス、三十四條「稅務署又ハ其代理者ハ調査上必要アル時
ハ納稅義務アルト認ムル者ニ對シテ質問スルコトヲ得」トアル廉ニ對シテ「調
査委員會及稅務署長云々」ト、斯ウ改メマシタ「必要アルトキハ納稅義務者
又ハ」ト、斯ウ云フ文字ヲ茲ニ加ヘマシタ譯デアリマス、三十七條「此收
稅官吏四人調査委員三人ヲ以テ之ヲ組織ス」トゴザイマスモノハ、收稅官
吏ヲ三人ト致シマシテ調査委員ヲ四人ニ、アチラコチラ轉倒ヲ致シタ譯デア
リマス、其第二十七條ノ次ニ「審查委員會云々」ト云フモノヲ茲ニ一項加ヘ
テ參リマシタ、是ハ其前ノ結果ニ依リマシテ必要ノ生シテ參リマシタメニ、
茲ニ這入リマシタ譯デアリマス、四十二條「第二種ノ所得ニ附イテハ此金
額仕拂ノ際云々」トゴザイマスル條項ハ、自然ノ結果デ是ヲ削ルコトニナリ
マシタ、其他ハ悉ク原案ヲ可トスルコトニ決定ヲ致シマシタ譯デアリマス、
此段御報告ヲ致シマス

○高岡忠郷君(百二十九番) 議長

○議長(片岡健吉君) 百二十九番ハ何デスカ

○高岡忠郷君(百二十九番) 日程ニ就イテ緊急動議ガアリマスカラ、其意見
ヲ述ベタイ、簡單デアリマスカラコチラ申述ベマス、此本日ノ議事日程ノ
第一ヨリ三ニ至リマスルモノハ、餘程重大ナル所ノ豫算案デ、委員長ノ報告
モアリマシタガ、併シ此委員長ノ報告致シマシタルコトニ就キマシテ、豫算
委員會ノ半ニ於キマシテ、此歳入ノ最モ重キ所ノ關係ヲ持ッテ居リマスル所
ノ此地租ノ率ニ於キマシテ、多額ノ變動ヲ生シマシタガタメニ、此歳入ニ多
額ノ減額ガ生シマシタノデゴザイマス、此コトニ就イテハ無論政府ハ、此不
足ヲ補フニ適當ナル原案ヲ具ヘテ、提出ヲ致シマセヌケレバ、完備シマセヌ
コトニナリマスガ(是等君)ツレハマダ日程ニ移ッテ居ラヌト呼フ)併ナガラ
是マデ衆議院ノ會議ノ慣例ニ依ッテモ、明日ガ閉院スル時期デゴザイマスル
カラシテ、今日一日シカゴザイマセヌ、而シテ……(是等君)何ヲ言ッテ居ル
ノデス、マダ議事日程ニ移ッテ居ラヌト呼フ)併ナガラ私ハ議長ノ許可ヲ得
テ居リマス……

○議長(片岡健吉君) 其前ニ緊急動議デスカ、マダ此豫算案ニ移リマセヌ、移
ラヌ前ニ緊急動議ハ何デスカ、簡單ニ……

○高岡忠郷君(百二十九番) 左様デスカ、詰リ今日ノ議事日程ヲ暫ク延期致
シタイト云フ、延期說デアリマス

○議長(片岡健吉君) ツレハ日程ニ移ッタトキニ御述ベナサイ

○井上角五郎君(百八十番) 本員ハ報告ヲ致シタイト心得マスガ……

○議長(片岡健吉君) 委員會ノ報告デスカ

○井上角五郎君(百八十番) ハイ

(井上角五郎君演壇ニ登ル)

○井上角五郎君(百八十番) 本員ハ日本銀行條例中改正法律案竝ニ日本銀行
納附金ニ關スル法律案ニ就イテ、委員會ノ結果ヲ報告致シマス、是ハ施行期
限ガ政府案ニハ明年一月一日トゴザイマスカラ、特ニ此場合ニ於テ報告ヲ致
シテ置キマスデゴザイマス、其二ツノ中デ兌換銀行券條例中改正法律案ト云
フノハ、現在ノ日本銀行ノ兌換券發行制限高八千五百萬圓ヲ増シテ、一億二
千萬圓トスルコト云フノ政府案デゴザイマシテ、是ハ人口ノ増加ト云ヒ、領土
ノ増加ト云ヒ、或ハ貿易ノ擴張ト云ヒ、其他種々ノ必要カラシテ、當然政府
案ニ贊成シテ然ルベキモノデアルト、委員會ハ決議致シマシテゴザイマス、ソ
レカラ日本銀行納附金ニ關スル法律案ト申シマスノハ、政府デハ日本銀行
ガ、年々得ル所ノ利益、其利益ノ幾分ヲ殺イテ政府ヘ納メシムルト云フノガ、
是ガ政府案ノ趣意デゴザイマスガ、委員會ニ於テハ其利益カラ取ルヨリハ、
發行稅トシテ、發行兌換券ノ發行高ニ稅ヲ課シタラ宜カラウト云フコトデ、
其ヤウナ意味ニ修正ヲ致シマシテゴザイマス、是ニ就イテハ聊カ申上ゲテ置
カナケレバナリマセヌガ、政府委員ノ云フ所ニ依リマスレバ、強キ委員會ノ
決議ニ反對ト云フノデハゴザイマセヌケレドモ、委員會ノ決議ノ如クシテハ
不便デアル、其不便デアルト云フノハ兌換券ヲ發行スル、發行ヲスレバスル
程稅ヲ取ルト云フヨリハ、其利益カラ稅ヲ取ルト云フ方ガ、ドウモ銀行ヲシテ
我國ノ如キ状態ノ下ニ於テ、政府ノ此民間ノ經濟ヲ調理シ、外國ノ貿易ヲ調
理スル點ニ於テ、政府ノ意向ト同一ナラシムルニハ、發行稅ヨリハ納付金ノ
方ガ都合ガ宜シト思フト云フノガ、一ノ理由トシテ發行稅ニセラレレハ困
ルト云フコトデアリマシタガ、併シ委員會ハ發行稅ニスルト云フコト、決シ
マシタ、此委員會ガ發行稅ニスルコトニ決シマシタノハ、其發行シタル兌
換券ノ高ニ對シテ千分ノ十ノ稅ヲ課スルト云フコトデゴザイマシタガ、是
ハ諸君ノ御參考ニ一言申上ゲテ置キマス、今日マデノ年々ノ日本銀行ノ利益
ノ高ヲ調ベテ見マスレバ、明治二十三年カラ明治二十九年マデノ所デハ利益
ニ稅ヲ掛ケルトシテ、平均一箇年ハ十四萬圓取レルコトノ計算ニナッテ居リ
マス、二十三、四、五、六、七、八、九此七年間ニ、日本銀行ノ利益ヲ勘定シ
テ、サウシテ政府案ノ如ク取レバ、八十四萬圓ハ取レルト云フコトニナ
居リマス、又三十年三十一年即チ昨今ノ所デ、日本銀行ニ稅ヲ掛ケテ政府案
ノ如クスレバ、百二十三萬圓取レルト云フ計算ニナッテ居リマス、然ルニ此
委員會ノ決議シタ所ニ依ッテ見マスレバ、私ガザット計算シタ所デハ、年々
七十萬圓ホカ取レナイト思ヒマスノデ、委員會ハ日本銀行ニ對シテハ餘程便
利ヲ與ヘタモノト云フコトノ結果ノヤウニ見エテ居リマスダケノコトハ、諸
君ヘ念ノタメニ御報告ヲ申上ゲテ置キマス、何故ニ委員會ノ如クスレバ、年
ニ七十萬圓程シカ取レナイカト云ヘバ、或ハ政府ヘ無利息貸シタリ、或ハ
正金銀行勸業銀行等ノ方ヘ融通シタ所ノモノガ、一億二千萬圓ノ發行高ノ内
カラ差引イテ見ルニ、年々大概此兌換券發行高ト云フモノガ、此法律ニ依リ

マスモノガ、一億二千万圓ガ制限デゴザイマスガ、通例一億方ト見テ宜カラ
 ウト思フ、一億方ト見マシタ中カラ、凡ソ二千万圓乃至三千万圓ヲ差引イタ
 殘リニ十分ノ十ヲ掛ケルカラ、少クテ七十萬、多クテ八十萬ヨリ餘計ノ數ハ、
 委員會ノ決議ノ如クスルテ取レヌト思フ、一方ニ政府案ノ如クスレバ、二十
 三年以後二十九年マデノ結果デモ、八十四萬圓ハ取レル、昨今ナラバ百二十三
 萬圓ハ取レルト云フ計算ノコトモ、併テ御參考ニ申上ゲテ置キマス、是ガ即
 チ委員會ノ結果ト委員會ノ決定シタル所ノ、總テノ取調シタル計算杯ノ詳細
 デゴザイマス、是ダケヲ報告致シマス

〔神輦知常君演壇ニ登ル〕

○神輦知常君(二百九十三番) 關稅定率法中改正法律案ノ委員會ノ報告ヲ致
 シマス、デ、此法ハ三回ノ會ヲ開キマシテ、十分政府委員ニ質問ヲ致シマシタ
 結果、總テ原案ノ通ニ可決セラレテ然レシト確定致シマシタ、其實問致シマ
 シタ廉ニ附イテハ、或ハ詳シク述ベ置キマシタ方ガ、御參考ニナラウト思
 フ箇條モアリマスガ、是ハ總テ述掛リマスルト、數字ニ互ツテ長イモノニナリ
 マスルカラ、且ツ政府委員カラ承ツタ所デ、委員満足シテ原案ノ通デ宜カラ
 ウト決定致シタノデゴザイマスルカラ、御質問等ガゴザイマスレバ、政府委員
 ヨリ直チニ御聽ニナル方ヲ希望致シマス

○議長(片岡健吉君) 是ヨリ議事日程ノ第一ニ移リマス

第一 明治三十二年度豫算案

○星亨君(二百三十四番) 茲ニ緊急動議ヲ出シマス、唯今瀧口以下ノ三委員
 長ヨリ報告ニナリマシタノヲ其順序ニ從ツテ直チニ當席ニ於テ議スルタメ
 ニ、議事日程ヲ變更致ス動議ヲ出シマス

〔贊成々々ト呼フ者アリ〕

○議長(片岡健吉君) 今星亨君カラ此所得稅法改正法律案、外二件ヲ議スル
 タメ議事日程ヲ變更シテ、直チニ報告ノ順序ニ議スルト云フ動議ガ出マシタ
 ガ、御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者多シ〕

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス

○井上角五郎君(百八十番) 唯今ノハ二件デゴザイマスカ、所得稅ノ外三件
 デハアリマセヌカ

○議長(片岡健吉君) 成ル程井上角五郎君ノ御報告ニナツタノハ、二件デア
 リマスルカラ、所得稅法改正法律案外三件デアリマス、正誤ヲシテ置キマス
 第一ニ此所得稅法改正法律案之ヲ議題ニ供シマス

所得稅法改正法律案(政府提出)

第一讀會ノ續

○議長(片岡健吉君) 大體ニ就イテ御異議ガナケレバ、第二讀會ヲ開クヤ否
 ヤニ就イテ、採決致シマス

〔直チニ開クベシト呼フ者アリ〕

○議長(片岡健吉君) 直チニ二讀會ヲ開イテ御異議ガナケレバ、二讀會ヲ開
 キマス

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(片岡健吉君) ソレデハ第二讀會ヲ開キマス

所得稅法改正法律案

第二讀會

○恆松隆慶君(九十七番) 別ニ異議ハゴザイマセヌ、讀會ヲ省略シテ確定セ
 ラレシコトヲ希望致シマス

○星亨君(二百三十四番) 瀧口君ノ修正案ガアルノデアリマセヌカ

○瀧口歸一君(二百八十五番) 此四十八條ノ所ニ改正ヲ致シタイデゴザイマ
 スガ、唯今御手許ニ向ケテ案ヲ呈シテ置キマシタ

○議長(片岡健吉君) 瀧口君カラ修正說ガ出マシタカラ、書記官長カラ讀上
 ゲマス

〔林田書記官長朗讀〕

第四十八條 此法律ハ明治三十二年分ヨリ施行ス

○瀧口歸一君(二百八十五番) モウ一ツゴザイマス

○議長(片岡健吉君) 今ノハ誤ガアル、サウデスカラ、モウ一應讀上ゲマス
 (林田書記官長朗讀)

第四十九條 此法律ハ三十二年分所得稅ヨリ之ヲ適用ス

第四十九條 明治二十年勅令第五號所得稅法ハ明治三十一年分所得稅限リ
 廢止ス

〔贊成々々ト呼フ者アリ又異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(片岡健吉君) 定規ノ贊成ガアリマスカ

〔贊成々々ト呼フ者アリ〕

○議長(片岡健吉君) 少シ定規ニハ足ラヌヤウデス

○望月長夫君(十九番) 今ノ瀧口君カラ出マシタ修正說ガ、議題ニナリマシ
 タカ

○議長(片岡健吉君) マダ議題ニナリマセヌ、定規ノ贊成ガアレバ議題ニ致
 シマス

〔贊成々々ト呼フ者アリ〕

○議長(片岡健吉君) 定規ノ贊成ガアルト認メマス、本案第一條第二條ヲ議
 題ニ供シマス、是ハ委員會ノ修正モアリマセヌカラ、御異議ハアリマスマイカ

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通り決シマス——次ニ第三條

○鈴木總兵衛君(百四十五番) 此第三條ニ就イテ修正致シタイコトゴザイ
 マス、此第三條中ノ原案ハ第三種ト云フノハ、即チ委員會ニ於テ第二ト修正ニ
 ナツテ居リマス、個人ノ所得ト云フ所、十萬圓以上ハ千分ノ五十五、以下五萬
 圓以下ハ千分ノ五十、三萬圓以下ハ千分ノ四十五ト云フ等級ガアリマスガ、我
 國ノ是マデノ稅率ニ千分ノ五十以上ヲ課シタト云フコトハ、營業稅法中ニ席
 貸茶屋トカ、或ハ料理屋等ニ於テ千分ノ六十從業者ト云フモノガアリマス、其
 他ニハ多ク類例ヲ見マセヌ、因ツテ之ハ千分ノ五十、五萬圓以上千分ノ四十、
 三萬圓以上千分ノ三十五、三萬圓以上千分ノ三十、一萬五千圓以上ハ削ツテ、
 一萬圓以上千分ノ二十五、五千圓以上千分ノ二十、三千圓以上ハ削ツテ、
 上ハ削ツテ、千圓以上ハ原案ノ通、五百圓以上ハ削ツテ三百圓以上ハ原案ノ通、
 是ダケノ修正意見デアリマス

○議長(片岡健吉君) 此修正說ハ案ヲ具ヘテ議長ノ手許マデ御回ヲ願ヒマ
 ス、チヨット茲デ聽取レマセヌカラ——定規ノ贊成ガナイト認メマス

〔決々ト呼フ者アリ〕

○議長(片岡健吉君) 委員會ノ修正税ニ就イテ採決致シマス、委員會ノ修正ニ御異議ナシアリマセヌカ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、委員會ノ修正説ノ通ニ決シマス、是カラ第四條ヲ議題ニ供シマス、是ニハ委員會ノ修正説ガアリマス

○議長(片岡健吉君) 委員會ノ修正説ニ御異議ガナケレバ、其通決シマス——第五條ヨリ第二十條マデヲ議題ニ供シマス、此處ニハ第三條ノ修正ノ結果デ、數字ガ變ッテバカリデゴザリマス

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、原案ノ通決シマス

○星亨君(二百二十四番) 唯今ノ瀧口君ノ修正ハ、マダソコヘハ回リマセヌカ

○議長(片岡健吉君) 第二十一條ヲ議題ニ供シマス、委員會ノ修正通テ、御異議ハアリマスマイカ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、其通決シマス——第二十二條ヲ議題ニ供シマス、是モ委員會ノ修正ガアリマス

○議長(片岡健吉君) 委員會ノ修正通御異議ハアリマスマイカ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、其通決シマス——第二十三條ヲ議題ニ供シマス

○議長(片岡健吉君) 「ト呼フ者アリ」
〔修正通御異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、其通決シマス
〔恆松隆慶君〕逐條デナク全部委員會ノ修正ト瀧口君ノ修正ト併テ賛成デアリマスカラ「ト呼フ」

○議長(片岡健吉君) 第二十四條ヲ議題ニ供シマス、是ニハ修正ガアリマス
〔修正通御異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君) 委員會ノ修正通御異議ガナケレバ、其通決シマス——二十五條カラ三十一條マデハ、修正ガアリマセヌ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、原案ノ通決シマス、三十二條ニハ委員會デ「手當」ヲ「日當」ト直シテアリマス——委員會ノ修正通御異議アリマスマイカ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、其通決シマス——第三十四條ヲ議題ニ供シマス、委員會ノ修正通御異議ハアリマスマイカ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、其通決シマス——第三十五條ヲ議題ニ供シマス、是ハ委員會デ「三」ト云フ數字ガ「二」ト直ッテ居リマス、是モ

委員會ノ修正通テ、御異議ハアリマスマイカ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、其通決シマス——第三十六條ト三十七條ニハ委員會ノ修正ガアリマセヌ、原案通テ、御異議ハアリマスマイカ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、其通決シマス——三十七條ヲ議題ニ供シマス、是ハ委員會デ「四」ト云フ數字ガ「三」ニナリ下ノ方デ「三」ト云フ數字ガ「四」ニ直ッテ居ル、其他同條第三項ノ次ヘ一項ヲ加ヘルコトニナッテ居リマス、是ハ委員會ノ修正通御異議アリマスマイカ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、其通決シマス、第三十八條ヲ議題ニ供シマス、是モ委員會ノ修正通テ、御異議ハアリマスマイカ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、其通決シマス

○恆松隆慶君(九十七番) 總テ委員會ノ修正説ニ賛成スルノデゴザイマスカラ、其通、ツレテ瀧口君ノ今日修正シタノモ同意デアリマスカラ、ドウカ一括シテ會議ニ付セラレンコトヲ希望シマス

○議長(片岡健吉君) 第三十九條カラ四十七條マデ、是ハ委員會ノ修正通テ、御異議アリマスマイカ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、其通決シマス——附則ノ方ハ瀧口君ノ修正通テ御異議ハアリマスマイカ

○望月長夫君(十九番) 唯今瀧口君カラ出マシタ第四十八條ノ修正ハ、私ハ善クナイト思フ、原案ガ尤モ明晰デアラウト思フ、瀧口君ノ修正ハ要スルニ法人ノ所得ニ就イテ其必要ヲ感ゼラレタモノデアラウト思フ、例ヘバ昨年ノ九月一日カラ——昨年ト云フコトハ、具合ガ惡ウゴザリマスガ、今年九月一日カラ三十二年ノ三月三十一日ヲ一事業年度トシタヤウナ場合ニ配當金ヲ定メルトカ、純益ヲ定メルトカ、九月一日ヨリ二月三十一日マデヲ一期トシテ、必シモ本年ノ十二月三十一日マデニ一事件ニ就イテ取引ヲ完結スル、其利益ノ分ツタモノデモ、積算ガ即チ來年ノ三月三十一日ニナレバ、此積算ノ利益ニ向ッテ徴收スルト云フノガ、原案ノ主意デアリマス、然ルニ唯今瀧口君ノ説ハ是ヲ分割シヤウ施行ノ初ノ年ニ限ッテハ、會社ノ純益ノ内ノ十二月三十一日マデニ取引ノ完結シタモノト、來年一月一日以後ニ取引ノ完結シタモノトヲ區別シテ、而シテ課税ヲシヤウト云フ主意デアル、果シテ左様ノ意味デアレバ、此法律施行ノ際ニ、一旦全ク所得税ヲ課セラレナイ部分ガ生ジテ來ヤウト思フ、從來ノ所得税法ニ依リマセヌ、其年内ニ己ノ所得スル金額デナケレバ、決シテ届出ハ致シテ居リマセヌ、ツレテ來年ノ三月ニ配當ヲ受ケル金額ハ、此様ヲ持ッテ居ル株主カラ決シテ明治三十年ノ所得額中ニ届出ハシテ居リマセヌ、然ルニ若シ左様ニ分割シテ、サウシテ課税スルコトニ致シマセヌレバ、特ニ其計算ノ繁雜ナルノミナラズ、各個人ノ所得トシ

テモ、亦法人ノ所得トシテモ、一度所得稅ヲ課セラル、コトヲ全ク免ル、時期ガ生ジヤウト思ヒマス、ソレデ或ハ其四十八條ガ重複ニナルガ如キ疑ガ見エ
ルカラ、瀧口君ノ御説ガ出タノデアラウ、ケレドモ今私ノ述ベマシタヤウナ次
第デゴザイマスルカラ、現在ノ法律ニ依ッテ、決シテ各個人ガ決シテ所得稅ヲ
納メテ居ラスノデアリマスカラ、總令來年度ニナッテカラ其取引ガ完結シタ時
期ガ、前年度ニ在ルモノニ課稅致シマシテモ、總益金ノ内ニ課稅致シマシテ
モ、課稅ハ決シテ重複ニ相成ル如キコトゴザイマセヌカラ、瀧口君ノ修正
ハ甚ダ繁雜ニシテ、且ツ左様ニ一旦全ク課稅ヲ免カル、ヤウナ所得ガ出來ル
ヤウナ都合ガゴザイマスカラ、私ハ原案ノ最モ明晰ナルガ宜イト思ヒマス
カラ、瀧口君ノ修正説ニ反對ヲ致シマス

〔政府委員大藏書記官若槻禮次郎君演壇ニ登ル〕

○政府委員(若槻禮次郎君) 唯今瀧口君カラ修正ノ御意見ガ出マシタノデア
リマスルガ、瀧口君ノ修正ノ御意見ハ、政府ガ明治三十二年一月一日ヨリ施
行スト云フ原案ヲ出シマシタ意味ト全ク同一ノデアリマスノデ、ソレヲ唯書
換ヘタマデマアリマスカラ、唯今望月君カラ御論ノアリマシタ意味ガ遠フト
云フヤウナコトハ生ジマセヌノデ、詰リ來年ニ往ッテ決算シマス所得稅ハ、矢
張三十二年分ノ所得稅ニナリマスカラ、同一ノ意味ト云フコトヲチヨット申
上ゲテ置キマス

○議長(片岡健吉君) 瀧口君ノ修正説ニ就イテ採決致シマス、瀧口歸一君ノ
修正説ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數
○議長(片岡健吉君) 多數ト認メマス、五十條ハ原案通御異議ハアリマセヌ
カ

〔異議ナシト呼フ者多シ〕

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、原案ノ通決シマス、是デ第二讀會
ハ濟ミマシタ

○恆松隆慶君(九十七番) 直チニ三讀會ヲ開イテ確定ニナランコトヲ希望シ
マス

〔贊成々々ト呼フ者多シ〕

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、直チニ三讀會ヲ開クコトニ致シマ
ス

所得稅法改正法律案

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(片岡健吉君) 全部ニ就イテ御異議ガナケレバ、確定致シマス、其次ハ
兌換銀行券條例中改正法律案

兌換銀行券條例中改正法律案(政府提出)

○田口卯吉君(百四番) 意見ヲ述ベマス

○議長(片岡健吉君) 今ハ兌換銀行券條例中改正法律案デアリマス、ソレニ
就イテ御意見ガアリマスカ

○田口卯吉君(百四番) サウデゴザイマスガ、二讀會デ……

○議長(片岡健吉君) 大體ニ就イテ御異議ガナケレバ、第二讀會ヲ開クコト

ニ御異議アリマスマイカ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、第二讀會ヲ開クコトニ致シマス、
直チニ第二讀會ヲ開クコトニ御異議アリマスマイカ

〔異議ナシト呼フ者多シ〕

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、直チニ第二讀會ヲ開クコトニ致シ
マス、田口卯吉君

兌換銀行券條例中改正法律案

○田口卯吉君(百四番) 私ハ納付金ノ方デ

○恆松隆慶君(九十七番) 贊成致シマス、讀會省略デ確定ナランコトヲ希望
致シマス

○議長(片岡健吉君) 是ハ甚ダ簡單ナルモノデ、今委員長ノ報告通修正モ何
モアリマセヌカラ、今恆松隆慶君カラ、讀會省略ノ動議ガ出マシタ、御異議
アリマスマイカ

〔贊成ト呼フ者多シ〕

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、讀會ヲ省略スルコトニ致シマス
〔異議ナシト呼フ者多シ〕

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、直チニ確定ト認メマシテ宜シウゴ
ザイマセウカ

〔異議ナシト呼フ者多シ〕

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、其通決シマス、今度ハ日本銀行納付
金ニ關スル法律案ヲ議題ニ供シマス

○議長(片岡健吉君) 大體ニ就イテ御異議ガナケレバ、直ニ第二讀會ヲ開イ
テ宜シウゴザイマセウカ

〔異議ナシト呼フ者多シ〕

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、直ニ第二讀會ヲ開クコトニ致シマ
ス、阿部興人君

日本銀行納付金ニ關スル法律案

○井上角五郎君(百八十番) 議長、百八十番

○議長(片岡健吉君) 阿部興人君ニ登壇ヲ許シマシタ

○井上角五郎君(百八十番) 本員ハ修正説ガゴザイマセヌガ
○議長(片岡健吉君) 阿部興人君、少シ御待下サイ、井上角五郎君ノ修正説
カラ先キニ――井上角五郎君

〔贊成ト呼フ者多シ〕

○井上角五郎君(百八十番) 本員ハ現在ノ問題ニナッテ居リマスル案ニ就キ
マシテ修正ノ意見ヲ出シマスデゴザイマス、即チ本員ハ委員ノ可決シテ報告

日本銀行納付金ニ關スル法律案

○井上角五郎君(百八十番) 議長、百八十番

○議長(片岡健吉君) 阿部興人君ニ登壇ヲ許シマシタ

○井上角五郎君(百八十番) 本員ハ修正説ガゴザイマセヌガ
○議長(片岡健吉君) 阿部興人君、少シ御待下サイ、井上角五郎君ノ修正説
カラ先キニ――井上角五郎君

〔贊成ト呼フ者多シ〕

○井上角五郎君(百八十番) 本員ハ現在ノ問題ニナッテ居リマスル案ニ就キ
マシテ修正ノ意見ヲ出シマスデゴザイマス、即チ本員ハ委員ノ可決シテ報告

レタルモノヲ採ルモノデゴザイマス、ソレヲ採ルト同時ニ其上ニ修正ヲ加ヘ
 マスノデ、其修正ハ此處デ讀ムデマス、日本銀行納付金ニ關スル法律案委員
 會報告中第二行千分ノ十トアル、此「十」ノ下「五」ノ字ヲ加ヘ、第三行「低利」
 トアルヲ「利息」ト改メ、第一項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ「本法納稅ノ義務ハ日
 本銀行カ既ニ負擔セル義務及將來負擔スヘキ他ノ義務ト關係ナキモノトス」
 斯ウ云フ修正案デゴザイマス、日本銀行ニ稅ヲ課シマスニ就イテハ、納付金
 ノ仕組ガ宜イカ、將タ發行稅ノ仕組ガ宜イカト云フコトニ就イテハ、相當
 ノ議論ガアルコトデゴザイマス、委員會ハ發行稅ノ仕組ガ宜イコトデ、發行
 稅ト云フコトニ決シマシタ、此發行稅ト云フモノヲ委員會デ千分ノ十ト決シ
 テ居リマスガ、私ノ計算致シマシタノニハ、假ニ一億ニ千分ノ十ト決シテ
 換券ヲ悉ク發行致シマシタ所デ、其内カラ但何ト云フモノヲ差引テ致シマ
 スト云フト、稅ヲ掛ケラレルモノハ、九千万以上、逆モ一億万ニハ足リマセヌ
 デ、九千万圓デアルトシテ、一億二千万圓悉ク發行シタトキニ稅ヲ掛ケルモ
 ノガ九千万圓デアルトシテ、稅ノ總高ハ年ニ九千万圓デゴザイマス、又一億
 万圓ニナラタトシテ、稅ノ取ルベキ高ハ、即チ年ニ百万圓ニ過ギマセヌ、ソ
 レニ一方ニハ明治二十三年以來昨今マデノ所ヲ取調ベテ見マスレバ、政府
 ノ仕組ノ如ク致シマスレバ、二十三年以來二十九年マデ、マダソレ程ニモ此
 日本銀行ガ兌換券ヲ發行スルノ必要ヲ生ジナイト云フ、即チ昨今程ニナイト
 云フ所ノ平均デモ、年々稅ノ取レル高ハ八十餘萬圓、又昨今ノ如キ割合ヲ以テ
 往ケバ、恐ラク今後斯様ナ割合ヲ以テ進ミ得ルト信ジテ居リマス、昨今ノ割合
 ハ年ニ百二十三萬圓取レル、政府ハ百二十三萬圓ヲ日本銀行カラ取ルト云フ
 目的ヲ以テ出シテ居ル法律案ヲ修正シテ、極々其往テテ百萬圓、恐ラクハ九
 十萬圓、又明治二十三年以來假ニ年々日本銀行ガ兌換券ヲ發行シテ居ル、即チ
 課稅スベキ兌換券ノ高ハ幾ラデアル、無利息ナモノノ低利ナモノヲ差引イタ
 ヲ幾ラデアル、此平均ヲ見タラ蓋シ七十萬乃至八十萬以上ノ稅ヲ取ルトハ
 出來マセヌ、悉ク極點ヲ云フテ百萬圓、或ハ九十萬圓、是マデノ側カラ往ケバ、
 逆モ八十萬圓以上ノ稅ヲ取ルトハ出來ナイカ、如ク修正シテ、此國庫多端
 ノトキニ一方ニハ、日本銀行ハ如何ナル利益ヲ得テ居ルカ、昨年下半年ニハ一
 割三分ノ配當ニシテ、其配當金高ハ百四十萬圓、別ニ七百餘萬圓ノ再配當ヲ
 シテ居ル日本中何所ニ五割六割モ儲カル商賣ガアルカ、是ダケノ利益ヲ得テ
 居ル日本銀行、地租マデ增加スル折柄、稅ヲ掛ケタテ差支ナイ、又決シテ是ガ
 タメニ困難ナコトハナイト思ヒマス、ソレニ態々率ヲ減ラシテ政府ノ目的ヨ
 リ少ク議院ガ取立テル必要ハナイト思ヒマスカラ、本員ハ委員會ノ說ヲ贊成
 シテ、委員會ノ主義ヲ贊成シテ、而シテ其率ノ上ニ於テ十ノ上ニ五ヲ加ヘ
 テ十五ト致シタハ、是ガ即チ本員ノ修正案ノ趣意デゴザイマシテ、尙ホ僅ノ
 條ヲ附加ヘタノハ、少シク文章ヲ丁寧ニシタニ過ギナイノデゴザイマス

○星亨君(二百二十四番) 私ハ井上君ノ說ニ大贊成ヲ致シマス、餘計取ル方
 ガ宜シト思ヒマス
 (贊成ト呼フ者アリ「決々」ト呼フ者アリ)

○阿部與人君(二百二番) 本員ハ此議題ニ上リマシタ政府案ニ對シテハ、絶
 對ノニ反對ヲ致シマス、即チ先キニ委員長ガ報告サレマシタ所ノ委員會ノ決

定ニ贊成ヲ致スモノデアリマス、デ此日本銀行ニ課稅ノ論ハ、諸君モ御承知
 ノ如ク今日ニ始マツタモノニアラズシテ、既ニ是マデ數回當議場ニ現レマシ
 タ所ニシテ、本員ノ如キモ第九議會ニ於テ河北勲七君外兩君ト共ニ一種ノ案
 ヲ提出致シマシタコトガゴザイマス、然ルニ從來ニ於テ政府ハ議員カラ提出
 致シマシタ案ノ如何ニ拘ラズ、毎回絕對ニ反對ヲサレテ居リマシタ所ノモノ
 デゴザイマスガ、此度ハ政府ハ從來ノ方針ヲ拋棄致シマシテ、日本銀行納付
 金ト申スル一種異様ノ題目ノ下ニ日本銀行ノ利益ノ中ノ幾歩ヲ政府ハ分割シ
 テ取上ゲヤウト云フ所ノ案ヲ出サレマシタコトデゴザイマス、ソレデ委員會
 ノ決定ノ如キハ曩ニ井上角五郎君ヨリ御報道ニナツテ居リマス、即チ過日來本
 員外一名ノ連署ヲ以テ提出致シテ諸君ノ御手許ニ回ツテ居リマス所ノ案ノ中
 ニ、唯二三ノ字句ヲ修正ト利率ノ一利率デハゴザイマセヌ、稅率ノ修正ヲ
 致シタダケノ案デ、即チ是ガ委員會ノ決定デ、本員ノ如キモ常ニ提出ノ案ト
 致シマシテハ、千分ノ七ト云フノ稅率ヲ掲ゲテゴザイマスガ、委員會ノ決議
 及國庫收入ノ如何ヲ願ヒマシテ委員會ノ決定ノ方ニ同意致シマシタ、即チ前
 デ申シマシタ其時分ノ提案ノ率稅ヲ棄テ千分ノ十ト云フコトニ同意致シタ
 ノコトハ多クゴザイマスガ、其中ニ就イテ或ハ此兌換券條例ヲ定メタ所
 ノ理由杯ヲ縷々述ベラレマシテゴザイマスケレドモ、是ニ就イテ反駁等ハ今茲
 ニ要セズ、即チ諸君ノ皆御熟知ノコトデアアルト存シマス、唯政府ガ此納付金
 ト申スル案ヲ組立ラレマシタ所ノ骨子ト申スルハ、イツレニアルカト申シテ
 見マスレバ、日本銀行ヲ申スルモノハ、其性質ニ於テ固ヨリ國家的ノモノデ
 アル、國家的ノ機關デアアルガ、其組立ハ如何ニアルカト申セバ、株主ヨリ出
 サレタル出資ト政府ガ種々保證ニ依ツテ發行ヲ許シテ居ル所ノ兌換券ノ特
 權、此ニ一樣ヨリ成立ツテ居ルモノデアアル即チソレ故ニ政府ノ見ル所ニ於テハ、
 一ハ株主ノ出資又ハ政府ノ此無形ノ出資、即チ特權ト云フモノガ政府ノ出資
 デアル、是ヨリ論ジテ見レバ即チ政府ト云フモノモ、日本銀行ニ對シテハ又
 合資人ノ一人デアアル、故ニ合資人デアアルト見マスル以上ハ、其利益ノ分配ニ
 與ルハ至當ノコトデアアル、ソレ故ニ此納付金ト云フ案ヲ提出シタト云フ所ノ
 主張デアリマス、是ガ抑々第一ニ本員ガ反對致サウト思フコトデアリマス、
 日本銀行ト云フモノハ、如何ニモ今日政府ノ言レル如キノ成立デアアルヤ否ヤ、
 如何ニモ特權ハ許シテアルニ相違ナイノデアアルサナガラ初ヨリシテ合資ノ組
 織、即チ政府モ此出シテアル無形ノモノガ、一緒ニ利益ノ分配ヲ取ケル所ノ
 權利ガアルト云フコトカラ、組立テタモノデアハ決シテナイノデアアル、元々御
 承知ノ如ク紙幣ノ發行ト云フモノハ、國家ノ特權デアアル、然ルニ之ヲ政府即
 チ政府ノ機關タル所ノ一省若クハ一局ノ官官ニ於テ取扱フコトヲセズニ、日
 本銀行ニ任セタルト云フモノハ、敢テ合資ノ主義カニ任セタノデアナイ、即チ
 政府ガ「官府ガ取扱フヨリハ、嚴重ノ條例ノ下ニ成立シタ所ノ而モ、大資本
 ヲ有シ確實ナル其上ニ、政府ガ堅ク監督ヲ行フ所ノ日本銀行ト云フ、金融ノ
 大機關ナルモノニ合セテ取扱ハセルガ便宜デアアル、即チ我國ノ經濟上ニ、財
 政上ニ、總テノ利益ノ點ニ於テ、自ラガ處分スルヨリハ、此方ニ託スルノガ、利
 益デアアルト云フ所ヨリ此兌換條例ヲ出シタモノデアアル、即チ日本銀行ニ取扱
 ハシメタモノデアアル、元々日本銀行條例ト兌換券條例トハ、別種ヨリ成立ッ
 テ居ルトハ申セドモ、併ナガラ何レガ元カ、何レガ未カト申セバ、寧ロ其保

證據等ニ依ッテ兌換銀行券ヲ取扱ハシムルタメニ、日本銀行ガ起ツタモ
 ノデアルト申シテモ、敢テ証言デハナイノデアアル、ソレニ何ゾヤ後トカラ附
 加ヘタカノ如キ論法ヲ以テ、或ハ有形ノ出資ノ如キ考ヲ以テ、今日利益ガ多
 イカラ、其利益ノ中ニ手ヲ突込シテ幾分カ分カテ出ツト云フコトハ、少シク蟲
 ノ宜過ギタ話デアルト本員ハ考ヘルノデアアル、尙ホ是ニ就イテ斯ノ如キ論法
 ノ立タヌト云フコトハ、當局者モ日本銀行設立ノ際ノ如何ヲ少シク顧慮セラ
 レタナラバ、判然スルコトデアラウト思フ、其一例ヲ舉ゲテ申シテ見レバ、
 彼ノ銀行ヲ組立テ爾當初ニ在ッテハ如何デアッタカ、縱令此二ツノ條例ヲ以テ
 彼ノ銀行ヲ設立セシメヤウト致シテモ、ナカク、世間一般ハ此條主トナッテ
 應ズルモノハナイノデアアル、故ニ政府ハ政府ノ金ノ中ヲ割イテ幾分カ、即
 チ日本銀行ノ株主トシテ、政府ハ正金ヲ出シテ株主トナッテ、他ノ株主ヲ誘導
 シタノデアアル、而モ其誘導タルヤ當ニ金ヲ出スノミナラズ、既ニ利益ノ分配
 ニ於テ政府ハ些少ノ配當ニ甘ンズルト云フ條件ヲ以テ、加入致シタ位ノコト
 デアリマス、其政府ノ株——持株ハ如何ニナッタカト申セバ、タシカ十九年
 頃ニ帝室ノ御財產ノ方ニ移ッテ居ルト思ヒマスガ、當初ノ起リト云フモノニ
 致シマシテ、此特權ヲ與ヘテ居ルガ故ニ、利益ノ分配ニ與ラウナド、云フハ、
 其當時ノコトヲ考ヘテ見レバ、思ヒ半ニ過ギヤウト思ハレルコトデアリマス、
 ソレニ此度ハ此利益ガアルカラ、又國家ガ多端ダカラト云ッテ手ヲ突込マ
 ウ、己モ合資人ノ一人デアルト云フ議論ノ起ルハ、本員ノ如何ニモ承服ノ
 出來ヌ所ノ案デアリマス、尙ホ政府ガモウ一ツ申シテ居ルハ、斯様ナ
 ト委員會等ニ於テ申シテ居リマス、併ナガラ前條ニ申スル通ニ、合資ノ一
 人デアルトハ申セドモ、元ト國家ノ機關デアアルニ依ッテ、直チニ平等ノ分配
 ヲ受ケントハ申サヌノデアアル、先ツ此株主ニ利益ノ先取ノ權利ヲ與ヘテ、然
 ル後ニ吾ミハ殘リノ中ヨリ幾部分ヲ取ラウト云フ説明デアアル、併シ是ハ殆
 前ニ申シタ論據ヨリ致セバ、根本既ニ當ヲ得ナイモノデアリマスカラ、此讓
 歩スト云フコトハ謂レナイ話デアアル、斯様ナ讓歩スル所ヨリ見テモ、此讓
 論據ノ微弱ナルコトハ、以テ證スルニ足ル本員ハ考ヘル、ソレカラ政府ノ
 意向ニ於テハ本員等ノ提出、即チ委員會ノ決定ノ如何ヲ發行稅ニ課スレバ、是
 ハ金利ノ疏通ヲ妨ゲルデアアル、斯様ナ課シ方ニハ政府ハ同意スルコトハ出來
 ヌト、強テ反對スルノデアリマスガ、是ニ就イテハ少シク申上ゲナケレバナラ
 ヌ、デ、發行稅トシテハ何故ニ金融ニ妨害ヲ與ヘルカ、政府ノ如何ニ金利ニシタ
 ナラバ、何故ニ妨害ヲ與ヘヌノデアアルカ、此點ニ至ッテハ政府ノ意ト云フモ
 ノハ、如何ニモ了解スルニ苦ムノデアアルカ、如何ナレバ吾ミノ主張スル發行稅
 ニ於キマシテモ、決シテ資本ノ中ヨリ取ルノデアリナイ、政府ガ金融ヲ妨ゲル
 ト云フノハ、資本ノ中カラ先ヅ以テ稅金ヲ先キニ引取レカラ、金融ノ妨ヲ爲
 スト、斯ウ言レマスガ、吾ミハ決シテ此稅金ヲ先キニ——營業ノ始ニ當ッテ
 政府ニ取ラウト云フノデアリナイノデアアル、即チ案ニモ掲ゲテアル如ク、前半
 季分ハ八月末、後半季分ハ翌年ノ二月末ニ取ラウト云フノデアアル、其時期
 ルヤ政府ノ案ノ如クニシテモ、其納付金ヲ取ル順序、即チ彼ノ銀行ノ營業決
 算期ノ定ツタトキニ於テ、是ハ取ルノデアアル、其納付ノ順序カラ云ヘバ、政
 府ガ金ヲ取ル時期モ——政府案ノ金ヲ取ル時期モ、此修正案ノ取ル時期モ殆
 ド同ジデアアル、然ラバ彼ト此トノタメニ金融ヲ阻害スルト云フコトハナイ、
 若シヤ假ニ政府ノ言フ所ニ一步ヲ讓リマシテ、營業開始ノ初ニ當ッテ、此稅

金ヲ天引ニ引去ルモノト假定致シマシテモ、此度ノ保證準備ノ制限ヲ擴張致
 シマシテ、合計一億二千萬圓ト相成リマシタ以上ニ於テハ、一億二千萬圓ノ
 保證準備兌換券ヲ發行スル上ニ於テ僅ニ半年營業ノ小口ニ於テ四十萬圓カ、
 五十萬圓ノ金ヲ引去ツタタメニ、金融ヲ阻害スルト云フ實際ガ現ハマセウカ、
 如何デゴザイマセウ、一億二千萬圓ノ中カラ僅カ四十萬カ五十萬ヲ取ツタ
 タメニ、金融ヲ阻害スルト云フ論理ハ決シテナイコトデアラウト本員ハ確信
 致シマス、是ハ政府ガ一種ノ口實ヲ設ケ原案ヲ維持スル言葉ニシテ、事實上ニ
 於テ障害ヲ來スベキ問題デアリナイト考ヒマス、デ若シ強テ此課稅ガ金融ヲ阻
 害スルデアリ、日本銀行ヲ設立セシメ兌換券ヲ發行セシメテ居ル趣意ニ背ク
 ト申スナレバ、是ハ寧ロ課稅ノ如何ニ依ルヨリハ、徵收上ノ名ノ何タルニ拘
 ラズ、日本銀行ニ於テ取上グル額ニ相應スルナラバ、論據アルガ、併ナガラ
 政府ハサウデナイ、唯自分ノ利益ノ分配カラ取ル金ナラバ、發行稅ガ徵收ス
 ルノガ、金融ヲ阻害スルト云フ論據ニハ、如何ニモ承服ノ出來ナイコトデア
 ルノ考ヘル、本員等ガ政府案ニ反對スルト申スノハ、前條申スル所ノ名目ノ不
 可ナルト特權云々ナド、申サレタ、此二點ノミデゴザイマセウ、是ヲ政府ニ
 於テハ是ヲ根據トシテ居ルガ、反對スルト尙ホ他ノ政府案ニ同意ノ出來ヌ
 箇條ヲ持ッテ居ルノデアアル、其コトハナゼカト申セバ、日本銀行ハ御承知ノ
 如ク固ヨリ一般銀行ト殆ド同様ニ營利會社デアアル、營利會社デアルガ故ニ、
 (星亨君)二讀會デ大體ノ論ガ出來マスカ(ト呼ブ)既ニ資本——一千二百萬
 圓ノ資本ト云フモノヲ以テ營業致シテ居ルノデアアル、其營業ノ中ニ一種ノ兌
 換券ヲ發行サシテモ、其營業ノ部分マデニ手ヲ突込シテ利ヲ分ト
 ト云フノハ、營利會社ノ上ニ干渉ノミナラズ、實ニ此利益ヲ取ルコト云フコト
 ハ無理ノ話デアアル、日本銀行ハ何ニスルカト云フニ、吾ミノ希望スル所ハ日
 本銀行ノ基礎ヲ益々堅キ上ニ固メ、即チ國家ノ大機關トシテハ、八萬圓ノ積
 立金ヲ爲シ、確實ノ上ニ確實ヲ考ヘマシタノデアアル、又サウナケレバナラヌ、
 然ルニ政府ノ申ス如クニ致シマスレバ、如何ノ結果ヲ來スデアラウ、(一)簡單簡
 單(ト呼ブ者アリ)演說ハ下手デアリマスガ、如何ノ結果ヲ來シ
 マセウカ、定例ノ積立金ヲ置キマスカラ、其他ノ少シ——如何ノ結果ヲ來シ
 例積立金ノ殘リハ三分シテ、其一部ヲ政府ガ取上ゲル、而シテ其殘リノ金ニ
 就イテハ日本銀行ガ再配當ト、若クハ積立金ヲ爲スノデアアル、併ナガラ何デ
 アルカ、其積立金ヲ爲シトスレバ、其次ニハ其積立金ヲ運用シテ得ル所ノ利
 益ハ、又其中政府ニ取上ゲラレルト云フコトニナッテ參ル、然ラバ日本銀行ノ
 株主ト致シマシテ、折角得テ居ル金ヲ後ノ樂ミニ銀行ヲ確實ニササガタメ
 ニ大イナル利益ヲ得ルタメニ積置クト云フ心ハ、一轉シテシモフ、即チ法定
 ノ積立金スラナセバ、直チニアトノ金ハ悉ク分配シテシマフト云フ論ノ起ル
 ハ、今日ヨリ豫期スルニ難カラヌコトデアアル、然ラバ日本銀行ノ積立金ヲシ
 テ僅ニ法定ダケノ積立金ヲ爲シ得ルカ、其他ニ銀行ヲ確實ナラシムルト云フ
 積立金ハ決シテ望マレヌ、然ラバ此銀行ヲ確實ニスルト云フ段ニ一種ノ缺
 ル所ガ生ズル、是ヲ本員等ノ大ニ恐ル、所デ、又銀行員ハ之ヲ畢竟スルニ勉
 強力ヲ怠ラシムルト云フ、誘引ト爲ルデアラウト思フ、今日ノ日本銀行ノ
 當局者ハ私ハ決シテ左様ナコトハナイト信シマスガ、折角働イテモ世間普
 通ノ銀行ヨリハ、又小利益ホカ得ラレズシテ、其他ノ働振ト云フモノガ出來レ
 バ、政府ニ取ラレルカラ、自然ニ人情トシテ此監督ノ上ヲ怠ルトカ、經費ノ

節減ヲ怠ルカ、或ハ活潑ノ働ニ缺グル所ガアルト云フコトハ、自然ニ惹起
スコトデ、免ルベカラザル結果デアラウト思フ、若シソレヲセシムルト、ソ
レコソ經費ノ節減ヲシヤウ、利益ヲ上ゲヤウ、收入ヲ多クシテ自分ノ分配ヲ
多クシヤウト云フコトヲ思フ、是ヨリ政府ガ益、或ハ人ノ使ヒ方ノ如キ、或
ハ利息ノ上ニ於テ、日本銀行ニ大イナル干渉ヲ導ク種ナルト思フ、決シテ
政府ガ過度ノ干渉ニナルト云フコトハ、國家ノ慶事トハ存ジマセヌ、政府案
ノ如ク致シマシレバ、以上ノコトヲ惹起スハ、決シテ疑ノナイ事實デアラウ
ト思フ、デモウ一ツ申上ゲマスハ、政府ノ此課稅法ト云フモノハ、敢テ稅源
ヲ多額ニ得ヤウト欲スル所ヨリ出デタモノデナイト云フコトハ、政府委員ガ
申シテ居リマスガ、是ハドウデゴザイマセウ、決シテ政府ガ稅金ノ多額ヲ得
タイタメニ此案ヲ提出シタノデハナイト云フコトハ、萬々承知スルガ、併ナ
ガ又政府ガ申シマスル傍ハ如何デアアルカト云フニ、既ニ諸君ノ御承知ノ如
ク三十二年度ノ豫算追加トシテ日本銀行ヨリ收入スル金ノ豫算ヲ百二十三萬
幾千圓ト云フコトニシテ居ルガ、是ガ果シテ政府ガ前申スル如ク此納付金ト
云フモノハ、多クハ金ガ取リタイカラ起ツタ次第デナイト申スルコトヲ云ハ
ル、カ否ヤト云フコトヲ申シテ置ク、先刻井上角五郎君ガ大層日本銀行ニハ
收益ガアルト、斯ウ云フコトヲ申サレタガ、本員ガ即チ政府ヨリ參考トシテ
受取ツタ書面ニ就イテ調査ヲ致シマスレバ、井上君ノ御演說トハ大イニ事實
ガ相違致シテ居ルノデアアル、日本銀行ノ從來得タル純益、即チ決算報告ニ
現レテ居ル所ノ純益及此度擴張ヲ致シマシタ參千五百萬圓ノ十分ニ餘地ナ
ク運用シ得ルモノトシテ、政府ハ迦ッテソレヨリ計算ヲ致シタ表ガアル、此
表ニ依ツテ見ルト、二十六年以來三十年ノ間ニ於テハ幾ラ得タ三十一年ニ於テ
如何ニモ、頗ル多額ノ利益ガアルカノ如ク見エテ居ル、併ナガラハ直チニ
此數ヲ以テ押ヘルコトハ出來ヌノデアアル、如何トナレバ是ハ日本銀行ニ於テ
ハ、金額ノ差ニ依ツテ一時ニ得タ所ノ利益ヲ含ンデ居ルノデアアル、又三十年
度ハ御承知ノ如ク、非常ニ利息ヲ高ク致シタ年デアアル、三十年ノ如ク高イ利
息ヲ持ツテ來テ、日本銀行ハ割引貸付ヲ爲シ、又他ノ銀行ガ是ニ倣ヒマシタ
ト致シマシタラ如何デアリマセウ、速モ日本ノ商賣モ工業モ決シテ振ヒ起ル
コトハ出來ヌノデアリマス、即チ經濟ニ大恐慌ヲ來スニ相違ナイノデアリマ
ス、然ラハ日本銀行ガ其トキニ於テハ、金ヲ得ルカノ如クアリマスケレドモ、
其結果トシテ日本銀行モ終ニハ、斯ノ如キ大利益ヲ得ルコトガ出來ナイト云
フコトハ、明ナ事實デアアル、然ラバ三十年ヲ取除ケマシテ、二十六年以來三
十年マデ、幾ラ得ルカト申シマスレバ、即チ政府ノ申ス通ニ計算致シテ見
スルト、幾ラ得ルカト申シマスレバ、即チ政府ノ案ノ如ク致シマスレバ、八
十四萬五千二百八十六圓、政府ノ言フガ儘ニ取ルト致シマシテモ、八十四萬
五千二百八十六圓ヨリ取レヌノデアアル、然ルニ此修正案ノ如ク致シマスルト、
幾ラ取レルカト申シマスルト、一億二千萬圓ノ中カラ政府ノ無利息貸付其他
ヲ引キマシテモ、矢張此修正案ノ如ク致シマスレバ九十三萬五千圓ガ取レル
ノデアアル、政府ノ言フガ儘ニ致シマスレバ九十三萬五千圓ガ取レル
六萬九千七百十四圓ノ增收ガ出來ルノデアアル、デ政府ノ案ノ通ニ致シテ見
レバ、此案ハ却テ增收ヲ得ルノデアアル、ソレニ何ゾヤ或ハ井上角五郎君ノ如キ
ハ、又是二十五ノ率ヲ増シテ增收ヲ計ラナケレ、バナラヌ、單純ニ此案ヲ以テ
租稅ヲ徵收スルノ目的カノ如ク論ゼラレタ、又政府ノ目的ハ百二十四萬圓ア

ルカノ如ク論ジラレマシタケレドモ、事實ニ於テハ此通ノ結果ニ外ナラヌノ
デアアル、然ルニ此修正ノ方ニ致サレマシテハ、決シテ日本銀行ノ本體ヲ害セ
ズ、又金融ノ疏通ヲ妨ゲズ、收入金ニ於テハ政府ノガ、原案ヨリハ却テ多額
ノ收入ヲ得ルト云フ事實ニナル、又以上此コトニ就イテ述ベマスレバ、我輩
ハ多々說ヲ持ツテ居リマスガ、最早諸君ガ皆御分リニナツタノデアラウト考
ヘル、又政府ノ案ノ不道理ニナツテ居ルト云フコトモ、御了解ニナツタト思
ヒマス、故ニ滿場ノ諸君ハ委員會ノ決議ニ、十分ナル贊成ヲセラレントヲ
本員ハ希望致シマス

〔採決〕ト呼フ者アリ

○田口卯吉君(百四番) 滿場ノ諸君、此問題ニ就キマシテハ、モウ皆サンモ
大變ニ御厭キノヤウデゴザリマスル、併ナガラ私ハ此コトニ就イテ一言申上
ゲマセヌケレバナリマセヌ譯ハ、此問題ハ若シ唯今議場ニ出テ居リマスルヤ
ウナ意見ヲ通過シマスレバ、或ハ日本銀行ノ株主ニハ、非常ノ特典ヲ與ヘルヤ
ウナコトニモナリ、或ハ其株主ニ向ツテ非常ノ負擔ヲ負ハセルヤウナ結果モ
生ジマシトモ云レズ、ソレ故ニ隨分此株主ノ財產ノ上ニモ、大イナル關係ヲ
持チマスコト、思ヒマスカラ、私ハ一言述ベテ置カナクテハナラヌ、デ、私
ハ即チ原案ヲ贊成スル者デゴザリマス、先年來此日本銀行課稅案ト云フモノ
ヲ出シマシテ、當議會ニ於テハ度々御贊成ヲ得テ、可決致シマシタコトデゴ
ザリマスルカラ、詳シイコトハ諸君ニ述ベマセヌガ、此度政府ガ原案トシテ
出サレマシタノハ、當時私共ガ出シマシタ案ト同ジコトデ、唯六分ノ配當ヲ
シタル後ニ、納付金ヲ私共ハ初二分ノ一ト云ヒマシタノ原案デハ三分ノ一
トシテ書キマシタダケノ違デアアル、ソレダケガ日本銀行ノ株主ノ特典ガ輕
クナルヤウニ思レルノデゴザイマスガ、ソレ等ノ點ハ今爭ハナイ、大體ニ於
テ私ノ精神ト合シテ居リマスカラ、原案ヲ贊成シヤウト思フ、而シテ唯今議
場ニ成立ツテ居リマス所ノ案ノ、二ツノ案トモドウモ完全ナルモノトハ思レ
マセヌカラ、其事ヲ一言致シマセウ、唯今阿部君ノ述ベラレマシタ此委員會
ノ修正意見ノ如キハ、是ハ日本銀行ノ株主ニ向ツテ、更ニ非常ノ特典ヲ與ヘ
ルモノデゴザリマス、是マデ日本銀行ノ兌換券ノ中保護準備ト云フモノハ、
八千五百萬圓デアツタ、然ルニ唯今御議決ニナリマシタ如ク、更ニ一億二千
萬圓ニスル、斯ウ云フ特典ヲ殖シマスルニ附キマシテハ、此特典ヨリ生ズル
所ノ利益ト云フモノハ、政府ハ皆上ゲ取ルト云フコトハ勿論至當デアアル、從
來吾クガ唱ヘ來ツテ居リマスルノハ、彼ノ八千五百萬ノ保護準備カラ得ル所
ノ利益モ、日本銀行獨リ取ツテシマフモノデハナイゾ、此利益ハ社會ガ取ル
ベキモノデアアルゾト云フコトヲメニ、吾々ハ日本銀行ニ向ツテ課稅論ヲ度
度出シタ譯デアアル、日本銀行ハ此特典ヲ得テ居ルガタメニ、創立以來年々一
割五分ノ利益ヲ配當シ、其餘ニ非常ノ積立金ヲシ、其積立金ヲ資本ニ組入レ、
其資本ヲ以テ行ツテ一割五分ノ配當ヲスルヤウナコトニシテ、非常ノ利益ヲ
得テ居リマスノハ、諸君御承知デゴザイマセウ、斯ウ云フヤウナ特典ヲ彼ノ
日本銀行ノ株主バカリニ與ヘテ置クノハ、惡イト云フ所カラ、課稅論ガ出タ、
此論ガ即チ此案トナツテ出テ來タノデス、サレバ今マデ與ヘテアル所ノ八
千五百萬圓ノ特典ヲ其儘ニシテ置クサヘモ、隨分非常ノ特典デアアルノニ、更

ニ三千五百萬圓ノ特典ヲ與ヘルトキニハ、此特典ハ勿論特典カラ生ズル所ノ利益ハ、勿論政府ガ取ラナクテハナラヌノデセウ、試ニ諸君御覽ナサイ、此唯今ノ委員會ノ修正ノヤウナラバ、私ハ此特典ヲ與ヘナイ方ガ宜シ、制限外發行ト云フコトハ諸君御承知デセウ、制限外發行ヲサシテ置イタ方ガ、餘程宜イノデ、三千五百萬圓ノ制限外發行ヲ爲シマシタトキニ、今日ノ法律ニ依リマズレバ、年五分ノ稅ヲ徵收スルコトニナル、年五分ノ稅ヲ三千五百萬圓ニ徵收致シマズレバ、百七十五萬圓ノ稅ガ政府ニ上ルノデ、然ルニ委員會ノ修正ニ依リマズレバ、千分ノ十ト云フ、詰リ一億二千萬圓悉ク發行シマシテモ、僅ニ百二十萬圓ヨリ外得ラレナイ、サウスルト五十萬圓——年々五十萬圓ノ利益ト云フモノヲ更ニ日本銀行ニ加ヘルト云フコトニナリマヌル、此ノ如キ特典今マデ得テ居ル特典デサヘドイノニ、更ニ五十萬圓ダケケテ年々日本銀行ノ株主ニ與ヘルト云フ御議決ハ、ドウモ私ニハ其意味ガ分ラヌ、恐ラクハ日本銀行ノ株主杯ハ、少シハ運動シテ居リハシナイカト思レルヤウナ氣ガスル

御尤デアリマスガ、是ハ餘程荒ッポイ勘定ト云フノデス、私カラ云ヘバ——何トナレバ千分ノ十デハ、誠ニ輕過ギルカラ、千分ノ十五ニスル、斯ウ云フ行ノ發行——今日得テ居ル所ノ八千五百萬圓ノ保證準備ノ中ニハ、政府ハ貸シテ居ルノハ無利息デ二千二百萬圓モ貸シテ居ル、此無利息デ貸シテ居ルモノニ向ッテモ十五ヲ掛ケル、正金銀行ニハ二分デ貸シテ居ル、是ニモ十五ヲ掛ケル、又國立銀行ノ發行紙幣ニ對スルモノハ、發行券デナイ、ソレニ對シテモ十五ヲ掛ケル、斯ウ云フヤウナ譯ニナリマヌト、誠ニ勘定ガ錯雜シテ、私共或ハ日本銀行ノ株主ニヒドイ重イモノガ往キハセヌカト思フ懸念モアル、又私ニハ其勘定ハ能ク分ラヌ、併ナガラ分ラヌ程實ハ亂暴ナ勘定ノ立テ方ト私共ハ信ズル、ソレヨリハ政府案ガ誠ニ宜シイノデス、年一割六分ダケ配當サシテ、而シテ其後トニ殘ッタモノ、三分ノ一ハ、政府ニ取ル、併ナガラ多年多額ノ配當ヲシテ居ルモノデアアルカラ、一割ダケハ日本銀行ノ株主ニ向ッテハ配當サセル、ソレダケハ保證サシテ置ク、一割ノ保證ヲ與ヘルト云フノハ穩當ナ話、ナゼナレバ今マデ一割五分モ配當シテ居タ株主デゴザイマスカラ、ソレニ一割ノ配當ダケハ保證シテ置イテ、其餘ノモノハ取ルト云フ原案ハ私ハ穩當ト思フノデス、モウ少シ私ハ強ク、實ハ二分ノ一ト云フ說ヲ立テタイノデゴザイマスガ、ソレ等ノ說ヲ述ベル場合デナイト思ヒマスカラ、原案ヲ維持シテ置キマス、ドウカ是ハナカクノ人ノ財産上ニハ大關係ノアルコトデゴザイマスカラ、若シ御議決ニナルナラバ、原案ノ如ク御議決アラントトテ希望致シマス

○議長(片岡健吉君) 採決致シマス、井上君ノ修正說ハ委員會ノ修正ヲ修正シタルモノデアリマス、第一ニ井上角五郎君ノ修正說カラ採決ヲ致シマス、是ガ讀レマシマナラバ、次ニ委員會ノ修正說ニ就イテ採決ヲ致シマス其次ニハ原案ニ就イテ採決ヲ致シマス

○井上角五郎君(百八十番) 本員ノ修正說ヲモウ一度朗讀ヲ願ヒマス

○議長(片岡健吉君) 井上君ノ修正說ハ、始ニ朗讀ヲ致シマシタガ、是ヲ委員會ノ修正說ニ附加ヘテ、今書記官ヨリ讀上ゲルコトニ致シマス

(廣瀬書記官朗讀)

日本銀行ハ兌換銀行券條例第二條第二項ニ該當セル保證ニ據リ發行スル兌換券ノ每一箇月ノ平均發行高ニ對シ其發行稅トシテ一箇年千分ノ十五ノ割合ヲ以テ政府ノ納稅スヘシ但シ政府ノ特命ニ依リ一箇年千分ノ十若クハ其以內ノ利息又ハ無利息ヲ以テ政府又ハ其ノ他ヘ貸付ケタル兌換券ニ對シテハ其ノ納稅義務ヲ免除ス

本法納稅ノ義務ハ日本銀行ノ既ニ負擔シ及將來ニ於テ負擔スヘキ他ノ義務ト關係ナキモノトス

納稅期限ハ一箇年ヲ兩度ニ區分シ前半季分ヲ八月三十一日後半季分ヲ翌年二月二十八日限リ納ムルモノトス

鈴木總兵衛君(百四十五番) 念ノタメ井上君ニ質問ガアリマスガ

○議長(片岡健吉君) 今決ヲ採ル所デゴザイマス、モウ質問ハ許シマセヌ、井上君ノ修正說ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(片岡健吉君) 多數ト認メマス、井上君ノ修正說ニ決シマス

○恆松隆慶君(九十七番) 是モ例ニ依ッテ直ニ三讀會ヲ開イテ確定セラレンコトヲ希望致シマス

○議長(片岡健吉君) 直ニ三讀會ヲ開イテ御異議アリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 然ラハ直ニ三讀會ヲ開クコトニ致シマス

日本銀行納付金ニ關スル法律案(政府提出) 第三讀會

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 御異議ナケレバ、今ノ井上角五郎君ノ修正說通決シマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 次ハ關稅定率法及同法附屬輸入稅表中改正法律案ヲ議題ニ供シマス

關稅定率法及同法附屬輸入稅表中改正法律 第一讀會ノ續

案(政府提出)

○星亨君(二百三十四番) 唯今ノ何ハ、一向修正モ何モナイノデスカ

○議長(片岡健吉君) 修正モ何モゴザイマセヌ

○星亨君(二百三十四番) 然ラバ原案通讀會ヲ省略シテ可決……

○恆松隆慶君(九十七番) 直ニ讀會ヲ省略シテ……ト云フ星君ノ動議ニ贊成デアリマス

○議長(片岡健吉君) 是ハ甚ダ簡單ナルモノデ、委員會ノ報告モ原案通ニ決シテ居リマスガ、讀會ヲ省略シテ宜シウゴザイマスカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 然ラバ讀會ヲ省略シテ直チニ確定議ヲ開キマス

關稅定率法及同法附屬輸入稅表中改正法律案 確定議

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 御異議ナケレバ、原案ノ通決シマス——是ヨリ議事日

明治三十二年度豫算案 甲號

○高岡忠郷君(百二十九番) 議長

○議長(片岡健吉君) 緊急動議デスカ

○高岡忠郷君(百二十九番) サウデス

(高岡忠郷君演壇ニ登ル)

○高岡忠郷君(百二十九番) 極ク簡單ニ述ベマスケレドモ、私ハ餘程重大ナ

關係ヲ有シテ居リマスルト思ヒマスカラ、演壇デ申上ゲマスルガ、此豫算ニ

就キマシテハ既ニ此歳入ト歳出ノ均衡ヲ得ルト云フコトガ、最モ編成ノ原理

最モ重要ナルコトデアアルト考ヘマスル、然ルニ此歳入豫算委員長ガ報告セラ

レマシタル通、豫算委員ノ審議中ニ於キマシテハ、最モ此歳入ノ重モナル所

ノ地租ノ歳入ニ移動ヲ生ジタト云フコトデアリマス、此場合ニ於キマシテ

ハ宜シク此政府ハ責任ヲ負ウテ居リマスナラバ、是ニ對スル所ノ即チ此歳入

案ヲ提出致シマシテ、直チニ此本會ニ提出セラル、ノガ適當ノコトデアアル

思ヒマス、然ルニ政府ハ此一方歳入案ニ同意——歳入案ノ輕減ニ同意セラ

ルニモ拘ラズ、其之ヲ填補スル所ノ途ヲ問ヒマスレバ、未ダ考慮中デアアル

云フコトデアリテ、答ヘマセコトデアリマス、併シ私ハ當時此審査委員ニ

居リマシテモ、矢張其コトヲ問ヒマシタケレドモ、政府ガ此事ニ就キマシテ

慎重ノ考慮ヲナサルト云フコトヲ或ハ御親切ノコトデアアルカト考ヘマスノ

ゴザイマス、如何トナレバ曩ニ政府ハ既ニ此地租ノ増徴ヲシナケレバ到底財

源ハナイモノデアアル、即チ前内閣ニ於キマシテハ、色々ナル所ノ案ヲ立テ、

置イタニモ拘ラズ、ソレヲ一切廢シマシテ即チ地租ニ依ラナケレバナラヌ

ト云フコトノ意見ヲ政府ハ固持シテアルノデアリマス、然ルニ今此地租案ガ

フ緊急動議ヲ出サレマシタ、制規ノ贊成ガアルナラバ、採決致シマス

(贊成々々ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 贊成ガアリマスカラ、採決ヲ致シマス、高岡忠郷君ノ豫

算案ノ議事ヲ來年マデ延バシタイト云フ動議ニ同意ノ諸君ハ、起立ヲ請ヒマ

ス

起立者 少數

○議長(片岡健吉君) 少數、三十五番

(石原半右衛門君演壇ニ登ル)

○石原半右衛門君(三十五番) 私ハ此豫算案ニ就イテノ意見ヲ述ベヤウト思

ヒマスルガ、此豫算案ノ全部ニ就イテ政府案ニモツレカラ豫算ノ査定案ニモ

雙方トモ反對ヲ致スノデゴザイマス、其反對ヲシマスルノハ、此豫算全體ニ關

シマシテ其計畫ガ國力ニ對シテ過大ニ失スルヲ以テ、政府ハ豫算全部ヲ撤回

シテ更ニ計畫ヲ改メテ提出セラレンコトヲ求ムル、斯ウ云フ趣意デアリマ

ス(ノウ)ト呼フ者アリ又「贊成々々」ト呼フ者アリ)勿論此戰後ノ經

營ヲ根本的ニ改ムルト云フ希望デアリマス、三十二年度歳入經常部ノ總

額、即チ今度ノ増稅ハ除キマシタ所ノ總額一億四千三百萬圓ノ範圍内ヲ以テ

更ニ計畫ヲ立ツルコト云フ目的ヲ立テ、サウシテ撤回サセヤウト云フ趣意

デアリマス、今其分配ノ方式ヲ示シテ撤回サスト云フコト、此方式ヲ茲ヘ書イ

テ參リマシタカラ、即チ茲デ是ヲ提出致シマスルカラシテ、此趣意ヲ一應朗

讀致シマス、明治三十二年度歳入歳出更定案、歳入一億千五百五十五萬八

一圓、此一億何某ハ但三十二年度經常歳入、一億四千三百五十萬ト云フ高

ヨリシテ、二十九年ニ起シタ新財源ノ二千七百七十萬ト云フモノヲ控除シタル所

ノ數デアリマス、歳出ノ方ハ一金八千五百三十一萬七千七百七十九圓、是ハ

ニ偶、一時ノ變ニ過ギヌト申シテ直様其狀況ヲ變ズルト云フガ如キコトハアルマシキ筈ノモノデアアル、然ルニ政費ハ八千万圓ノ歲計ガ突飛シテ、サウシテ二億四千万圓ト爲ルト云フヤウナコトハ、即チ安舉デアラウト思フ、此世ノ中ノ生物知りノ財政學者ハ、是ハ一向分ラヌ模様デアアル、併ナガラ此安舉タルコトハ、一言ニシテ明瞭デアアル、殊ニ明治二十九年ニ伊藤内閣ノ計畫シタル所ノ戰後ノ經營ハ、即チ十年計畫ト云フモノハ、三年ノ間ニ於テ二億一千四十五万二千九百四十三圓ト云フ違算ガ生ジテ居ル、亂暴ナコトデアアリマセヌカ、此違算ノ中ニハ尤モ軍備擴張ノ第二期計畫ト云フモノガ道入ッテ居ル、其第二期計畫ト云フモノ、數ハ一億四百三十二万圓程ニナッテ居ル、全ク差引キ一億六百十二万餘圓ト云フモノハ、純然タル違算超過ト云フモノニナッテ居ル、是ダケノ違算ガ出來テ居ル(分ラナイ分ラナイト呼フ者アリ)分ラヌト云フコトガアルカ、此調子デ年々累進シタナラバ如何ニナリマセウカ、到底國家ノ經濟ト云フモノハ立タメデアアル、サウシテ又當路ノ事理ヲ曉ラヌ者ハ、國力ノ増進チヤトカ、國運ノ發達チヤトカ云フコトヲ頻ニ云ヒマスガ、是ハ誠ニ妄信デアアル、拙者ガ、調ベタ所ニ依リマスルト、明治十五年ヨリ明治二十七年マデ十三箇年ノ輸出ハ、十五年ノ高ト十三年ノ高トヲ比較シマスルト云フト、一倍八割六分七厘ニナッテ居ルガ、即チ是ヲ一箇年ニ平均スルト云フト、一割四分三厘ヅ、ヨリ増シテ居ラナイ、輸入ノ方ハ二倍五割七分五厘ニナッテ、一年ニ一割九分八厘ヅ、ヲ増シテ居ル、是ハ銀貨ノ計算デアリマシテ、銀貨ニハ金貨トノ間ニ屢々高低ガアッテ、本當ノコトハ分ラナイ(笑聲起ル)是ヲ金貨ニ換算シナケレバ本當デナカラウト思ッテ、是ヲ金貨ニ換算シテ見ルトサウスルト、一年僅ニ輸出ノ方デ五分宛ヨリ増シテ居ラナイ、輸入デハ僅ニ八分三厘ヨリ増シテ居ラナイ、誠ニ此發達ノ仕方ト云フモノハ微々タルモノデアアル、此微々タル發達デアアルノニ、國運ノ増進チヤトカ、或ハ國力ノ發達チヤトカ云フコトヲ頻ニ言觸ラスノハ、誠ニ無稽ナコトダラウト思フ、ソレカラシテ此歲出入ノコトヲ少シク御話スルガ、歲出入ハ十五年カラ二十七年マデヲ豫算スルト、大抵七八千万圓ノ間ヲ昇降シテ居ル、明治十五年ノ歲出入ハ凡ソ六千六百萬圓程デアアルガ、ソレカラ十三年ノ後ノ二十七年ニ至ルト云フト、金銀貨ノ差ヨリシテ四千万圓減シテ居ル、斯ウ云フ有様ニナッテ居ル、實ニ驚クベキコトデアハナイカ、是ハ政府モ心附カズ、人民モ心附カズ(君モ心附カズ)ト呼フ者アリ)何モ心附カヌト呼フ者アリ)此減シタモノガ即チ民力休養、即チ政費節減ト云フコトニ自ラナッテ居ルノデアアル、此減シテ此民力休養ヲサレタニ附イテハ、國力ト云フモノハ餘リ變リガナイト云フコトニナッテ、幾分カ國力ヲ助ケテ發達ラシタト云フコトノ一原因ニナッテ居ラウト思フ(撤回ノ理由ガ長イナ)ト呼フ者アリ)特ニ注意セヌナラヌコトガ、即チ明治二十九年以後ノ輸出入デゴザイマス、此明治二十七八年頃ニ政府ガ、此邊東ヲ還付シタト云フコトノ失敗ヲ隱蔽センガタメニ、頻ニ論功行賞ノコトヲ行ウタリ、地方官ニ命令シテ祝捷會ト云フッテ煽動シタニ附キマシテ、一時ニ民間ノ物力ガ作興致シテ、サウシテ此二十九年三十年ト云フ所ニ至リマスルト云フト、歲出入ノ方ハ百分ノ二、三位デアリマス、所ガ歲入ノ方ハ實ニ百分ノ五十一ト云フコトニ暴進ヲ致シテ居

ル、勿論此輸入シマシタモノ、中ニハ、固定資本モアッテ他日其我生産ヲ増スノツレガ基トナッテ居ル所ノモノモゴザイマスレドモ、ソレハ誠ニ小部分デゴザイマシテ、多クハ皆贅澤奢侈ノモノデアリマス、其輸入超過ト云フモノニ附イテハ、大イニ日本ノ正貨ヲ流出スルト云フ弊ヲ釀シテ居ル(撤回ノ理由ガ長イト呼フ者アリ)斯様ナ次第デ、二三年中ニハ歲計ニ違算ガ生ジタルコトガ一億二千萬圓デアアル、外ニハ貿易ノ權衡ヲ失フコトガ二倍以上ニ及ビ、若シ清國ヨリ此價金ト云フモノヲ取ラナカッタラバ、今日日本ノ國ハドウ云フ禍害ニ罹ッテ居ルカ分ラナイデアアル(ソナナコトハ歸ッテカラ報告スルガ宜カラウト)呼フ者アリ)價金ガ二億六千万圓ハ此政府ノ豫算ニ依ルト、明治二十八年軍備擴張ヲ完成シタ後ニ、正貨ハ一億四千万圓カラアルト云フ計算ニナッテ居ル、然ルニ今日日本員杯ノ調ベテ見ル所ニ依ルト云フト、聞合セタ所ニ依ルト、七千三百萬圓ヨリ本年度ノ終ニ殘ッテ居ラヌ、明治三十八年後ニ一億四千七百七十八萬圓殘ルベキ計算ノモノガ、三十一年度ノ終ニ於テモ七千三百二十萬圓ニ減少シテ居ル狀態デアアル(恆松隆慶君「唯今ノハドウ云フ理窟デスカ、撤回ノ理由ト呼フ、田中正造君「ヤカマシイ此野郎」ト呼フ)國力ニ不相應ダカラ是ヲ撤回サセヤウト云フデアアッテ、拙者ハ國力ニ不相應デアルト云フ理由ヲ述ベテ居ルデアアル、ソレデ吾ハ始終諸君ノ議論ヲ沈黙バカリシテ聽イテ居ル譯デアアル、偶々此處ニ來テ登ルト、ワイノ云フノハ何事デアアル、斯ル大問題ノコトニ混ゼツカヘシヨシテ、妨ゲルト云フコトハ甚ダドウモ不都合ナコトデアアル(妨ゲヤシナイ)ト呼ヒ「ソレヲ讀ミ給ヘ」ト呼ヒ「講聽々々」ト呼フ者アリ)ソレデ斯ウ云フヤウナコトデ、追々正貨ハ外ニ流出シテシマウシ、又是カラ外國品ヲ此政府ヘ買入レルニ就イテ、其代價ニ拂フベキ金額ガ、マダ是カラ後一億圓程アルベキ筈デアアル正貨ハ早ヤ七千三百二十萬圓シカ殘ッテ居ラヌ、サウシテ此二十八以降ノ輸入超過ト云フモノハ、平均一箇年ニ七千六百六十萬圓程平均額ガアル、是カラ追々此順ニ輸出入ノ關係ガ復スルコトニナッテ所ガ、尙ホ一箇年ニ二千万圓位ノ輸入超過ガ免レヌ所デアアル、追々サウ云フ譯デ是カラ後三十八年マデニ、七箇年ノ間ニ一億四千万圓一箇年ニ二千万圓ノ正貨ガ海外ヘ出ルト云フコトニナル、サウシテ是カラ此物品買入レノ代價トシテ拂フベキモノハ、一億萬圓デアアル、サウスルト、二億四千万圓程海外ヘ正貨ガ流出スル、斯ウ云フ風デアアッテ見ルト、外國ニ拂フベキ金ト云フモノハ、既ニ無クナル、又此兌換制度ト云フモノヲ設ケルコトハムヅカシカラウト思フ、斯様ナ困難ナ譯デ、又之ヲ補フニモ公債ヲ募ラントセバ、内國公債ヲ募ルコトガ出來ズ、又外國カラ外國債ヲ起スコトガ出來ルカト云ヘバ、外國債モ容易ニ起サレマイト思フ、日本ノ軍事公債ハ追々英國ノ市場デ直段ガ下ガルト云フコトガアル、斯ウ云フ困難ナ國力デアアルノニ、唯無暗ニ此軍事擴張軍事擴張ト云フコトヲ云フ、ソレデ本員等モ先年ヨリ此軍事擴張ト云フコトニ不賛成デハナイ、擴張ニハ贊成シタ者デアアル、東京灣ノ砲臺ガ六十年ノ繼續事業ト云フノデ、ソレヲ憂ヘテ縮メルコトヲ主張シタ位デアアル、然ルニ今日此民間ノ人政府ノ人ハ舉ゲテ此議場ノ人多數デモ、此東洋ノ危機ガ迫ッテ來ルカラシテ、自衛ノ途ヲ一日ヲ緩ウスベカラズト云フノデ、無暗ニ軍事ノ擴張ヲ主張スル、東洋ノ危機下云フコトハ、誰デモ承知シテ居ル、其位ノコトハ承知シテ居ルガ、此軍

事ヲ擴張スル上ニモ、大イニ國ノ貧富面積、即チ此人民ノ數等ヲ調査シテ國力ニ照シテ擴張ヲシナケレバナラヌモノデアアル、ソレ故ニ無暗ニ自カラ國力ヲ願ズシテ之ヲ進デ行クト云フコトハ、甚ダ宜シクナイコトデアアル、決シテ日本ノ國力ヲ歐羅巴ノ強大國ト争フテ駢行シテ軍事ヲ擴張シテ行クト云フコトハ出來ヌコトデアアル、鄰國ガ擴張スルト云フガタメニ、コチラモソレニ追駢ケテ擴張シテ行クト云フ國力ハ決シテアルマイ、ソレハ英國ニ百三十万噸ノ軍艦ガアル、ソレカラ佛蘭西ニハ九十万噸ノ軍艦ガアルト云ウテ、直チニ我國モソレニ匹敵スル、東洋艦隊ニ匹敵スルト云フヤウナ計畫ハ出來ルモ、デハナイ、何所マデ行ッテ是デ極ツタト云フモノデハナイ、既ニ政府ガ最初明治二十九年ニ此軍備擴張ノ計畫ヲシタ時ノ目的ト云フモノハ、自ラ此外國ノ勢力ヲ比較シテサウシテ此計畫ヲシタモノデアアル、其當初ノ景況ト今日ノ景況トハ大イニ變ツテ居ルノデアアル、然ラバ當初極メテ計畫ト云フモノハ、今日ハ破レテ居ル、ソレデ元ノ一番厚イ即チ他國ノ經營通ニ就イテ行フト云フモノガ、就イテ行カヌト云フコトデアレバ、是ハ大イニ減削シテ國力ニ相應シタルモノニ改メナケレバナラヌモノデアラウト思フ、斯様ナ無謀ナ軍備擴張ト云フモノハ、決シテ我國家ハ許サヌ所ノモノデアアルカラシテ、是ヲ大イニ削減シテ、サウシテ新ニ計畫ヲ立テ、サウシテ追メ國力ガ回復スルニ從ッテ軍備ヲ擴張シテ行クト云フヤウナ基礎ヲ立テルコトヲ希望スルノデアアル、以上申シタヤウナ趣意デアアルカラシテ、政府ハ此本年出タ所ノ三十二年度ノ豫算ト云フモノハ撤回ヲシテ、サウシテ新ニ此議場ヘ計畫ヲ改メテ提出シテ、此議會ノ協賛ヲ求メルヤウニサレタイト思フ

○議長(片岡健吉君) 今石原半右衛門君ノ述ベラレタル此豫算ヲ政府ヘ撤回サセヤウト云フ動議ハ、先決問題ト思ヒマス、是ニ就イテ採決致シマス——此豫算ヲ政府ヘ撤回サセヤウト云フ石原半右衛門君ノ動議ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 少數
○議長(片岡健吉君) 少數ト認メマス、是ヨリ豫算甲號歲出經常部ヲ議事ニ掛ケマス、第一款ノ 皇室費ニハ、御異議ガアルマイト認メマスカラ、原案ノ通決シマス

○議長(片岡健吉君) 外務省所管ノ全部ヲ議題ニ供シマス
○田口卯吉君(百四番) 外務省所管ニ就キマシテ修正意見ヲ議長ノ御手許マデ提出シテゴザイマス、即チ此項ニ於キマシテ西班牙公使館及オデッサ領事館設置ヲ本年ハ見合スト云フ修正意見デゴザイマス、ドウゾ御贊成ヲ願ヒマス

○議長(片岡健吉君) 呼フ者アリ
○外務大臣(子爵青木周藏君) 唯今田口君カラ御提出ニナリマシタ事項ニ就キマシテ、一應私カラ諸君ニ御注意ヲ喚起シテ置キマス、西班牙ノ馬德里ヘ公使館ヲ置クト云フコトハ、帝國政府ニ於キマシテ八年來望ンデ居リマスル事柄デアリマスル、ト申スモノハ、彼國ヨリハ明治三年——タシカ明治三

○議長(片岡健吉君) 呼フ者アリ
○外務大臣(子爵青木周藏君) 唯今田口君カラ御提出ニナリマシタ事項ニ就キマシテ、一應私カラ諸君ニ御注意ヲ喚起シテ置キマス、西班牙ノ馬德里ヘ公使館ヲ置クト云フコトハ、帝國政府ニ於キマシテ八年來望ンデ居リマスル事柄デアリマスル、ト申スモノハ、彼國ヨリハ明治三年——タシカ明治三

年以後我國ヘ公使ヲ送ッテ居リマスルノデ、爾後引續イテ今日モ彼國ヨリハ全權公使ガ輩下ニ駐留ヲ致シテ居ルヤウナ都合デゴザイマス、從ッテ我國カラモ其答禮トシテ馬德里ヘ全權公使ノ代表者ヲ置クト云フノガ、甚ダ至當ノ禮デアラウト思ヒマスルノデ、ソレガタメニ此案ヲ提出シテアリマスルノデ、又一方ニ於キマシテハオデッサト申ス所ヘ領事館ヲ置クト云フノモ甚ダ必要ナコトガアリマスルノデ、露西亞ニハ御承知ノ通アリ大キナ國デアリマス、純粋ナ領事ト云フモノガ、マダ一人モアリマセヌ、然ルニオデッサト申ス所ハ、露西亞ノ黑海ノ地ニ瀕シテ居ッテ隨分近頃ニ至リマシテハ、商賣モ大分發達シテ來マシタ場所デ、或ハ茶ノ輸入ガアリ、向フカラハ石炭ノ輸出杯ガアリ、商賣ハ益々發達スル模様ニナッテ居リマス、其他露西亞ハ面白イ國柄デアッデ、種々様々ナ、アノ國柄ハマダ開イタリ、或ハアノ國ノコトヲ知ランナラヌコトモ澤山アリマスカラ、彼處ヘ領事館ヲ置クノハ、甚ダ必要デアリマス、斯ノ如キ簡單ナル理由ガアリマスカラ、此事柄ヲ一應御考ニナッテ、此案ヲ全然御潰シニナラヌヤウニ何トカ御贊成ニナルコトヲ希望致シマス

○議長(片岡健吉君) 田口君ノ修正ニ異議ガアリマセヌカ
○議長(片岡健吉君) 呼フ者多シ
○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、田口君ノ修正説ノ如ク決シマス、他ハ原案ノ如ク異議ガアリマセヌカ

○議長(片岡健吉君) 呼フ者多シ
○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、田口君ノ修正説ノ如ク決シマス、他ハ原案ノ如ク異議ガアリマセヌカ

○田口卯吉君(百四番) 此項ニ於キマシテモ、修正ガゴザリマスル、土木會議員ノ手當古社寺保存會委員ノ手當ヲ削除スル、其金額ハ議長ノ御手許ニアル通デゴザリマス、ドウカ御贊成ヲ請ヒマス

○田中正造君(百十六番) 政府委員ガ御出デアリマスカラ……
○議長(片岡健吉君) 質問ナラ宜シウゴザイマス

○田中正造君(百十六番) 質問ナラ宜シウゴザイマス
○議長(片岡健吉君) 質問ナラ宜シウゴザイマス
○田中正造君(百十六番) 此神宮費ト云フ神社ニ關スル費用、是ヲ私ハ久シク疑ッテ居リマシタ、辛ニ今日御聽キ申シテ見ヤウト思ヒマス、神様ト云フ、何ントカ是ヲ穩當ナ所ニ移シ換ヘテハドウカト思ヒマスガ、併シ私ガノニモ穩當ナ所ガ見附ラナイガ、何卒内務省デハ不穩當ト思ヒマスノハ、能ク御存ジノコトヲ御尋スルノデスガ、一體此神ヲ敬スルト云フコトヲ知ッテ居ル以上ハ、矢張活キタ人間ノ保護ヲスルト云フコトヲ一ツシナクチヤナラヌ、人間ノ保護ヲスルト云フコトガ不十分ナ位ナ所デ、神様ヘ不敬ノナイヤウニスルト云フコトハ、餘程難イコトナシタ、失張斯ウ何所カ一ツ離レタ此俗人ノ仕事ヲ餘リヤラナイ離レタ所ガアレバ宜イガト思ヒマス、マア神祇官ノヤウナモノハ出來タラ宜カラウト思フ位ノモノデアアルガ、サリトテ神祇官杯ト申シタラ隨分古イコトヲ擲出サヤウナ笑ヲ受ケルカ知リマセヌガ、ソレ

モ亦一ツノ考デアアル、殊ニ今日ノ内務省ハ今日ノ御役人ノ態デハ、言フノモ御氣ノ毒デゴザイマスガ、ドウモツレデモ内務省ニ居レバ、内務省ト云ハナケレバナラヌ、ドウモ人民ノ保護ガ御嫌ニナツタヤウデアアル、法律上ニ於テ内務省ガ人民ノ保護ガ御嫌ニナツタト云フノハ、近來ノ有様デ、サウシテ神様ノ世話ヲスルコトハ到底土臺出來ナカラウト思ヒマスガ、ドウ云フ鹽梅ニシテ神社ニ不敬ノナイヤウニ取扱ガ出來ルカト云フコトヲ疑フ、日本ニ於テハ最モ大切ナコトデアアル故ニ御靜ニ御答辯ヲ請ヒマス

〔無用々々〕ト呼フ者アリ

〔大岡育造君〕モウ質問ノ時期ハ濟ンダ、昨日濟ンダト呼フ

〔政府委員 松平正直君〕

唯今ノ御尋ハ其餘リ要領ヲ得ナカッタヤウデスガ、豫算ノコトニ就イテハ關係ガナイヤウデアリマスカラ、御答ハ致シマス、ト思ヒマス、尙ホ又御尋ナラバ別ニ御質問ニナルコトヲ希望致シマス

○恆松隆慶君(九十七番) 私ハ内務省ノ分デハ、田口君ノ修正ニ賛成シマス、其他ハ豫算委員ノ修正ヲ以テ可ト致シマス、直チニ決議アラントラ希望致シマス

〔採決々々〕ト呼フ者アリ

○田中正造君(百十六番) 議長、私ノ質問ハマダ終リマセヌ、ドウシタノデアアル、苟モ國家ノ豫算ヲ議スルニ人ノ演說ヲ妨害シ、或ハ之ヲ輕薄ニ扱フノハ、何タルコトデアアル、多數少數ハ姑ク措イテ、何故之ヲシテ懇到切實ニ議スルコトヲセヌカ、實ニ輕薄男子ト云ハナケレバナラヌ、斯ノ如キ人間ガ國家ノ代表者ト爲ツテ此國會ニ立ツノカ、内務省ヘ質問スル、是ハ成ル程斯様ナ質問ダカラ、即答ニ明瞭ナ答辯ヲ得ヤウト云フノハ無理カモ知レマセヌガ、〔無理ナラ止メロ〕ト呼フ者アリ、明日ノ速記録ヲ御覽ニナリマシテ、是ハ宜シク御考ノ上、御答辯ヲ此說明ヲナシ下サルヤウニ御頼ミ申シマス、〔分ツタ分ツタ〕ト呼フ者アリ、内務省ノ官吏ノ揚足ヲ取ツテグツク云フヤウナ輩トハ違フノデアアルゾ、吾々ハ苟モ國家ノ代議士トナツテ出テ居ル者デアアルゾ(笑聲起ル)何ゾ其吾々ハ此大藏省ノ費目ニ買収費ト云フモノ、ナイノヲ恨ンデ居ルゾ、斯クノ如キ輕薄ナ……

〔議長ハ〕何故質問以外ノ發言ヲ止メヌト呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君) 田中君、質問外ナラバ、發言ヲ許シマセヌ

○田中正造君(百十六番) 吾々ハ……

○議長(片岡健吉君) 質問デナケレバ、許シマセヌ

○田中正造君(百十六番) 質問デナケレバ、發言ヲ許シマセヌ

○議長(片岡健吉君) 質問デナケレバ、發言ヲ許シマセヌ

○田中正造君(百十六番) 是ダケ質問デアレバ、立派ナ質問ダ

○議長(片岡健吉君) 質問デハアリマセヌ

モ國家ノ一大事豫算程大切ナモノハナイノデアアル、此豫算ヲ議スルニ當ツテ人ノ演說ヲ妨害スルト云フコトヲ職務トシテ居ルデハナイカ
○議長(片岡健吉君) 田中君、質問デナケレバ、發言ヲ許シマセヌ
○田中正造君(百十六番) 誰ノ演說デモ、演說ハ演說デアアル
〔田中君ニ退場ヲ命スベシ〕ト呼フ者アリ又〔退場々々〕ト呼フ者アリ
○田中正造君(百十六番) ナニ退場デスカ、議長ハマダ命ジナイヤウデアアル
○議長(片岡健吉君) 發言ヲ許シマセヌ
○田中正造君(百十六番) マダ質問ヲ始メタ所ガ分ラヌノデアアル、ドコマデ決議スルノデアアルカ、第一款ダケデアアルカ、ヤトラニ一瀉千里デ行クバカリガ、議員ノ職務デハナイ、何故之ヲ各款項ニ就イテ宜シク審議討論ヲシナイノデアアルカ、夢中デヤツテ往クノガ議員ノ職務デアアルカ、斯様ナ風采ヲシテカラニ斯様ナ態度ヲシテ、我帝國議會デ事ヲ輕々ニ付シテ質問……
〔此時議場騒然〕退場々々ト呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君) 議長ノ命ヲ御肯キナサラヌカ、質問デナケレバ發言ヲ許シマセヌ

○田中正造君(百十六番) エツ……

○議長(片岡健吉君) 議長ノ命ヲ御肯キナサイマセヌカ

〔分リマシタ、モウ宜シイ〕ト呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君) ツレデハモウ採決致シマス、採決致スニハ斯ウ致サウト思フデス、田口君ノ修正說ト豫算委員會ノ修正說ト同シ項ガアリマス、ツレデ初ニ田口君ノ修正說ニ就イテ採決致シマス

〔田口君ノ修正說異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君) 田口君ノ修正ニハ、御異議ハアリマスマイカ

〔異議ナシ異議ナシ〕ト呼ビ又〔他ハ豫算委員ノ修正通〕ト呼フ者アリ

○工藤行幹君(百二十五番) 唯今御配付ニナツタノガ、是ガ即チ田口君ノ修正說ト稱ヘルモノデゴザイマスルカ、チヨット配付ニナツタモノガ分ラナイカラ、御聽キ申シマス

○議長(片岡健吉君) 今議場ニ配付シタノハ、田口君ノ修正說デアアルデス

〔マダ配付シマセヌカ〕ト呼ビ又〔採決々々〕ト呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君) 次ハ委員會ノ修正說ニ就イテ、採決致シマス——今田口君ノ修正說ハ異議ナシト決シマシタカラ、委員會ノ修正ト衝突シテ居ル所ハ、即チ田口君ノ修正說ニ決シマス、他ハ委員會ノ修正說ニ御異議ハアリマスマイカ

〔異議ナシ異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通決シマス、修正ナイ所ハ原案通御異議ハアリマスマイカ

〔異議ナシ異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君) 異議ガナケレバ其通決シマス、次ニ大藏省ノ所管全部ヲ議題ニ供シマス

〔原案賛成〕ト呼フ者アリ

○田中正造君(百十六番) 私ハ内務省ノ部デ大イナル質問ガアリマシタケレドモ、議場ノ妨害ノタメニ質問ヲ爲スコトスラ出來ナイノデゴザイマス、今度

〔原案賛成〕ト呼フ者アリ

○田中正造君(百十六番) 私ハ内務省ノ部デ大イナル質問ガアリマシタケレドモ、議場ノ妨害ノタメニ質問ヲ爲スコトスラ出來ナイノデゴザイマス、今度

〔原案賛成〕ト呼フ者アリ

○田中正造君(百十六番) 私ハ内務省ノ部デ大イナル質問ガアリマシタケレドモ、議場ノ妨害ノタメニ質問ヲ爲スコトスラ出來ナイノデゴザイマス、今度

〔原案賛成〕ト呼フ者アリ

○田中正造君(百十六番) 私ハ内務省ノ部デ大イナル質問ガアリマシタケレドモ、議場ノ妨害ノタメニ質問ヲ爲スコトスラ出來ナイノデゴザイマス、今度

〔原案賛成〕ト呼フ者アリ

ハ大藏省ノ部ニ就イテ、少々御質問申シマスルカラ希ハクハ國家ノコトヲ思フ諸君ハ、質問ヲスルコトハ分ラナイカラスルノデ、議員ノ開クト云フコトヲ妨害スルニ至ッテハ、如何ニ無慈悲ナル議員ト云ハナケレバナラヌ、又或ハ聲ガ低クテ、ヤット演説スル者ヲ妨害スルニ至ッテハ分ラナイト云ハナケレバナラヌ

○議長(片岡健吉君) 御質問デアリマスカ
○田中正造君(百十六番) 質問デアレバ宜シイ、質問外ニ互ラヌヤウニ御注意ナサイ
○議長(片岡健吉君) 質問デアレバ宜シイ、質問外ニ互ラヌヤウニ御注意ナサイ

○田中正造君(百十六番) 議場ノ御整理サヘ御届キ下サレバ、決シテ他ニ互リマセヌ、大藏省ノ御役人モ御出デ、ゴザリマセウカラ、靜ニ御聴キ申シマスカラシテ、直チニ御答ヘナサルニハ限ラヌ、即答ガ些ト出来兼ネルカラ、能ク考ヘテスルト仰シヤレバ宜シイケレドモ、無理無體ニ俄ニ考ヘテ間違ッタ答ヲシテ貰ハウト云フコトハ決シテ望マヌ、一體國家ノ内デ何レナル場合デモ、此經濟ニ關係アルモノハ、或ハ千万兩トカ二千万兩トカ三千万兩四千万兩ト云フ、金高ノ事件ガ茲ニ出来シテ來タ、是ダケニ至ルマデ、是ヲ大藏省ニ於テ此害ノ大キクナラナイ中ニ、之ヲ豫防スルコトノ出来ナイト云フモノハ何デアルカ、自分ノ納稅地ノナクナルデアアル、是ヲ何ニシテ見マスルト云フト、或ハツレハ農商務ノ役デアアル、或ハ是ハ内務省ノ權内ダト云フ、先ツ自分ノ身代ノナクナッテシマフマデハ……(議長アレハ質問デスカ、豫算ニ關係ガナイ)ト呼フ者アリ)是ガ豫算ダ、斯様ナドウモ是ガ豫算デナクッテ、ドウスルモノデアアルカ、又算盤ヲ取ッテヤルノハ、會計係ダ、國家ノ經濟ヲ議スルニハ、是ガ豫算デナクテドウスルカ、四千万兩ノ金ガドウナッテ居ルカ、大藏省ノ責任デナイト云フコトハドウデアアル、ナゼ是ガ四千万兩ト云フ金ノ國庫ニ損害ノ來ルマデ、今日其害ヲ大キクシテ居ルト云フノハ、大藏省ハナゼ是ヲ默許シテ居ッタノデアアルカ、是ヲ御聴キ申スノデアアル、是ヨリ先キハドウスルノデアアル——是ヨリ先キハ更ニ自分ノ納稅地ニ踏込ンデ、租稅ヲ納メル所ノ土地ガナクナルトキニハ、大藏省ハドウスルノデアアルカ、是マデノ所ハドウシタカ、是カラ先キハドウスルカト云フコトハ、是ガ豫算ニ對スル質問デナクシテ、其他ニ豫算ト云フモノハナイノデアアル

○議長(片岡健吉君) モウ採決致シマスル、大藏省所管ニ就キマシテ、豫算委員會ノ修正說通御異議ハアリマスマイカ
○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、其通決シマス

○議長(片岡健吉君) 修正ノナイ所ハ、原案通デ御異議ハアリマスマイカ
○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、其通決シマス

○議長(片岡健吉君) 修正ノナイ所ハ、原案通デ御異議ハアリマスマイカ
○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、其通決シマス

○議長(片岡健吉君) 修正ノナイ所ハ、原案通デ御異議ハアリマスマイカ
○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、其通決シマス

○議長(片岡健吉君) 修正ノナイ所ハ、原案通デ御異議ハアリマスマイカ
○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、其通決シマス

○議長(片岡健吉君) 修正ノナイ所ハ、原案通デ御異議ハアリマスマイカ
○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、其通決シマス

○島田三郎君(二百五十番) 諸君、最早今年ノ會議モ今明日ノ中ニ盡キヤウト云フヤウナ形勢デゴザイマス、豫算會議ノ經過モ迅速ニ進ミマスル場合ニ、本員ガ陸軍省ノ全體ニ對シテ諸君ノ御聴ヲ煩シマシテ、稍々長キ時間ヲ要スルト云フコトハ、誠ニ差控ヘベキ場合デモアルト考慮シマスルガ、一言諸君ノ眞情ニ訴ヘテ、後來ノ憂ヲ防ガナケレバナラヌト、本員ハ深ク感シテ居リマスル、是非御聴ヲ煩シタイト考ヘマス(議長アレハ質問デアリマス)ト呼フ者アリ)トレハ外ノコトデモゴザリマセヌガ、今年ノ豫算ハ甚ダ本員ガ考ヘマスルト云フト、後來ニ憂ヲ含ンデ居ル決議ニ至ラウカト思ヒマス、全體デ申シマスルト、議事ノ順序ニ於テハ、先ツ支出案ヲ議シマシテ收入ト如何ナル差ガ起ルカ、是ダケノ不足ガ起ッタナラバ、ツレニ向ッテドレダケヲ補足致サナケレバナラヌカト云フ順序ニ致シマシテ、地租増稅案ナリ酒稅規則改正ナリヲ致シマシテ、辻褄ヲ合セナケレバナラヌノガ順序デゴザイマス、唯政府ニ向ッテ此コトハ攻ムルノミナラヌ、實ニ御同僚議員ノ責任デアアルト、本員ハ深ク信シテ居リマス、然ルニ議會ノ形勢ニ就イテ、此順序ガ當ヲ得マセヌ、先ツ收入案ヲ議シマシテ新ニ課スル所ノ増稅ノ額ハ略々定タ如キ有様デアリマス、然ルニ元ト政府ノ計畫ハ二千七百萬圓程ノ不足デアッタ、此不足ニ對シテ即チ増稅計畫ノ議院ニ提出セラレタノデゴザイマス、議院ハ此増稅計畫ニ向ッテ修正ヲ加ヘマシタ、即チ地租ニ向ッテ原案ニ四分トゴザイマシタノヲ三分三厘ト修正ヲ加ヘマシタニ就イテハ、此間ニ著シキ不足ヲ生ズルコトニナリマシテ、此不足ヲ如何ニスベキト云フコトハ、唯今政府モ殆ド定タ意見ナク、議會ニモ未ダ定案ナキヤウニ考ヘテ居リマス、豫算委員デ周密ナル調ガゴザイマシテ、随分本員等ノ見マス、氣ノ毒ナル節減モアルト思フ位デアアル、若シ必要タト云フコトヲ申シマシタナラバ、外務大臣ノ辯明セラレタ

○議長(片岡健吉君) 是ガ豫算ダ、斯様ナドウモ是ガ豫算デナクッテ、ドウスルモノデアアルカ、又算盤ヲ取ッテヤルノハ、會計係ダ、國家ノ經濟ヲ議スルニハ、是ガ豫算デナクテドウスルカ、四千万兩ノ金ガドウナッテ居ルカ、大藏省ノ責任デナイト云フコトハドウデアアル、ナゼ是ガ四千万兩ト云フ金ノ國庫ニ損害ノ來ルマデ、今日其害ヲ大キクシテ居ルト云フノハ、大藏省ハナゼ是ヲ默許シテ居ッタノデアアルカ、是ヲ御聴キ申スノデアアル、是ヨリ先キハドウスルノデアアル——是ヨリ先キハ更ニ自分ノ納稅地ニ踏込ンデ、租稅ヲ納メル所ノ土地ガナクナルトキニハ、大藏省ハドウスルノデアアルカ、是マデノ所ハドウシタカ、是カラ先キハドウスルカト云フコトハ、是ガ豫算ニ對スル質問デナクシテ、其他ニ豫算ト云フモノハナイノデアアル

○議長(片岡健吉君) モウ採決致シマスル、大藏省所管ニ就キマシテ、豫算委員會ノ修正說通御異議ハアリマスマイカ
○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、其通決シマス

○議長(片岡健吉君) 修正ノナイ所ハ、原案通デ御異議ハアリマスマイカ
○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、其通決シマス

○議長(片岡健吉君) 修正ノナイ所ハ、原案通デ御異議ハアリマスマイカ
○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、其通決シマス

○議長(片岡健吉君) 修正ノナイ所ハ、原案通デ御異議ハアリマスマイカ
○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、其通決シマス

○議長(片岡健吉君) 修正ノナイ所ハ、原案通デ御異議ハアリマスマイカ
○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、其通決シマス

○議長(片岡健吉君) 修正ノナイ所ハ、原案通デ御異議ハアリマスマイカ
○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、其通決シマス

○議長(片岡健吉君) 修正ノナイ所ハ、原案通デ御異議ハアリマスマイカ
○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、其通決シマス

議會ニ向ッテ諸君ニ申上ゲタイ、諸君ガ事務ヲ殖セト云フタメニハ、散々ナル建議案ヲ出サレテ、此事務ノ計畫ヲセヨ、アノ事務ノ計畫ヲセヨト云フ建議案ニ、屢々、調印ヲ求メラレタコトガアリマスガ、本員ハ是ハ甚ダ宜シクナイコトデアルト思フ、費用ハ出スモノニ向ッテ確タル見込ノナイモノニ、屢々事務ヲ計畫セヨト建議サレタ、其結果事務ガ殖エテ來タ、ツレガ豫算ノ上ニ顯レテ居ルタメニ昨日來頻々ト見出スノデアアル、今日モ議場ニ於テ計畫ヲシタル鐵道ヲ早く完成セヨト云フ建議案ヲ出サウト云フ有様ガアツテ、本員ニ同意ヲ求メラレタガ、本員ハツレハ甚ダ宜シカラザルコトデアルト思フ、計畫シタル事務ヲ年度内ニ爲サシメントスルトキハ、是ニ添テ所ノ財源ヲ責任ヲ以テ出サナケレバナラヌノデアアルニ、財源ニ向ッテ確定シテシマツテ、尙ホ事務ヲ完成セヨト追ルノハ、是ヲ以テ政府ノ爲ス能ハサルコトヲ知リナガラ、政府ニ攻撃ヲ加ヘルノハ不穩當デアルト思フ、此ノ如キ形勢デアツテ、今日財政ノ案ト云フモノヲ考ヘテ見マス、前途無限ノ危險ヲ含ンデ居ルト考ヘマス、此數箇年ノ經過ヲ見マスルニ、何ヲ以テ屢々政府ガ變ツタカ、何ヲ以テ議會ガ解散セラレタカ、何ヲ以テ國民ガ不安全ヲ感シタカ、何ヲ以テ諸外國人ガ果シテ置クベキダケノ信用ヲ置カナイカト云フタラバ、日本ノ武力ガ盛ンナリタメニ信用ヲ措カザルニアラズ、日本ノ人ガ愚ナルタメニ信用ヲ措カザルニアラズ、諸外國人ノ信用ヲ措カザルハ、内閣ニ安全ナク議會ニ安全ナキ是ガタメデアラウト考ヘルノデアアル、是ガタメニ民間ニ起ルベキ事業モ停滯スル有様ニナリ、如何ニ輸出入不平均ガ起ルデアラウ、詰リ政府ノ財政ノ模様ニ依リマシテハ、民間ノ經濟ニ響キマスガ故ニ、將ニ起ラントス事業モ差控ヘル有様ニナツテ、起ルベキ所ノ事業モ起ラズ、進ムベキ事業モ進マズト云フ形勢ニナツテ居ル、其病ノ原因ハ何所ニアルカト云ヘバ、全體ノ事務ガ其宜シキヲ得ナイガタメニ爲スベキコトヲ爲サズニ、例ヘバ今日ノ修正案ノ中ニ削ラレテアツテ、定テ議場ヲ通過スルデアラウト思ヒマスガ、廣島ノ鑛山監督署ノ如キ、必要ナリト云フタラバ必要デアラウ、當局者モ必要ナリト屢々削減スル人ミニ向ッテ言レタト私ハ信ズル、近來ノ模様ニ據リマシレバ、鑛山ノ事業モ迅速ナル度合ヲ以テ起リマスレバ、是等モ事務カラ割出シテ全體監督署ガ適當ナルモノデアアルヤ否ヤト云フコトハ、政務的觀察ヲ下シマスレバ、別問題デゴザイマスケレドモ、唯今ノ監督方法ニ據ッテ其事務ヲ處スルニ於テハ、事務的觀察ニ於テ必要ナリト云ハネバナラヌ、是スラ矢張削ラレト云フ有様デアツテ、其金額如何ト云ヘバ、僅ニ一萬五千圓、此ノ如キ不釣合ノ政治ヲ爲シテ、尙ホ大體ニ於テ二千七百萬圓ノ不足ガアル、唯今ノ有様ニ於テ七百萬圓ノ不足修正ヲ加ヘテ五百萬圓ノ不足ヲ生ズル、其五百萬圓ノ不足ハ如何ニスルヤト云フ有様ニナツテ居ルノデ、是ニハ種々ナラ考案ガ出ルデアラウガ、此五百萬圓ハ新タナル稅ニ依ッテ填補シタナラバ、是デ安全デアアルカト云フ本員ノ見ル所ニ據リマスレバ、決シテ安全デナイ、尙ホ此以後ニモ必ズ内閣ニ不安全ヲ與ヘテ、議會ト内閣トノ間ニ思ムベキ所ノ衝突ガ起ラナケレバ宜シイガト心配スルノデアアル、今年ハ一瀋千里ノ勢ヲ以テ五百萬圓ノ新タノ稅ガ通過シテ來年マデ政府ガ安寧ヲ保ツカト云ウタナラバ、本員ハ此政府ガ安寧ヲ保ツト云フコトニ就イテハ甚ダ申惡イコトデアアルガ、責任ヲ重ズル人デアッタラバ、此責任ハ取レヌト、本員ハ斷言ス

ル者デアアル、明言スル者デアアル、何故ナラバ第九議會ニ於テ計畫シタル所ノ新財源ニ異議ヲ生ゼザルモノガ、ドコニアル、大抵異動ガ生ジテ居ルハ、營業稅ニ於テ失敗シ、凡ソ二百萬圓二百五十萬圓ノ異動ヲ生ジタノデアアル、民間ノ動搖ヲ起シタモノスラ此ノ如クデアアル、定テ事實ニ行ッテ見タラバ、葉煙草ノ專賣ニ於テモ不足ヲ生ズルデアラウト思フ、新ニ七圓ノ酒ノ稅率ヲ引上ゲ十二圓ト致シタ、最モ違算ヲ生ズルデアラウ、必ズ消費ノ高ガ減ルデアラウト本員ハ思ヒマス、斯様ニ極度マデ計算シテ帳面ノ上デ合テ、是ダケ取レバ先ヅ宜カラウト云フ帳面ヲ合セタダケデ、尙ホ五百萬圓不足シテ居レバ、此不足ノ五百萬圓ヲ補ッテ當ニ唯今開イテ居ル議會ヲ無事ニ通過致シマシテモ、大藏ノ當局者ハ、來年ニ於テ必ズ困難ヲ感ズルデアラウト本員ハ思ヒマス、如何トナレバ葉煙草專賣ノ如キ、又ハ酒ノ稅ノ如キ、違算ヲ生ジマシタラバ、實地如何スルカ、實際ハ事務ノ上ニ、國ノ變化形勢ノ移行ニ依ッテ増サネバナラヌ、鐵道モ建築セザルベカラズ、是マデ豫定シテアル所ノ公債ヲ募リマスレバ、利子モ拂ハザルベカラズ、此等避ク可ラサル費用ノ殖エルト云フコトハ、前途ニ見エテ居リマスガ、若シ適當順序ヲ逐ヒ、唯今ノ進歩ニ伴ヒテ往キマシタナラバ、海關稅其他人民ノ富ノ殖エルニ從ッテ所得稅ヲ増シ、動搖ヲ起サズ、遷リ變ツテ唯今ノ形勢ガ一年ニシテ變化ヲ起スト云フコトハ、本員ハ責任ヲ取ッテ人ニ對シテ云フコト能ハザルコト、信ジテ居リマス、而シテ第九議會ニ於テ凡ソ三萬圓ヲ殖シタナラバ、十年ノ間ハ十分ヤツテノケルト云ウタ、此内閣ハ次ノ議會ニマデ遷ラズシテ交迭シタ原因ハ何デアアルカ、詰リ所費用ガ矢張不足デアアル、是ニ代テ起ツタ内閣ハ、唯一期ノ議會ヲ經過シテ倒レタノハ何ノ病デアアルカ、他ノ原因ニアラズシテ矢張財政計畫ノ齟齬シテ歲入ニ不足ヲ告ゲタト云フコトガ原因デアアル、ツレヨリ起ツタ臨時議會ハ、僅カニ二十日ヲ經過シテ、遂ニ解散トナリ、内閣ノ倒レタノハ何デアアルカ、是亦歲入ノ不足ラザルタメデアアル、次ニ起ツタル内閣ハ、何ノ原因カラ破レタニシテモ同シ愛ニ罹ッテ倒レタノデアアルト考ヘル、唯今ノ内閣ガ三千七百萬圓取リマシタル所ガ、決シテ安寧デナイト本員ハ信ズル、此内閣ニ政府ヲ助ケル御方ガアルナラバ、何故ニ政府ニ向ッテ適當ナル助ヲ與ヘラレヌカト云フコトヲ本員ハ疑フノデアアル、本員ハ事ニ依ッテハ政府ヲ助ケ、事ニ依ッテハ政府ニ反對スルガ、助クベカラザルモノヲ強テ之ヲ持行イテ如何ニ前途ノ安寧ノ保ツコトガ出來ルカ、今年諸君ガ唯今ダケ増租ヲシテ國民ニ向ッテ最早安寧ナリト報告スルダケノ自信ヲ有ッテ居ルカ、諸君ハ自ラ信ズルコトデアラウカ、本員自身ハ自ラ信ズルコトガ出來ナイ、而シテ斯ノ如ク國運ノ移リ行クト共ニ財政計畫ノ上ニ變化ヲ生ジ、財政ノ上ニ斯ノ如キ姿ヲ現シタ原因ハ何デアアルカト云フト、此中ニ本員ガ認メテドウシテ無理デナイト云フ増加ノモノガアル、即チ軍ノ後ニ國勢ガ變ジタノデ、人文ノ移リ行クト共ニ文明ニ赴ク上カラ、是非共爲サナケレバナラヌ、尙ホ戰後ニ於テ餘儀ナキ結果トシテ爲サナケレバナラヌト云フ増加ハ避クベカラザルモノデアアルノミナラズ、進デ出サナケレバナラヌト云フ増加思フテ居ルノハ、例ヘバ交通ヲ開キ運輸ヲ開キ、或ハ新領地ヲ經營スル軍人ノ黨與軍人ノ遺族ノ恩給、或ハ條約改正ノタメニ法典實施ノタメニ費スル所ノ費用ノ如キハ、避ケント欲シテ避クベカラザル所ノモノデアアル、既ニ約束シ

結果が現レテ、或ハ公債ノ利子ニ向ッテ既ニ贊成シ、其繼續費ニ向ッテモ贊成シタ以上ハ、此利子モ避クベカラザルモノト思フ、然ルニ斯様ナル大違算ヲ生ジテ——大不足ヲ生ジタト云フノハ、本員ハ斷シテ明言ヲ致シマス、貨幣制度ノ改革カラ凡ソ一圓ニ附イテ三十錢、若クハ四十錢位ノ變化ヲ起シタト思ヒマス、溯ッテ明治十年前以前カラ算用致シマシタラ、唯今ノ一圓ハ當時ノ五十錢デアアルカラ、溯ッテ申シマシタナラバ、倍ダケ貨幣ノ價ガ減タノデアアル、即チ物價ガ倍ニナラナケレバナラヌガ、貨幣制度ノ改革當時ノ銀貨ガ下落シテ居ッタガタメニ一圓ガ五十錢ノ半バ減シタト、算用ハ致シマセヌガ、其中二十錢以上——三十錢前後ノ差ガアツタラウト思ヒマス、是ニ依ッテ政費ヲ増シタノハ、實ハ政費ヲ増シタニナラズシテ、増ス所ノ名前ガ變ツタト云フノデアアル、此二ツノ原因ニ就イテ吾々ハ責任ヲ取ッテ増稅ヲ贊成セザルヲ得ズ、本員等ハ之ニ向ッテ異議ヲ容レズ、増稅ニ贊成スルノハ此理由デアアル、併ナガラ是ダケ贊成シテモ、マダ足ラナイト云フコトニナツタラバ、上下共ニ眞ノ心ヲ披イテ此原案ヲ攻究スルダケノ親切心ガナケレバナラヌト本員ハ思フ、今一ツノ大イナル不足ヲ生ジタ原因、即チ第九議會ニ於テ吾々豫言シタルガ如ク、軍備ノ過大ノ擴張ト斷言シナケレバナラナイ、斯様ニ本員ハ申シマシタ、國防ヲ顧ミザルカラト云フ御疑ガアルカモ知レヌガ、左様デハナイ、本員ガ斯様ニ申シマシタノハ、適當ニ順序能ク増スベキハ増シ、他ノ政務ト同シヤウニ國ノ變遷諸外國ノ關係カラ世界ノ沿革カラ増サネバナラヌト云フモノハ増スベキデアアル、此時ノ増方ニ於テハ本員ハ當時ヨリ一日モ此說ヲ廢セズ反對シツ、アル、尙ホ今日ニ於テモ矢張反對デアアル、ソレハ戰後經營ノ文字ヲ天下共ニ——上下共ニ誤ッテ戰後經營ハ、軍ノ後ニ軍ノ支度ヲスルノデアアルト云フ、此陋劣ナル幼稚ナル考ヨリシテ、他ノ政務ニ適當ノ計畫ヲ立テズシテ、軍ト云フコトニノミ意ヲ注イデ、當時尙ホ日本ノ歲入モ少ナキ日本ノ有様ハ、總テ數ヘテ歲入出八九千万圓デアアッタ所、之ヲ我貨幣ニ換算シテ凡ソ三倍ノ金ガ新ニ入ッタト云フタメニ上下共ニ此軍熱ニ浮サレテ、此金ヲ早ク取ッテ後ニ仕事ヲヤルベシト云フトキニ一番勢力ノアツタ軍人デアアル、獨立心ナキ政治家ハ軍人ノ氣勢ノ強キ上下共ニ戰後ノ熱ニ浮サレテ思慮ナク應ジタノハ、即チ軍事計畫ガ過大ニナツタ譯ダト思フ、増スベカラザルノヲ増シ、爲ニ今日ノ病ヲ殘シテ其後ニ屢々内閣ノ代リタノモ此病ニ在リ、諸君ガ腦髓ヲ惱マスノモ此病ニ在リ、内閣諸公ガ苦心スルノモ此病ニ在リ、唯今議ニ上ッテ此責任ヲ取リニクイト云フ氣勢ヲ馴致シタルノモ此原因デアアル、苟モ思慮アル人ハ避ケ得ベキノデアアルノニ、既往ヲ回想シテ見ルト本員ハ實ニ遺憾ニ堪ヘヌト思ヒマス、併ナガラ吾々ハ總テノ軍備ニ向ッテ反對ヲスルヤウナ、左様ナ考ヲ持ッテ居ラヌト云フコトハ、再ヒ繰返シテ申スノデアアリマス、總テノ世界ノ形勢ガ變ツテ來テ居ル、ソレ故ニ備ヘナケレバナラヌ、諸外國ガ日本ヲ見ルコトノ度合ガ變ツテ居ル、是ニ向ッテ備ヘナケレバナラヌト云フコトニ就イテハ不同意ヲ申サヌ、制度ノ整理セザルニ當ッテ本員ハ率先シテ明治二十五年前後ニ於テ海軍ノ不整理ナルガタメニ計畫ヲ與ヘタ、此事ハ甚ダ微力ト雖モ、幾分カ海軍ノ整理ヲ促シタト本員ハ同論者ト共ニ思ウテ居ル、ソレガタメニ海軍ノ費用ニ向ッテ必要ヲ方今ニナツテ異議ヲ唱ヘナイデアアッタコトヲ記憶セラレテアル諸君ハ、吾

吾ガ軍備ニ絕對ニ反對ノ論者ニアラズ、平和ノ夢ヲ結ブ論者ニアラザルト云フコトヲ諒セラレシコトヲ望ミマス、而シテ陸軍ニ至ッテ増スベシト云フノデアアル、唯其増方ニ於テ餘リ一時ニ過激ノ増シ方デアアルト本員ハ思ッテ居ル、是ニ向ッテ私ハ日本ノ陸軍ヲ輕スルノデハナイ、今ヨリ十年前英國ノ外交通チヤーレスズルカ東洋ニ事ヲ爲サントスレバ、陸軍ノ力アル日本ニ志ヲ通ズルガ宜イト云フコトヲ其著書ニモ云ハレタハ、日本ノ七師團ノ時ノ言葉デアアル、七師團ノ日本ノ陸軍デサレ日本ノ陸軍ハ強大ノ影ヲ映スノ言葉ト本員ハ判斷致シマス、之ニ加フルニ二師團若クハ一師團半ヲ加ヘタナラバ、東洋ニ於テ強大ナル陸軍ト言レルデアアラウト本員ハ觀察スル、兵ハ多クシテ雜ナラヌヨリハ、寧ロ兵ハ少クモ精シカラント望ム一人デアアル、何故ニ士官ヲ養成シ種々ナル軍事ノ教育ニ力ヲ盡シテ、ソレヨリ生ヘ來リタル軍隊ノ組織ヲ爲サズシテ、直チニ一瀟千里ノ勢ヲ以テ五師團ト云フノハ名ノミニシテ、其實ハ餘程殖エタ、唯今ハ八千人大隊デアアルガ、其時ハ八百人大隊ト私ハ記憶シテ居ル、其上其時マデハ歸休兵ノ制度ガアツテ、其費用ヲ省イタモノヲ以テ兵器改良費ニ充テタ計畫ト本員ハ思ウテ居ル、ソレガ八百人大隊ヲ増シテ千人大隊ト爲シ尙ホ増スコト五師團、其外臺灣ノ師團、斯様ニ増シテ其上ニ歸休兵ヲ止メルト云フコトニナリマスカラ、増スコト重大デアアル、唯五師團ト諸君ガ了解スルノハ早計デアアルト思フ、事實ハ尙ホ増シテ居リマス、今舉ゲマシタ上ニ尙ホ近衛兵ハ實地大イニ増シテ居ル、併ナガラ私ハ斯ウ申シマス、直チニ唯今ノ當局者ヲ攻ムルハ苛酷ト思フ、屢々内閣ガ變ツタノモ上下共ニ苦シク居ルノモ議會ガ輕率デアッタ結果、今日ニ至ツタノデアアル、少數ノ者ガ今更異議ヲ云フベキモノデハナイ、免角事實斯様デアアル、而シテ唯今ノ當局者ニ向ッテ親切ニ事ヲ調査シテ見マスレバ、事務的ニ於テハ攻撃スベキ點ハ少ナイ、寧ロ陸軍ノコトニハ門外漢タル本員ノ如キモ攻撃ノ點ヲ見出サナイ、ソレハドウ云フコトデアアルカト云フト、歸休兵ノ名ハナシト雖モ、兵器ノ改良戰術ノ改革カラ、隊ノ中ニ人數ヲ減ズルコトガ出來マスカラ、其人數ヲ回シテ屯田兵ノ制度ヲ改メテ是ヲ第七師團トシテ内部ノ者ヲアチラヘ移スコト云フコトハ、經常費ニ於テ増サヌ、臺灣ニ兵備ヲ移シテ斯様ニ種々ヤリクリヲシテ事務ヲ整理シテ居リマスカラ、今承ケ繼イダ當局者ハ事務的ニ於テハ可ナリト信シマスガ、何シテモ基礎ガ到底日本唯今ノ政府竝ニ議會ガ安全ナル基礎ノ上ニ立ッテ居ラヌカラ、折角當局者ノ事務的丹誠モ本員ノ見ル所ニ於テハ満足スルコトニハ參ラヌデアアル、ソレ故ニ政務的改良ヲ致シマスレバ、基礎ノ上ニ於テ斷然タル改革ヲ望ムデアアル、是ハ敢テ政府ヲ攻撃スルノデハナイ、政府ヲシテ安寧ナラシメントスル者デアアル、本年是ダケノ増稅ヲ致シマシテモ、殊ニ地租ノ如キニ於テハ、言フベカラザル紛亂ヲ見ルデアアラウト思フ、本員ノ所見ニ據リマスレバ、寧ロ原案ノ通四分ニシタメノデアアル、四分ニシテ置イテ、五年杯ト云フ制限ヲ置クヤウナ姑息ノコトハヤリタタナイノデアアル、ソレモ不法ナル無謀ナル租稅ナラ率ヲ知ラズ、多數ノ人ニ或ル利害ノ關係アル増稅ヲ出シタナラバ、地主——殊ニ地主ニ向ッテ關係ノ案ヲ出シタナラバ、非常ナル反對ガアラウト信ズルノデアアル、併ナガラ本員ハ道理ニ於テ少數ヲイヂメ、殊ニ貧富共ニ費ス所ノ物品ニ對シテハ、反對ノ聲ガ少ナイカラト云ウテ、之ニ増稅ヲ課スルコトハ、公ノ人ト

シテハ忍ブベカラザル不條理ノコトデアラウト思フ、故ニ本員ハ總テノ租稅
 ニ向ッテ圓滿ヲ求メタナラバ、此時ニ於テ基礎ノ上ニ大改革ヲ加ヘルノ
 ガ、上下ノタメニ安全ナルコトデアラウト思フ、然ルニ實地ニ於テ七百萬圓
 ノ不足ヲ告ゲルト云フ所カラ、敢テ忍ブベカラザル忍ビテ之ニ修正ヲ加ヘ
 タ所デ、此五百万圓ノ不足ハドウスル、私ハ立戻ッテ陸軍ノ制度ノ上ニ就テ
 今日ノ當局者ニ望ムノハ、唯今ノ事務的ニ關スルコトハ、國務大臣トシテ重
 キヲ擔ヒテ以テ成シ難キヲ忍ビテナサルト云フコトハ、國家永遠ノ計ニ於テ
 不可ナリト思フノデアアル、唯今モ申シマシタ如ク、七師團ノトキニ東洋ノ陸
 軍國トチヤールスデアル言フタ如クデアアルトスルナラバ、若シモ三師團ヲ
 増シタナラバ、ソレデ以テ東洋ノ日本タルニ十分デアラウト思フノデアアル、
 尙ホ軍隊ガ如何ニ整備ニナリマシテモ、之ヲ動かス所ノ費用ガナケレバ、如
 何ニシテ此軍隊ヲ利用スルコトガ出來マスカ、經常部ニ不足ヲ告ゲテ、之ヲ
 補フノ途ガナイト云フ場合ニ於テ、如何ニシテ臨時ノ出師ノ費用ヲ出スコト
 ガ出來マスカ、公債證書ノ價ガ段々下落スルトキニ於テ、其價ガ減ッテ來テ
 居ルトキニ、如何ニシテ臨時軍費ノ公債ヲ出スコトガ出來マスカ、内國ニ於
 テ公債ヲ募ルコトガ出來マスカ、如何ニシテ外國ニ供給ヲ仰ギ公債ヲ募
 ルコトガ出來マスカ、信用ノ厚イ國ニ於テハ諸外國ニ對シテハ憚ルベキコト
 デアルノニ、最早今日ハ信用ガ低落シテツレガ出來ナイト云フ場合デアアル、
 然ルニ陸軍ダケハドウアッテモ國家安寧ノタメニ必要ナリト云フ責任ヲ取ル
 コトガ出來マスルカ、之ニ從テ十分ノ外交ガ出來ルト云レマスカ、若シモ
 親切ニ今日ノコトヲ思フタナラバ、是等ノコトヲ考ヘナケレバナラヌ、陸
 軍大臣トシ内務大臣トシテ議會ニ望ムル、上ハ、私ハ甚ダ遺憾トシテ、是ハ
 一ノ政務官事務官ノコトデアッテ、國務大臣トシテハ全國ノ國勢ハ以テ斯
 ノ如ク爲スベシ、是等ハ忍ブベカラズト爲シテ、十分ニ其誠ノ心ヲ披イテ議
 院ニ望ミ、且ツ論ゼラレシコトヲ望ムノデアアル、本員ハ前ニ述ベマシタ
 通、是等ノ費用ハ出スベシ出ササルベカラズト思フ者デ、増稅何ゾ痛マシヤ、
 上下共ニ此心ヲ以テ致サナケレバナラヌトキデアッテ、國會モ共ニ此點ニ
 向ッテハ、今日ニ於テ十分其誠ヲ致サナケレバナラヌ、併ナガラ本員モ亦一
 方ニ斯様ナコトガアリトスレバ、ドウモ是ヲ信ズルコトガ出來ナイ、即チ國
 民ノ代議士トシテ……毫モ見出スコトハ出來ナイ、然ラバ陸軍ノ上ニ就イ
 テハ如何ニスルヤ、唯今デハ事務的整理ニ向ッテハ當局ノ斷定ヲ謝シテ居
 リマスルガ、政治的觀察ニ於テハ基礎ガ宜シクナイト云フノデアアル、其成立
 ニ於テ馬ニ鞭ツテ阪ヲ下ルトキニ、其途中ニ於テ馬ノ首ヲ引返スコトガ出來
 スト云フコトナラバ、何故ニ其間ニ於テ運用ノ妙ヲ盡ササルヤ、前ニハ八百
 大隊デアッタモノヲ唯今デハ千人大隊トシタト云フナラバ、歸休兵ヲ増シテ
 強テ歸休兵ヲ多クシテ居ルト云フ辯解ニ對シテハ、一步進メテ折合ヲ
 附ケテ師團ノ數ヲ減ラサズシテ、其制ニ改良ヲ加ヘルダケノ御奮發ヲナサル
 コトハ出來マスマイカ、私ハ陸軍内部ニ就イテハ暗イト云フコトヲ明言シマ
 スガ、是等ニ向ッテハ前ニ歸休兵ノ費用ヲ以テ、村田銃ヲ換ヘルト云フコト
 ニ承ッテ居リマスガ、戰後ノ經營軍人ノ威力盛ナルトキニ方ッテ、軍備擴張
 ノ熱ニ冒サレテ、八百人大隊ヲ遂ニ千人大隊トマデニスルニ至ッタノデア
 ル、併シ唯今ノ財政ノ基礎ニ於テハ政府ノ安寧ガナク、政府ノ一部分タル陸

軍ノ安寧ガナク、陸軍ノ安寧ガナクテ輻重給セザレバ、百万ノ貳狄アリト雖
 モ國ノタメニハ何ノ用ヲ爲スカ、是ヨリシテ考フレバ吾々ハ寧ロ國ノタメニ
 ハ親切ナル考デアアルト思フ、ケレドモ今ノ陸軍ガ敢テ役ニ立タヌト云フノデ
 ハナイ、吾々其様ナ不敬ナコトヲ言フノデハナイガ、國力ノ不足ヨリシテハ、
 ドウシテモ其敏活ノ舉動ヲ爲スコトガ出來ナイト云フ本員ノ非難デア
 ル、且ツ又本員再ビ言ヒマス、私ハ陸軍内部ノコトハ甚ダ暗イ、併ナガラ是
 等ノコトニ就イテハ何か御考ガ出來ヤウト思フ、地方幼年學校ト云フモノガ
 アッテ、其學科程度ヲ見レバ、中學校ノ學科程度ト稍均シキモノデアッテ、
 唯其中學校ト異ル所ハ何事デアアルカト云フト、獨逸、佛蘭西、其一箇國ノ語
 ヲ教ヘルト云フコトデアアル、然シテ一方ニハ全國ノ人民ヲ督促シテ、教育ニ
 就ケト云フ義務ヲ負ハセテ、弱イ支那省ハ叩カレテ居ル、ソコデ陸軍ノ方ノ
 幼年學校ハ、六十万圓程ノ費用ヲ以テ立派ニヤッテ居ル、本員ノ聞ク所ニ依
 レバ、教員ノ如キモ他ノ學校ニ往クヨリハ、陸軍ノ學校ニ往ク方ガ重ク用ヒ
 ラレルト云フコトヲ聞イテ居リマス、此等ノ事實如何ニ就イテハ、私ハ責任
 ヲ取ッテ明言スルコトハ出來マセヌガ、併ナガラ斯ノ如キ形勢デアッタナラ
 バ、尙ホ幼年學校ニ就イテハ當局者二十分ノ説明ヲシテ貰ヒタイ、本員ノ聞
 知ル所ニ依レバ、一部ニハ尙武ノ氣象ヲ與フルガ、全國ニハ却テ尙武ノ氣象
 ヲ失ハシムルヤウナ傾キガアルト思ヒマス、師團ノアル所ニ幼年學校ヲ置キ
 マスガ、元々幼年學校ノコトダカラ、千里笈ヲ負フテ茲ニ至ルト云フ生徒ハ
 ナイ、即チ其地ニ居ル軍人ノ子弟ガ、他日軍人ノ位地ニ至ルト云フダケノ教
 育ニナッテシマヒマスカラ、折角全國皆兵ト云フ制ヲ東洋ニ始テ行ッテ日本ノ
 局面ヲ一變シタルモノガ後來士官ハ士官ノ息子が相續スルト云フ結果ニナラ
 ウト思ヒマス、サレバ士族ノ息子が士官デアッテ、平民ハ何所マデモ平民ト云
 フ者ノ制ト同ジモノニナリマセウ、他ノ學校ニ向ッテハ或ハ此尙武ノ氣象ヲ
 失ハシメルヤウニナルデアラウガ、寧ロ中央ニ此等ノ今ノ如キモノヲ設ケテ
 置イテ、サウシテ各地ノ中學校ニ於テ出來得ラレルナラバ十分地方ニ於テ
 他ノ學科ヲ修メサセタ上デ、ソレヨリ士官ニナルベキモノヲ中
 央ニ引受ケテ、獨逸ノコトバカリ、佛蘭西ノコトバカリヲ補ハシムルト云フ
 コトハ出來ナイモノデアラウカ、唯幼年學校ニ於テ外國ノ語ヲ覺エルト云フ
 コトニスレバ、士官學校トノ連續ガナイカラ、却テ不利デハナイカト思フ、
 又今日ニ於テ當局者責ムルノハ當酷デアアルト思ヒマスガ、戰後ノ形勢ニ依
 タルトキニ於テ、當然ノ教育ハ爲サ、ルベカラズト云フ勢ニ乘ジテ、斯ノ
 如キコトガ出來タノデ、今日ハ大イニ熟慮ヲ要スルトキデアハナイカト思フ、是
 等ハ一時ノコトデアアルガ、尙ホ本員ノ承ル所ニ依ルト、越中島ニ鑛詰製造ノ
 陸軍直轄ノモノガアルガ、是等ハ戰時ニ於テ、鑛詰ニ不正品ガアッタカラ、
 平素カラ之ヲ用意シテ置キタイト云フ趣意デアリマスガ、此鑛詰ヲ平素拵ヘ
 テ居ル、其鑛詰ノ職工ノ親方ハ委任官デアアルト云フヤウナコトデ(ヒヤク
 ト呼フ者アリ)他ノ省ニ於テハ決シテ見ルベカラザル所ノ豫算ヲ求メラレテ
 居ルト云フヤウナ、實ニ過大ナル仕組デアアルマイカト思フ、人民ノ租稅餘
 リアッタナラバ是モ宜シイデゴザイマセウガ、他ノ方ニ於テハ我慢シ得ラレ
 ルダケ我慢ヲ致シ、血ノ出ル如キ豫算ヲ削減シテサヘ、尙ホ僅カニ二百万圓ニ
 足ラヌノデアアル、更ニ此改革ノ案ニ於テ五百万圓足りナイト云フトキニ於テ、

最早手ヲ著クベキ所ナキニ至ッテモ、陸軍省ハ治外法權デアアル、手ヲ著クベカラズト云フニ至ッテハ、吾輩ハ此ニ於テ大ニ改革ヲ促カサルヲ得ヌノデア
 ル殊ニ今日ノ内閣ニ向ッテハ、私ハ信ヲ置クト同時ニ大ニ希望ガアル、ソレ
 ハ全體ノ成行ガ維新ノ初ヨリ軍隊ガ功ヲ奏シテ革命ヲヤツタ、ソレニ引續イテ
 維新ノ功臣國家ニ重キ人ガ陸軍ニ居ッテカ、此陸軍ノ勢力ガ強クテ故ニ、人
 ニ依ッテ事務ノ輕重ニ依ラズ、數名ノ大將ノ起ルハ免レヌガ、海軍ハ次官ヲ
 以テ維持シツ、アツタガ稍、黃海ノ戰ヨリ人ガ目ヲ矚スルコトニナツタガ、陸軍
 ノ方ハ十分ニアツタモノデアアルカラ、多クノ大將ヲ出シタ、斯様ナル所デア
 ガ故ニ、他ノ文官ノ大臣ガ内閣ノ首宰トナラレタキニ陸軍ニ向ッテ改正ヲ加
 ヘルコトハナシ難キコトデアアル、然ルニ幸ナル哉山縣元帥ガ首宰ノ地位ニ列
 セラレテアルガ、山縣元帥ノ經歷ヲ申シマスレバ、陸軍ノ始ノ組織ニ於テ功
 勞ノアル方デ、國家ノ重キヲ爲ス一人デアアル、尙ホ其上ニ内務大臣司法大臣
 トシテ多クノ經歷ノアル方デ、今日ハ總理大臣デアアルカラ、全體ノ政務ヲ見
 渡シテ如何ニ今日貯ヘテ居ル所ノ軍隊ヲ動カシ得ルヤ、其一半ノ精神ヲ割イ
 テ財政ノ上ニ心ヲ用ヒラル、コトノ重キ責任アル方ト信用スルノデアアル、斯
 様ナルトキニ此一般ノ基礎ヲ定メ其範圍内ニ於テ事務ノ整理ヲ致サナケレ
 バ、國民ノ信用ヲ得、其満足ヲ得ルコトハ覺束ナイコトデアアルト思フ、當局
 者ノ事務的ノ整理ニハ、大ニ私ハ感謝ヲ表スルト共ニ國務大臣トシテ今日内
 閣全體ノ上カラ御考ナス、タナラバ、前途ノ安寧ヲ保ツニハ、今年ノ豫算
 ニ向ッテ不足ヲ新ニ徵收シナイダケノコトヲ考ヘラレシコトヲ希望スル、即
 チ本員ガ今日此根抵ニ向ッテ忠言忠諫ヲ呈シテ、此改正ヲ望ム次第デアアル、
 若シ此儘デ通ツタナラバ、私ハ斷言ス、明言ス、來年再來年ニ至ッテ葉煙草
 酒ノ上カラ不足ヲ生ズルノデアアル、併ナガラ政府ガ斯ノ如キ場合ニ於テ基礎
 ニ大英斷ヲ加ヘテ、其精神ヲ天下ニ示シテ適當ノ整理ヲヤツタナラバ、吾
 ハ必ズ如何ナルコトガアツテモ來年ノ不足ニ就イテハ責任ヲ持タナケレバ
 ラヌ、此増稅ニハ贊成ヲシナケレバナラヌ位置ニ立ツノデアアル、若シ之ヲ今
 日ナサズシテ足リナイカラト云フテ五百万圓ヲ徵收セラル、コトニナルト、
 來年ノ内閣ノ運命如何ト云フコトヲ本員ハ疑フノデアアル、此コトニ至ツタ
 ラバ、諸君——院外ノ即チ四千万ノ人民ヲ代表シテ列席スル諸君モ之ガ責任
 アルガタメニ上下心ヲ一ニシ大過度ノ間ニ斷然タル改正ニ同意ヲ希望スル
 デアル、即チ本員ハ此意見ヲ以テ陸軍省ダケニハ漫ニ修正ヲ加ヘズ、他ノモ
 ノニ向ッテ修正ヲ加ヘテ、内閣ノ意見ヲ以テ更ニ豫算ノ上ニ大ナル決心ヲ下
 サレシコトヲ望ムノデアアル

○田口卯吉君(百四番) 贊成

○陸軍大臣(子爵桂太郎君) 議長

○陸軍大臣(子爵桂太郎君) 陸軍大臣桂太郎君

○議長(片岡健吉君) 陸軍大臣桂太郎君演壇ニ登ル

○陸軍大臣(子爵桂太郎君) 唯今陸軍省ノ豫算ヲ讀セラル、ニ當リマシテ島
 田三郎君ガ長々ノ御演說ヲナスツタデアアル、其大半ヲ見マスルト陸軍省ニ關
 係ヲ致シマスコトハ多クハナカッタト考ヘル、併ナガラ其御演說中、或ル點
 ニ就キマシテ此財政ノ上ヨリシテ陸軍ノ龐大ナル陸軍ガ數多ノ費用ヲ費スト
 云フ點ニ就イテノ御演說ガアツタト考ヘマス、諸君——諸君ハ第九議

會ニ於キマシテ御協贊ヲアラセラレマシタ、爾來陸軍ニ於キマシテハ此御協
 贊ヲ得マシタ所ニ基イテ、今日マデ其擴張事業ヲ進行ヲ致シツ、アルノデ
 ゴイマス、本年提出ヲ致シマシタ所ノ第七師團及臺灣ノ防禦ニ關ハル基隆澎
 湖島ノ砲臺建築ノ費用及對馬砲臺其他從來困難ヲ致シツ、居リマシテ已ム
 得ズ本年提出ヲ致サナケレバナラヌト云フ所ニ迫ラレマシタ大尉以下將校ノ
 俸給ノ増加其他兵卒ノ食料ノ缺乏ヲ補フタメノ増加其他ノ費用ニ就キマシ
 テ本年提出ヲ致シテ居リマス、諸君、此北海道ノ防禦ノコトニ就キマシテハ
 御承知ノ如ク、是マデ第七師團ト云フ幹部ガ置イテアリマスノデゴザイマス、
 是ハ御承知ノ如ク從前ヨリゴザイマス所ノ屯田兵、是ニ幾何ノ防備隊ヲ加ヘ
 マシテ其第七師團ノ編制ヲ今日マデ致シテ居ルノデアリマス、然ルニ此北海
 道ノ防禦ニ於キマシテハ、諸君モ御承知ノ如ク、北海道ハ年々近來ニ至リマ
 シテ五万乃至六万ノ人口ヲ殖シツ、アルノデアアル、又其財源ニ於キマシテ
 モ石炭其他多クノ財源ヲ有シテ居ルト云フコトハ、本官ガ御話スルニ及バズ
 シテ諸君ガ御承知ノコトデアアル、此北海ノ防禦ヲシテ今日マデノ如キ不完全
 ナル師團ヲ設置シテ置クト云フコトハ、本官其職トシテ甚ダ遺憾トスル所デ
 アル、然ルニ國家ノ財政ハ諸君モ御承知ノ如ク缺乏ヲ告ゲテ居ルガ故ニ、本
 官本年一月就任以來、從前ノ陸軍費用ニ十分ナル節減ヲ加ヘ整理ヲ致シマシ
 テ、漸クニシテ北海道ノ師團ヲ完備スル所ノ經常費ハ、即チ陸軍ノ全體ノ費
 用ヨリ之ヲ補フコト、致シマシタ譯デゴザイマス、又臺灣ノ防禦ニ就キマシ
 テハ、臺灣ガ我版圖ニ入りマシテ以來、今日ニ至ルマデ基隆又澎湖島ノ砲臺
 ハ、漸クニ從前支那政府ガ建設致シマシタ所ノモノニ依ッテ修理ヲ加ヘテ、
 今日マデ之ヲ應用シテ居ルノデゴザイマス、諸君我版圖ノ——新版圖ノ防
 禦ハ、從來ノモノニ補足ヲ致シタ位ナコトデアハ、甚ダ覺束ナイコトデアアル
 デアル、因テ是レ亦先年來臺灣ガ我版圖ニ入りマシテ以來、國庫ノ都合ヲ計リ
 マシテ、此砲臺ノ建築ヲ致サント云フコトハ、當局者ニ於キマシテモ屢々考
 案ヲシタノデアアル、併シ此財政ノ許サナイタメニ、今日マデ此提出ヲ見合セマ
 シタノデゴザイマス、然ルニ幸ニシテ内地ノ費用ニ於キマシテ、之ヲ補足ス
 ル所ノ財源ヲ見出シマシタニ依リマシテ、是ヲ臺灣ノ方ニ移シマシテ其一部
 ヲ補フテ以テ、今日此提出致シマシタ所ノ費用ヲ、議會ノ協贊ヲ得ントス
 ル所デアリマス、諸君、唯今島田君モ此陸軍ノ編制ノ過大編制ノ過度ト云フ
 コトニ就イテ、喋々御演說モゴザイマシタガ、前ニモ申シマスル通、第九議
 會ニ於キマシテ協贊ヲ得マシテ、其半ニ今日ヨリ進行シツ、アルノデアリマ
 ス、因テ當局者ニ於キマシテモ成ルベク、今後陸軍ノ整理ノ上ニ就キマシテ
 ハ、十分ニ注意ヲ致シマスル心得デアリマスルニ依リマシテ、ドウカ本年本
 官ガ提出致シマシテ、諸君ノ御協贊ヲ得ントスル所ノ豫算ハ、御贊成アラ
 コトヲ、偏ニ本官ノ希望致ス所デゴザイマス

○工藤行幹君(百一十五番) 唯今ノ御論ハ、自ラ陸軍ノ全般ニ互ッテ居ルヤ

ウニ思ヒマスガ、陸軍全般ノコトニ就イテ、或ル一部ヲ私ハ修正致シタイト

思ヒマスガ、此場合ニ論シテ宜ウゴザイマス

○議長(片岡健吉君) 島田君ノ再考ヲ求ムルト云フノ動議ハ、先決問題ト思

ヒマス、修正デナクシテ先決問題ト思ヒマスカラ、是カラ採決シヤウト考ヘ
 テ居リマス、贊成ガアリマスレバ

〔贊成〕ト呼フ者アリ

○工藤行幹君(百二十五番) 私ハ一部ノ修正ヲ致シテ思フ

○島田三郎君(二百五十番) 私ハ陸軍全部ニ向ッテ、外カラ手ヲ下シテ所ガ
緩急ガ分リマセヌ、全部ダケヲ除イテ、政府ニ今ノヤウナ基礎カラ改メテ戴
カナイト、來年ニ殘ルカラ、其基礎ニ就イテ再考ヲ求メタイト云フノデア
ル

〔贊成〕又「反對」ト呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君) 贊成ガアリマスカラ、島田君ノ動議ニ就イテ採決ヲシ
ヤウト思ヒマス

○三田村甚三郎君(五十二番) 能ク聽取レマセヌカラ、今一應島田君ヨリ述
ベラル、ヤウニ、請求致シマス

○議長(片岡健吉君) 議場ニ聽エヌサウデスカラ、モウ一應御辯明ガアリタ
イ

○島田三郎君(二百五十番) 陸軍ノ全部ニ就イテ、事務ノ上ニ大臣ノ整理ヲ
ナスツタコトニ就イテ、非難ヲ容ルベキ點ヲ見出スノハ、外面カラハムヅカシ
イコトデアルト思ヒマス、併ナガラ基礎ガ極ラヌケレバ、ドシナコトヲシ
テモ削減ハ出來マイト思フ故ニ歸休兵ヲ多クスルトカ、其他從卒ト云フモ
ノガゴザイマシテ、是ハ士官ニ附屬シテ士官ノ僕ノヤウニ働ク兵隊デア
ル、是等ノ廢スルトカ、歸休兵ヲ出ス費用ヲ以テ兵器ニ改良ヲ加ヘタ如キ節
約ガ出來ルト思フ、師團ノ數ハ今更減ラスト云フコトハ出來ナイ、斯様ナル
整理ヲ加ヘテ、全般ノ改費ノ權衡ヲ取ルヤウニスルタメニ、財政ノ基礎ヲ整
理シタイト云フノデス、ソレヲ求メルタメニ唯今陸軍省ノモノハ、其儘政府ノ
再考ヲ求メル、斯ウ云フノデス

○早川龍介君(二十七番) 島田君ノ過大説ト申スコトガアリマスカラ、一應
承ッテ置キタイト思ヒマスガ、唯今ノ長キ御演説ノ要旨ハ、本年ノ年度ノ計
算ト云フモノニ對シテノコトデアハ、ドウモ適切ニ當ッテ居ルヤウデアハナイ、是
ヲ簡單ニ申シマスレバ、第九議會デ既ニ結了ニナッテ居ル所ノ一體ノ大計畫
ガ、今日カラ遡ッテ見レバ、ヤリ損ヒデアツタト云フヤウデ、是ヲ組換ネバ
島田君ノ御意思ハ通ラヌト云フヤウナ割合デハナカラウカ、是ハ私ハ此處デ
起立ヲ探ルノハ、甚ダ議會ノ體面トシテ宜シクナイコトデアハナイカト云フ自
分ノ考ヲ茲ニ浮ベテ居ル、是ハ至極島田君ノ御説ハ御尤ノヤウニ受取リマス
ルガソレハ矢張當局者ニ十分ニ御希望ヲ御述ベニナッテ置キマシテ、而シテ
能ク是ヲ陸軍部内ノ考ヲ願ヒ、希望ヲ述ベテ御置キニナルト云フダケニ止メ
テ置ク方ガ、却テ此議會ノ體面ノ上ニ宜シクハナイカト思ヒマス

○島田三郎君(二百五十番) 唯今ノ誤解ヲ辯明シテ置キマス、アレデハ實地
問題デハナイト云フ御話デゴザイマスガ……

○鈴木萬次郎君(百六十七番) 長イカラ分ラナイ

○島田三郎君(二百五十番) 分ラナケレバモウ少シ長ク申シマス、陸軍ノ全
部ダケハ、政府ノ再考ヲ求メルト云フノデア
ル

○龍野周一郎君(八十六番) 島田君ノ御演説ノ趣意ハ、陸軍ノ今日ノ計畫ハ
過大ニ過ギルカラシテ、此陸軍ダケノ豫算ハ政府ニ是ヲ退付シテ、政府ガ根
底カラ此陸軍ノ組織ヲ改メテ、豫算金額ヲ減シテ提出セヨト、斯ウ云フ先決

問題ト八十六番ハ考ヘマスガ、間違ハアリマセヌカ、議長ニ承リマス
○議長(片岡健吉君) 今島田君ノ述ベラレタ通……
○島田三郎君(二百五十番) 議長ガ其通ト仰シヤッテモ違ヒマス、根底カラ
改メルト云フト、師團ノ數ヲ減ズルコトニナル
○議長(片岡健吉君) 私ハ島田君ガ、簡單ニ辯ゼラレタ通ト云フノデアリマ
ス

〔採決〕ト呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君) 島田君ガ簡單ニ述ベラレマシタカラ、諸君ニ御分リニ
ナツタラウト思ヒマスガ(分リマセヌ)ニ分ッテ居ルト呼フ者アリ)島田君ノ
動議ハ、此陸軍省ノ豫算ハ陸軍省ニ再考ヲ求メテ、陸軍省カラ費用ヲ節減シ
テ再ヒ出セト云フ動議ト、議長ハ聽取ッテ居リマス、是ニ就イテ採決ヲ致シ
マス島田君ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 少數

○議長(片岡健吉君) 少數ト認メマス、工藤行幹君ハ、陸軍省ノ大體ニ就イ
テノ修正説デゴザイマスガ

○工藤行幹君(百二十五番) 私ハ一部ノ修正デゴザイマスカラ、其場ニ至ッ
テ申シマス、此處デナク其場ニ至ッテ申シマス

○議長(片岡健吉君) 工藤君、是ニハ豫算委員會ノ修正説ガアリマセヌカラ、
全部ニ就イテ採決ヲ探ラウト思ヒマス、此場合ニ於テ御提出ニナッテ宜シイ
○工藤行幹君(百二十五番) 是ハ經常部ダケデゴザイマス、私ノハ臨時部デ
スカラ、經常部ダケナラバ、異議ハアリマセヌ

○議長(片岡健吉君) 然ラバ工藤君ノ修正説ハ、臨時部ダサウデスカラ、此
陸軍省所管ノ全部ニ就イテ御異議ガナケレバ原案ノ通ニ決シマス

〔異議ナシ〕異議ナシト呼フ者アリ

○田中正造君(百十六番) 陸軍省ヨリ三千万圓ヲ減シテ、海軍省ヘ千万圓ヲ
増スノデゴザイマス、甚ガ簡單デゴザイマス

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、原案ノ通決シマス

〔異議ナシ〕異議ナシト呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君) 原案ノ通決シマス、次ハ海軍省所管ノ全部ヲ議題ニ供
シマス

○工藤行幹君(百二十五番) 此場合ニチヨット質問致シタイノデゴザイマス、
ソレハ外デハゴザイマセヌガ、青森縣ノ下北郡ノ大湊ノ軍港ヲ既ニ政府カラ
軍港用ノ敷地トシテ若干買入レテアルト云フコトヲ私ガ承ッテ居リマス、尤
モ私ノ縣下デゴザイマスカラ確ナヤウデアアリマスガ、私ガドウ考ヘテモ、
マダアノ軍港ハ確ト議會ノ協賛ヲ得テ譯ケデモナイカラ、決シテ是ヲ其海軍
省ハ此地面ヲ買入レル譯ハナイト信ジテ居リマスケレドモ、往々買入レテア
ルト云フコトヲ聞イテ居リマスガ、海軍省ハ一切買入レヌト云フノデゴザイ
マスルカ、或ハ買入レルナラバ何ノ用ノタメニ買上ゲル、ドウ云フ費用カラ
アレヲ買上ゲテアルカト云フコトヲ一應承リタイノデゴザイマス

(政府委員海軍省經理局長海軍主計總監村上敬次郎君演壇ニ登ル)
○政府委員(村上敬次郎君) 唯今工藤君カラ大湊ノ地所ノ事ニ就イテ御質問
ガアリマシタガ、是ハ既ニ海軍擴張費ノ中ニ掲ケテアルノデ、既ニ此議會ノ

協賛ヲ經タモノデアリマス

〔採決々々〕ト呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君) 豫算委員ノ修正説ニ就イテ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(片岡健吉君) 豫算委員ノ修正説ニ決シマス、他ハ原案ニ就イテ御異議ガナケレバ、原案ノ通ニ決シマス

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(片岡健吉君) 次ハ司法省所管全部ノ議題ニ供シマス

○田口卯吉君(百四番) 司法省ノ項中ニ通譯書記ヲ裁判所二十五箇所ニ配置スルト云フ豫定ヲ十五箇所ニ配置スルト云フコトニ致シマシテ修正致シマスカラ、ドウゾ御賛成ヲ……

〔賛成々々〕ト呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君) 田口君ノ修正説カラ採決致シマス、豫算委員ノ修正説ト田口君ノ修正ト衝突スル所モアリマスカラシテ、先ツ田口君ノ修正説カラ採決致シマス、田口君ノ修正説ニ御異議ガナケレバ……

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(片岡健吉君) 田口君ノ修正説ニ決シマス、其他ハ豫算委員ノ修正説ニ御異議ガナケレバ、其通決シマス

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(片岡健吉君) 修正ノナキモノハ原案ノ通テ、御異議ガナケレバ、其通決シマス

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(片岡健吉君) 次ハ文部省所管ノ全部ノ議題ニ供シマス

○田口卯吉君(百四番) 文部省ノ項ニ於キマシテモ高等教育會議員ノ手當、帝國學士院擴張費測地學委員會委員手當、是ダケヲ削除致シマス、ソレカラ國語調査會ヲ全廢致シマシタト、是ダケニ依ッテ金額ヲ少シク減シマシテゴザイマスカラ、御賛成ヲ……

〔賛成々々〕ト呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君) 是モ同様ニ田口君ノ修正説カラ採決致シマス、田口君ノ修正説ニ御異議ガナケレバ、其通決シマス

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(片岡健吉君) 他ハ原案ノ通御異議ガナケレバ、其通決シマス

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(片岡健吉君) 次ハ農商務省所管ノ議題ニ供シマス

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○田口卯吉君(百四番) 農商務省ノ項ニモ修正ガゴザイマス、農商務省ニ於キマシテ農商工高等會議員ノ手當ヲ削リマシテ、ソレカラ鑛山監督署——廣島鑛山監督署ト云フモノヲ新ニ増設スル、其増設ノ必要ナイト云フノデ——

〔賛成々々〕ト呼フ者アリ

〔政府委員農商務次官藤田四郎君演壇ニ登ル〕

○政府委員(藤田四郎君) 唯今田口卯吉君カラシテ農商務省所管中ノ修正ノ御意見ガ出マシテゴザイマスガ、其第一ノ農商工高等會議ニ就キマシテハ、此際別ニ申シマセヌノデゴザイマスガ、廣島鑛山監督署ニ就イテハ一言辯シテ置キタイト思ヒマス、御承知ノ通鑛山監督署ガ増設セラレマシテ以來、年々其事件ノ數ハ凡ソ三割位ノ増加デゴザイマシテ、且ツ鑛業條例ガ發布セラレ其當時ニ於キマシテノ經費ハ、凡ソ十萬圓以上デゴザイマシタ、而シテ其當時ハ即チ鑛業條例ニ依ッテ課税スル所デナク、其以前ニ於キマシテハ十萬圓内外ノ稅デゴザイマシテ、鑛業條例ニ據リマシテ二十五年度デマシタカ、凡ソ十七萬圓位ノ稅ガゴザイマシタ、ソレカラ年々稅ニ於キマシテモ、凡ソ三割位ノ増加デゴザイマシテ、今日ニ於キマシテハ、年々八十萬圓位ノ稅モ上ルノデゴザイマス、即チ鑛山物ノ收穫ト云フモノガ、矢張其通ドクノ増加致スノデゴザイマス、而シテ鑛山監督署ノ經費ハ、最初増設セラレタトキヨリハ今日少ナイノデゴザイマス、即チ今日ニ於テハ十萬圓所カ僅ニ八萬圓内外ノ經費ヨリハゴザイマス、即チ戰後ノ經營ニ依ッテ各種ノ行政ト事業ト云フモノガ段々増加致シマスガ、此コトニ就キマシテハ寧ロ其二十五年ノトキカラ較ベルト減ッテ居ルヤウナ次第デゴザイマス、漸ク今度提出セラレマシタ所ノ豫算ニ據リマシテ、僅ニ十萬圓以上ニ漸ク達シテ往カウト云フノデアル、即チ二十五年頃ノ豫算ニ同ラウト云フノデ、而シテ今日之ガ削ラレマシテ往キマスルト云フト、今日鑛山鑛山ノ件數ガ採掘ノ願ガ出テ居ルノヲ一々調査スルコトガ出來ナイ、之ヲ調査セヌ以上ハ、即チ衝突ヲ起シマスカラ猥リニ許可スルコトガ出來ヌト云フコトニナッテ居リマシテ、現ニ此鑛山監督署ガ、今年ニ於テ——即チ三十二年度ニ於テ増設セラレマシタナラバ必ズ十箇月若クハ一年以内ニハ其經費ノ凡ソ四五倍ノ收入モ増スノデゴザイマス、即チ一萬五六千圓ノ經費ヲ得マシタナラバ、ソレガタメニ今日差向キ停滯シテ居リマス所ヲ採掘件數凡ソ千件バカリト云フモノハ、一年位ノ間ニ早ク始末シ得ルコトモ出來ルノデゴザイマス、サウシタナラバ收入ニ於キマシテモ九萬圓位ト云フモノハ、増加シ得ラレルト云フ見込ノアルモノデアリマスカラシテ、願ハクハ是ハ御協賛ヲ願ヒタイト思ヒマス、一言辯明致シテ置キマス

○田中正造君(百十六番) 議長

○議長(片岡健吉君) 質問デアリマスガ

○田中正造君(百十六番) 總體ニ就イテ意見ヲ述ベマス、質問モ致シタウゴザイマスガ、質問ハモウ書面ヲ出シテ置キマシタカラ

○議長(片岡健吉君) 今ノ所管ニ就イテノ反對説デアリマスガ

○田中正造君(百十六番) 反對デス——私ハ此農商務ノ費目全體ヲ廢棄シテ

シマヒ、サウ致シマシテ此本省ト云フ費目ノ二十萬圓ト云フモノガ茲ニゴザイマスカラ、之ヲ以テ臨機ノ省ヘ事務ヲ分配シテシマフ、或ハ農商務省

大藏省ヘ行クモノモアラウ、方々ヘ是ヲ分ケルコトガ出來ルノデアル、

其外地方ノ知事ト云フモノニ任セルト云フト、自ラ費用ガ十分ノ一或ハ五分

ノ一——十分一デモ足リヤウト思フコトガ鑛山アリマス、或ハ山林ノ取締

トカ、鑛山ノ取締トカ、養蠶ノ種繭ヲ検査スルトカ、絲ヲ検査スルトカ云フ

ヤウナコトハ、是ハ地方官デ十分出來ルコトデアッテ、且ツ費用ハ十分ノ一内外ニナッテ來ルノデアアル、サウシマスト云フトマルデ、東京ニ於テ總理スル者ガナケレバナリマセヌカラ、是ハ本省費ト云フモノヲ以テ今日ノ役人ヲ各省ヘ別ケテシマウ、サウシマストト極ク地方ヘ任セルコトノ出來ナイノハ、水産——水産ハ又河川ノ水産バカリデナク、海ノ水産ト云フモノガアリマス、或ハ博覽會ガドウノカウノト云フ仕事ガゴザイマスカラ、サウ云フコトハ據ナイ中央デヤッテシマッテ、地方デ馬ノ検査ヲスルト云フヤウナ、奥州ノ馬ノ検査ヘ——下野那須ヶ原小金ヶ原ノ馬ノ検査ヲスルニ、東京ノ煉瓦ノ石造ノ立派ナ家ノ中デ、検査ヲスルト云フヤウナ無理ナ苦シイコトヲスルヨリハ、是ハ矢張地方ノ知事ニ任セテ出來ルコトデアアル、而シテ中央ノ各官省ノ大臣ガ監督スレバ、其方ガ事務ガ舉ルノデアアル、四百萬圓五百萬圓ノ金ヲ使ッテ、農商務省ガ多年ノ間、何ヲシテ居ッタカ、廢スルノ理由モ一應辯シナケレバナラヌ、鑛山監督ハ監督ヲ爲サズ、農商務省ハ何ト云フコトデアアル、今日ノ次官先生ハ隨分長イ間居ッタカケレドモ、隨分御自分ノ領分ヲ荒サレテ何ヲシテ居ッタカ、水産ハ何ヲシテ居ッタカ、山林ハ何ヲシテ居ッタカ、天下ノ山林ヲ濫伐デハナイ、濫伐ヲ濫聽シテ、サウシテテ（笑聲起ル）何ガオカシイ今日ノ天下ノ——此岡山縣岐阜縣栃木縣信濃縣越後縣——新潟縣富山縣、此洪水ト云フモノハ實ニ是カラ先キ今日ノ通デアッテナラバ、殆ド治水ト云フモノガ國家ノ經濟ヲ破ル第一ニナッテ居ルノデアアル、先ヅ栃木縣ノ例ヲ以テ見マシテモ、多年ノ間十萬圓デ上ツタモノガ、本年マデ三箇年ノ間、殆ド百萬圓ノ金ガナケレバナラヌヤウニナッテ來テアル、色々ノ口實ハアルケレドモ、山林ヲ濫伐シタノデアアル、山林ノ濫伐ヲ默許シ公許シ、濫許種々勝手ノコトヲシテ、何一ツ——三千兩宛取ル所ノ局長ト云フモノガアル、其上ニ次官大臣ガアッテ何ヲシテ居ッタ、四百萬兩五百萬兩ト云フ金ヲ使ッテ國家ノ仕事ヲスル（大石君ヲ見タマヘト呼フ者アリ）大石バカリデハナイ、僅ノ間二十八人ト云フ大臣ガ變テ居ル、斯様ナ譯デマダ四百萬兩五百萬兩ヲ使ッテ遊シテ居ルナラ格別マダシモノコトダガ、四百萬兩五百萬兩ノ金ヲ土臺ニ泥棒ヲコイテ居ルチヤナイカ、賄賂ヲ取リヤアガッテ何ノコトダ、賄賂ヲ取ラヌト云フナラバ取ラヌト云ッテ見口汝等一々茲デ答辯ヲシテ見口、此白晝ニ百十六番ノ議論ニ答辯ガ出來ルナラ言ッテ見口——答辯ガ出來ルナラ言ッテ見口、五百萬兩四百萬兩ノ金ヲ使ッテ國家ノ山林ヲ濫伐シ、河川ヲ荒シ治水費ヲドウスル（笑聲起ル）何ガオカシイ國賊メラ、彼等ハ皆賄賂ヲ使ッテ取ッテ居アラウ、是ガオカシイトハ何ノコトダ、四百萬兩五百萬兩ノ金ヲ使ッテ國家ノ害ニナル仕事ヲシテ居ルノデアアル、山林ノ拂下ヲ請フ者ハ、有難イ農商務省デアアラウ、其中間ニナツタラ、有難イ農商務省デアアラウ、天下ノ農商務省トシテハ許スコトガナラナイノデアアル、今日ハ實ニ總理大臣閣下其他皆御出席デアリマスカラ、私ハ農商務省ノコトヲ明言スル、斯ノ如キコトヲ以テ廢スルノデゴザイマス（贊成者ガアリマス）呼フ者アリ（今日贊成ガナケレバ每會是ヲ提出スルノデアアル）（笑聲起ル）何ゾ農商務省ニ媚ビテ山林拂下ヲ御願申スト云フヤウナ、左様ナ連中トハ失禮ナガラ違ッテ居ルノデゴザイマスカラシテ、宜シク此議場ノ勝敗ハ暫ク措イテ、私ノ一言ハ吳々モ此速記ノ間違ナイヤウニ御傳ヘ下

サイ、速記課ノ諸君ニモ厚ク御願申シテ、總理大臣閣下ハ多年ノ間人民ヲ眼中ニ置ク所ノ政治家デアルト云フコトヲ聞イテ居リマスケレドモ、今日ノ所ハ殆ド政治ト云フモノハ——政治家ト云フモノハ、人民ヲ眼中ニ置カナインガ、政治家ノ如クニナッテ居ル、且ツ又

○議長（片岡健吉君） 問題外ニ互ッテ往ケマセヌ

○田中正造君（百十八番） 且ツ又農商務杯ニ至ッテハ、總テ是ヨリ損害ノ生ズル此農商務省——此農商務省ヨリ起ル所ノ弊害ハ内務省ニ及ブ、内務省ノ弊害ハ大藏省ニ行ク、其後ハ人民ノ頭ニ掛ッテ來ルノデゴザイマス、斷シテ農商務省ノ廢滅スルコトヲ希望致シマス

○下飯坂權三郎君（百十八番） 私ハ三人目ノ田中君ニ御忠告申スコトガアル、御發言中カラ除イテ戴キタイと思フ、ツレハ何デアアルカト、云フト此議場デ每度私ガ承知スルコトデアアルガ、泥棒トカ國賊メラト云フ、サウ云フコトハサウ云フ事實ノ上カラ御發言カ知ラヌガ、國賊メラト云フ、ツレハ成ル程田中君ノ御議論ニ對シテ、冷評的ノ御笑ニモナツタ方ガアリマスカラ、惡イカモ知ラヌガ、ケレドモ泥棒トカ國賊メラト云フヤウナコトハ、侮蔑シタ言デアリマスカラ、此コトノ一言ハ速記課ノ中ヨリ除クコトニ、田中君ハドウカ御發言アラシコトヲ願ヒマス

○田中正造君（百十八番） 至極御忠告ハ御尤、ドウカ人ノ演説ト云フモノヲ謂レナク妨害スルト云フニ至ッテハ、是レ亦誠ニ卑劣ノコトデアアル、遂ニ是ヨリシテ勢國賊杯ト云フ言葉ガ出ルノデゴザイマスガ、是ハ甚ダ宜シクナイコトデゴザイマスカラ、百十八番ノ御忠告ニ就イテハ、誠ニ御親切ナル御言葉ト存シマス、謹ク取消ヲ願ヒマス

○藤金作君（百二十番） 此農商務省ノ鑛山監督署ノ費用ニ就イテハ、反對論者モアリマスケレドモ、其タメニハ鑛業家將ニ起ラントスル所ノ鑛山其他炭山、此等ノコトニ就イテ出願シタモノガ、二十三年以來數年間其處分ノマダ濟マナイモノガ澤山ゴザイマス、彼此レ行届カヌ所ガアッテ、大イニ人民ハ迷惑致シテ居リマス、此コトニ就イテハ詳シク述べタイト存シマスケレドモ、今日此時間ノ迫ッテ居リマスルノニ非常ノ長演説ハ一般ニ御迷惑デゴザイマスカラ、私ハ簡單ニ是ハ原案ニ是非御贊成アツタ方ガ、國家ノタメニ非常ニ利益デアラウト信シマスカラ、敢テ主張ハシマセヌガ、大イニ將來我民產ノ事業ヲ發達サセヤウトスレバ、斯ノ如キモノハ御贊成ニナツタ方ガ宜カラウト思フ、大イニ米ノ收穫ヲ取ラントスルニ粃種ヲ客ムト云フヤウナコト、一言以テ此譬喩足レリト信シマスカラ、是ハドウカ御贊成アラシコトヲ希望致シマス

○議長（片岡健吉君） 是ハ段々修正ガアリマスカラ、一款毎ニ採決致スヤウニ致シマス、第一款ニ就キマシテハ田口君ノ修正説ト委員會ノ修正説ニ御異議ガナケレバ、其通決シマス

○議長（片岡健吉君） 第二款ハ修正ガアリマセウカラ、原案ニ御異議ガナケレバ、原案ニ決シマス

○議長（片岡健吉君） 第二款ハ修正ガアリマセウカラ、原案ニ御異議ガナケレバ、原案ニ決シマス

○議長(片岡健吉君) 第三款ニ就イテハ先ヅ田口君ノ説カラ採決ヲ致シマス、藤金作君ガ田口君ノ修正ニ反對ハ、此所デアリマスカ

○議長(片岡健吉君) サウスルト田口君ノ修正説カラ採決致シマス、田口君ノ修正説ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

○議長(片岡健吉君) 多數ト認メマス、他ハ原案ノ通テ、御異議ハアリマスマイカ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、原案ノ通決シマス、四款以下ハ原案ノ通テ、御異議ハアリマスマイカ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、原案ノ通決シマス——逓信省所管全部ヲ議題ニ供シマス

○田口卯吉君(百四番) 逓信省ノ所管ニ就キマシテモ修正ガゴザイマス、鐵道會議議員手當ト鐵道技術ニ要スル經費ヲ削除致シマス、從ツテ種々金額ニ減額ヲ生ジマス、ドウゾ御賛成ヲ

○議長(片岡健吉君) 逓信省所管全體ニ付、田口君ノ修正ト豫算委員會ノ修正ニ御異議ハ、ゴザイマスマイカ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、其通決シマス、他ハ原案ノ通御異議ガナケレバ、其通決シマス——歳出經常部ノ合計ハ今ノ修正ノ結果ニ依ルモノヲ議長ニ御任セニナリマセウカ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、其通決シマス——是ヨリ歳出臨時部外務省ヲ議題ニ供シマス

○田口卯吉君(百四番) 臨時部ニ於キマシテモ、前項ノ御決議ノ西班牙公使館オデッサ領事館ガ削除ニナリマシタメニ、又此項ニ於テモ減額ニナリマシタ、其御積デ……

○議長(片岡健吉君) 田口君ノ修正通テ、御異議ハアリマスマイカ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、田口君ノ修正ニ決シマス、他ハ原案ノ通御異議ハアリマスマイカ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、其通決シマス——内務省所管全部ヲ議題ニ供シマス

○田口卯吉君(百四番) 内務省所管ノ中ノ小笠原島ノ植付費用ヲ五千圓ト修正致シマシタ、ドウゾ御賛成ヲ請ヒマス

○議長(片岡健吉君) 田口君ノ修正説ニ御異議ガナケレバ、其通決シマス

○議長(片岡健吉君) 此所ニハ豫算委員會ノ修正モアリマスカ、豫算委員會ノ修正通御異議ハアリマスマイカ

○議長(片岡健吉君) 他ハ原案ノ通決シマシテ、御異議ハアリマスマイカ

○議長(片岡健吉君) 其通決シマス——大藏省所管全部ヲ議題ニ供シマス、豫算委員ノ修正通テ、御異議ガナケレバ其通決シマス

○議長(片岡健吉君) 陸軍省所管全部ヲ議題ニ供シマス、豫算委員ノ修正ナル部分ハ豫算委員ノ修正通他ハ原案通御異議ハアリマスマイカ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、其通決シマス——次ハ海軍省所管全部ヲ議題ニ供シマス、是モ豫算委員ノ修正ナル分ハ豫算委員ノ修正通、他ハ原案通御異議ハアリマスマイカ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、其通決シマス——司法省所管全部ヲ議題ニ供シマス

○田口卯吉君(百四番) 司法省ノ所管中神戸ノ地方裁判所建築費ハ、本年ハ見合ハセト云フコトヲ……

○議長(片岡健吉君) 茲ニ田口君ノ修正説ト豫算委員會ノ修正説ト衝突ヲシテ居ル所ガゴザイマス、先ヅ田口君ノ修正説カラ採決ヲ致シマス、田口君ノ修正説ニ御異議ハアリマスマイカ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、其通決シマス、田口君ノ修正ノアリマセヌ所ハ豫算委員會ノ修正説ト通ニ御異議ハアリマスマイカ

○議長(片岡健吉君) 他ハ原案ノ通御異議ガナケレバ、原案ノ通決シマス

○議長(片岡健吉君) 文部省所管全部ヲ議題ニ供シマス

○田口卯吉君(百四番) 文部省ノ所管中高等師範學校建築費ヲ本年ハ見合セマシタ、日本體育會補助費ヲ一万圓ニ修正致シマシタ、是ニ依ツテ減額ニナリマス、御賛成ヲ請ヒマス

○政府委員(柏田盛文君) 唯今田口卯吉君カラ高等師範學校建築費ヲ全廢

○政府委員(柏田盛文君) 唯今田口卯吉君カラ高等師範學校建築費ヲ全廢

スル説が出マシタ、是ハ國民教育ノ普及及發達ノ上ニ最モ大ナル關係ノアルコトデゴザイマスカラ、豫算委員會ノ修正説ヨリモ幾分カ減シマシテモ復活サレシコトヲバ偏ニ希望致シマス、因テ一應其理由ヲ述ベヤウト思ヒマス、此小學校ノ教員ノ不足シテ居ルコトハ、殆ド三万以上ニモ達シテ居ル所カラシテ、去年勅令ガ出マシテ各府縣ノ師範學校ヲ擴張セシムル其擴張ノ結果ハ、殆ド其前ノ倍ダケニモナツテ居ルヤウナコトデゴザイマシテ、サウシテ其師範學校ニ要スル所ノ教員ト云フモノハ、極缺乏シテ居ル所ニ、尙ホ擴張シテ往クモノデアリマスカラ、其教員ノ必要ト云フコトハ、ソレカラ各府縣ニ此中學校ノ勃興スルノハ、非常ナ勢デゴザイマス、本年杯ノ縣會ニ於テ起ル所ノモノヲバ數ヘタナラバ、餘程ノモノニ上リマスカラ、今マデノ數デアツテサヘ其教員ガ不足シテ、アツチカラ引張り、コツチカラ引張りシテ、教員ヲ奪合フト云フヤウナ有様デアアルノデゴザイマス、若シ此中學ガ總テ出來ルト云フコトニナリマシタ日ニハ、其教員ガ非常ナ缺乏デアラウト考ヘマス、ソレカラ郡視學或ハ地方視學等ニ居ル所ノ者モ十分ノ教育、或ハ管理法ヲ受ケテ者デアリマセヌカラ、十分ノ望ヲ屬スルコトガ出來ラレマセヌカラ、是等ノ者ニ向ツテモ高等師範學校デ、相當ノ教育學ヲ受ケ、相當ノ管理法ヲ受ケテ者ヲ備ヘナケレバ、十分效能ガナイト深ク信ジテ居ル所ノ者デゴザイマス、左様ニ數ヘ來ツタナラバ、是カラ先ツ教員ヲ要スルト云フコトハ、非常ナモノデゴザイマス、ソレデ一年ノヲバ後ラカスト云フコトニナリマス、又先キニ至ツテノ困難ハ、實ニ取返シノ付カヌヤウナコトニナルデゴザイマスカラ、已ムヲ得ズ此案ハ提出シテ譯デゴザイマス、サウシテ今高等師範學校ハドウ云フ風デアアルカト申シマス、決シテ此校舎ガ惡ルイト云フ譯デモ何デアアリマセヌガ、是ヲバ擴ゲルト云フコトガ出來ナイ、ナセ擴ゲルトガ出來ナイカト云ヘバ、其地面ガ狹クツテ少シモ造附ケテスルコトガ出來ナイ、其結果ハ事實ノ明ニ現レテ、司法大臣ノ舊官舎ヲ借りテ分教舎ヲバ借りテサヘ、ヤツテ居ルト云フ有様デアリマス、況ヤ是カラ今ノ生徒ヲ養成シヤウトスルニ至ツテハ、是ヲバ造附ケルトカ、或ハ擴張スルコトガ出來ラレヌト云フコトハ、明ニ分ツタ事實デゴザイマス、斯ウ云フヤウナ有様デゴザイマスカラ、來年度ニ延バスト云フコトノ御説モアリマスケレドモ、一年ヲ延バシマスルト、其教員等ニ極不自由ヲ感シ、實ニ國民教育ノ一日モ普及シ一日モ發達ヲバ速ナラシムルト云フ精神カラ致シマス、如何ニモ遺憾千萬ナコトデゴザイマス、ソレデ吾々當局者ハ決シテ完全ナコトヲ即決ハ致シマセヌカラ、原案ヨリモ委員會ニ於テハ削減セラレマシタケレドモ、直チニ同意ヲ表シテ置イタヤウナ譯デゴザイマス、此委員會ノ決議ヨリモ尙ホ幾分カ減シテモ、是非基礎ダケハ今年ヨリ定メテ置キタイト云フコトヲバ、偏ニ希望シテ居ル譯デゴザイマスカラ、ドウカ是ヲ復活セラレンコトヲバ望ミマス

〔採決々々〕ノ聲起ル

○議長(片岡健吉君) 採決致シマス、田口君ノ修正説ニ就イテ採決致シマス

〔異議ナシ異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、田口君ノ修正説通ニ決シマス、田口君ノ修正説ト豫算委員ノ修正説ト抵觸シタ所ガアリマスガ、是ハ田口君ノ

修正説ニ決シテ、他ハ他ノ豫算委員ノ修正説ニ、御異議アリマスマイカ

〔異議ナシ異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君) 其通決シマス、其他ハ原案通御異議ガナケレバ、原案通決シマス、次ハ農商務省ノ全部ヲ議題ニ供シマス、是ニハ豫算委員ノ修正モ何モアリマセヌガ、原案通デ異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、原案通ニ決シマス、次ハ通信省所管ノ全部ヲ議題ニ供シマス、豫算委員會ノ修正ノアル分ハ、豫算委員會ノ修正通、他ハ原案通デ、御異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君) 御異議ナケレバ其通決シマス、今ノ修正ノ結果ニ依リマシテ、此歲出臨時部ノ合計ト歲出總計、是ハ此整理ヲ議長ニ御任セ下サイマセウカ

〔異議ナシ異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君) ソレナラバ議長ガ整理ヲスルコトニ致シマス、次ハ豫算ノ乙號ニ移リマス、是ヲ全部議題ニ供シマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○田口卯吉君(百四番) 此乙號ノ豫算中第十四項ハ、先キニ司法省ノ所管ニ就イテ述ベマシタ如ク、神戸ノ裁判所建築及假廳敷地借入費、是ヲ削除致シマス、御贊成ヲ請ヒマス

〔贊成々々〕ト呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君) 田口君ノ修正説ニ御異議ガナケレバ、其通決シマス

〔異議ナシ異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君) 其他ハ豫算委員ノ修正説ニ御異議ガナケレバ、其通決シマス、他ハ原案ニ御異議ガナケレバ、原案通決シマス

〔異議ナシ異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○田口卯吉君(百四番) 第十九高等師範學校校築費、是モ自然削除ニナリマス

○議長(片岡健吉君) 次ハ丙號ヲ議題ニ供シマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○田口卯吉君(百四番) 唯今ノ乙號中ノ師範學校ノ削除ハ、自然可決ニナツタ譯デゴザイマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君) 乙號ノ方ハ可決ニナリマシタ、丙號、是ニハ修正モ何モアリマセヌ、原案通御異議ガアリマセヌカ

〔異議ナシ異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、原案通決シマス、是ヨリ歲入經常部ノ議事ニ移リマス、全部ヲ議題ニ供シマス、是ハ修正モ何ニモアリマセヌカラ、原案ニ御異議ガナケレバ、原案通決シマス

〔異議ナシ異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君) 二條三條四條ハ、原案通テ、御異議ハアリマスマイカ
〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕
○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、其通決シマス、此次ハ明治三十二年
度各特別會計歳入歳出豫算、是ハ甲號全部ヲ議題ニ供シマス、豫算委員ノ
修正ニ御異議ハアリマスマイカ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、豫算委員會ノ修正通ニ決シマス、
修正ノナイ分ハ、原案通決シマス、御異議アリマスマイカ
〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕
○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、其通ニ決シマス
○議長(片岡健吉君) 此次ハ乙號ヲ議題ニ供シマス

○議長(片岡健吉君) 修正ガアリマセヌガ、原案通ニ御異議ハアリマスマイ
カ
〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕
○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、其通決シマス、次ハ各特別會計豫
算ト云フ所ノ一條二條ハ原案ニ御異議アリマセヌカ
〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕
○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、其通決シマス——次ハ豫算外國庫ノ
負擔トナルベキ契約ヲ爲スヲ要スルモノ、全部ヲ議題ニ供シマス

○議長(片岡健吉君) 是ニハ田口君ノ修正ガアリマス
〔自然ノ結果デスト呼フ者アリ〕
○田口卯吉君(百四番) 是ハ前ノ御決議ノ結果トシテ、第三西班牙公使館ニ
於ケル借入家屋契約ノ件、第四阿泥沙領事館ニ於ケル借入、家屋契約ノ件、
是ダケハ削除、ソレカラ第二十四ニ日本體育會補助金中一万五千圓トアルヲ
一万圓ト改メル
○恆松隆慶君(九十七番) 田口君ノ修正ニ同意、其他ハ原案賛成デガス
〔賛成々々ト呼フ者アリ〕
○議長(片岡健吉君) 田口君ノ修正ノ如ク決シ、其他ハ原案通御異議アリマ
スマイカ
〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、其通決シマス、是デ明治三十二年
度ノ豫算ハ悉皆決定ヲ致シマシタ、今度ハ議事日程ノ第二ニ移リマス
第二(第一號)明治三十二年歳入歳出總豫算追加案
○議長(片岡健吉君) 甲號全部ヲ議題ニ供シマス
○工藤行幹君(百二十五番) 私ハ一ノ修正説ヲ提出致シマス、此第一號デゴ
ザイマス、追加豫算ノ第一號デゴザリマス
○議長(片岡健吉君) 登壇ナサレテハ、ドウデス
○工藤行幹君(百二十五番) 極簡單デスカラ、願ハクハ此處デ……
〔簡單ニ願ヒマスト呼フ者アリ〕

○工藤行幹君(百二十五番) 併シ登壇ト云フナラバ、登リマス
〔成ルタケクコトヲ願ヒマスト呼フ者アリ〕
○議長(片岡健吉君) 簡單ナラバ、ソコデ御決議ニナツテモ宜シウゴザイマス
○工藤行幹君(百二十五番) 私ガ此議案ノ中ノ此二項ト云フモノヲ存シ
テ、其他ハ悉ク之ヲ削除シテシマウト云フ説ヲ提出シマス、其理由ハ極ク簡
單ニ申シテ置クノデゴザイマス、ソレハ外デモゴザイマセヌガ、此第一項其
他ノモノハ、或ハ澎湖島トカ千島アタリノ砲臺ノ建築ニ係ル費用デゴザイマ
ス、故ニ是等ノモノハ削減致シタイト思フノデゴザイマス、今其理由由……
○議長(片岡健吉君) 工藤君、乙號デアリマスカ
○工藤行幹君(百二十五番) 第一號デゴザイマス、明治三十二年歳入歳出
總豫算ノ第一號ト思フテ居リマス

○議長(片岡健吉君) 今ハ其甲號ノ方ヲ議題ニシテアリマスガ、アナタノ御
發言ハ乙號デアリマセウ
○工藤行幹君(百二十五番) 甲トモ乙トモアリマセヌガ、明治三十二年歳
入歳出豫算ノ追加デゴザイマス
○議長(片岡健吉君) 其中ニ甲乙ガアリマス
○工藤行幹君(百二十五番) 甲ト乙トニ互ツテ總體ニ是ガ關聯シテ居リマス
○議長(片岡健吉君) 甲號ニ關聯シテ居リマスカ
○工藤行幹君(百二十五番) 此所ニアリマス砲臺建築費デアリマスカラ、即
チ關聯シテアリマス、陸軍省ノ所管——故ニ其理由ヲ續イテ申シマス、是ハ
此國防ノコトニ就イテ此度新ニ御設計ニナツタト思ヒマスルガ、吾々ハ全體
此明治二十九年二十箇年計畫ヲ示サレテ國防ノ大方針ガ先ヅ十箇年間ハ、是
デ往ケルト云フコトヲ當局者ガ御示シニナツタノデアアル、故ニ吾々ハ其當時餘
程ニ不服デアリマシタガ、議會ノ多數ガ十箇年計畫ヲ承諾シテ此十箇年
間ノ國防ニ係ルコトハ、略、是デヤルト云フコトハ、即チ確定シタト思フテ居
ルモノデゴザイマス、果シテ此十箇年計畫ト云フモノニ對シテハ、三十二年
ニ於テドレダケノ總體ノ金デ支出ニ就イテ要ルカト云フコトハ、既ニ前内閣
ハ吾々ニ示シテアル、此金高ハ幾ラカト云ヘバ、一億八千七百五十三万七千圓
餘デゴザイマス、然ルニ當年ノ此今ノ總體ノ歳出ハ幾ラカト云ヘバ、二億二
千六百三十四万四千圓餘デアリマス、斯ノ如ク大ナル違ヒノ出來ルト云フコ
トハ、尤モ豫算デアアルカラ確トハ往キマスマイケレドモガ、彼ノ物價ノ高低、
其他時勢ニ依ツテ變遷ノアルト云フコトハ、吾々モ承知シテ居リマスガ、是ヲ
目當ニ一箇年間ニ幾年度ニハ、是ダケノ金、幾年度ニハドレダケノ金ト云フコ
トヲ示シテ、果シテ此十箇年ノ計畫ヲ爲シタノニ、今日ハ僅ニ三年ニシテ殆ド
當年ノ如キハ三千八百萬圓ノ差額ガ出テ居ルト云フコトハ、誠ニ私ガ奇怪ニ
思フノデゴザイマス、ソレトモ此計畫ノコトヲ改メズシテ唯自然物價ノ高直
トカ、或ハ變遷ノタメニ之ヲ増スト云フコトデアレバ、是亦已ムヲ得ナイコト
デゴザイマスケレドモ、十箇年計畫ヲ立ツテ三箇年ニナツテ尙ホ更ニ新設計ヲ
御出シニナルト云フノハ、如何ニモ國民ノ財政ノ如何ヲ顧ミナイ仕方ト思フ
ノデゴザイマス、二十九年度ニ於キマシテ果シテ澎湖島ニモ臺灣ニモ斯程ノ
必要ガアルナラバ、何故ニ十箇年計畫ヲ立テテ其當時ニ於テ之ヲ設計シナカ
タノデアアルカ、此トキニハ當局者ハ忘レテ居ッタノデアアルカ、十箇年間ニ是

ダケノ軍備ノ計畫ヲスレバ宜イト云フノガ、三年ニナッテ復タ此處ニ必要ガ出來ルト云フコトデアレバ、今度二年三年ノ間ニドウ云フコトガ出來テ來ルカモ知レナイ、吾々ハ固ヨリ軍事上ニハ素人デゴザイマスカラ、成ルタケ當局者ノ言ヲ信用シテ、是ニ投ズル財産ヲ心配シテ、財政ヲ心配シテ居ル者デアアル、然ルニ三年ノ間ニ復タ此所ニ必要、又此所ニモ必要ト云フコトヲ云ッタナラバ殆ド底止スル所ガナカラウト思フ、尤モ我日本ノ國ト云フモノハ、素人ナガラモマダノ此砲臺ナリ軍港ナリハモットシナクッテハナラヌ所ガ澤山アルデゴザイマセウ、或ハ北海道ニモ軍港ヲ置ナクッテハナラヌ、或ハ其他ニモ置ナクッテハナラヌ所ガ幾ラモアリマセウケレドモ、當局者ハ十箇年間ニ最モ必要ナリト云フ見込ミヲ立テ、此陸軍ハ十二師團、其他ハ何處々々ニ是ダケノ兵隊ヲ置カナクッテハナラヌト云フコトヲ計畫セラレテ、サウシテ直ニ斯ノ如キ變動ガ來ルト云フコトハ、如何ニモ無定見ト云ハザルヲ得ヌノデゴザイマス、併シ是テ留メテ置クト云フ譯デハナイガ、私共ハ十箇年ノ計畫ヲシタナラバ、其十箇年ノコトヲ先ツ完備シテ、然ル後ニマダ尼ラザル所ノ砲臺ヲ築クナリ、何ナリスルト云フ事ハ、相當ノ順序ト思ウテアルノニ、一向先キノ言葉ヲ顧ミズシテ、是ヲヤラウト云フノハ、當局者其人ハ變ッテアルケレドモ、現ニ總理大臣ノ云レル所ヲ見テモ、大概此……

(此時電燈消滅シ議場闇黒ト爲ル)

(「ヤリタマヘヤリタマヘ」ト呼ビ拍手起ル)

(「モウ時間デスカラ、時間ヲ延バシテヤッテ戴キタイ、私共餘程繰合セテ出テ居リマス」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) マダ時間ニナリマセヌ

(工藤行幹君) 如何デゴザイマスルカ、斯ノ如キ變動ガアッテハ、逆モ演説ガ出來マセヌカラ「ト呼フ又「顔ハ見エナクトモ出來ル、ヤリタマヘヤリタマヘ」ト呼フ者アリ)

(「ヤリタマヘヤリタマヘ、工藤君ノ演説ノ繼續ヲ願ヒマス」ト呼ビ又「明日ニ延期シテハドウデスカ」ト呼ビ又「延會ノ必要ナシ、此位ノコトニヒクノスルヤウデアハイカナ」ト呼ビ又「コンナ體裁デハ仕方ゴザイマセヌ」ト呼フ者アリ)

(此時議場ニ蠟燭ヲ點ス)

○議長(片岡健吉君) 今電燈會社へ電話ヲ以テ開イテ居リマスルガ、若シ長ク電燈ガ點キマセネバ、明日ニ延會ヲ致シマスガ、少シ待ッテ下サイ、今電話ヲ開イテ居リマス

(「成ルベク勉強シテ御ヤリ下サイ、蠟燭ヲ澤山點ケテ……」ト呼ビ又「暗クテ演説ガ出來ナイト云フナラバ演壇デドウカ願ヒマスソレデナケレバ修正ヲシナクテ、原案ノ通異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○工藤行幹君(百二十五番) 私ハ議長ノ何ヲ待ッテ居マス

(「議事ヲ繼續スルコトヲ、御宣告ヲ願ヒマス」ト呼フ者アリ)

○工藤行幹君(百二十五番) ヤッテ宜シウゴザイマスカ、ヤッテ宜シケレバソコヘ往ッテヤリマス

○議長(片岡健吉君) 工藤行幹君ニ發言ヲ續ケテナサルコトヲ希望致シマス

○工藤行幹君(百二十五番) ソレデハ此處デハ逆モ暗クテイケマセヌカラ、ソコヘ往ッテヤリタウゴザイマス

○議長(片岡健吉君) 演壇ニ御登リナサイ——電燈會社カラハ、直グ點ケルト云フ報知ガ參リマシタカラ、少シ此儘デヤリマス

(此時再ヒ電燈ヲ點ス)

○工藤行幹君(百二十五番) 演説ガ半デアリマシタカラ、少シ後戻リスルカモ知レナイカラ(「長クナルカラ消エルノダ」ト呼ビ又「困ルナア」ト呼フ者アリ)此コトニ就キマシテハ先刻陸軍大臣ハ、或ハ此澎湖島ノ臺場ノ必要ナルコト、砲臺ノ必要ナルコトヲ縷々御述ニナッテゴザイマスルガ、若シ陸軍大臣ノ唯今云レル通デアラナラバ、何故ニ此十箇年計畫ノトキニ御入レニナラナカッタノデゴザイマセウ、其當時ハ今ノ陸軍大臣モ矢張軍事ニ御從事ニナッテ居ルノデゴザイマセウ、必ズ先刻云レル通ノコトデアラナラバ、此十箇年ノ計畫ニ御入レニナルノガ相當デアラウト思フノデゴザイマス、然ルニ事茲ニ至ラナイデ、今日十箇年計畫ノ未ダ事業ノ爲シテラザル中ニ、斯ノ如キモノヲ出スト云フノハ、如何ニモ無定見極マルコトデアアルノデゴザイマス、且ツ此事ト云フモノハ、若シ是デモ當年急ニ出來上ッテ、來年カラ用ヲ爲スト云フモノデアラナラバ、或ハ一步讓ッテモ是ニ贊成シナクッテハナラヌカ知レナイケレドモ、此事ト云フモノハ七年ノ後デナケレバ、其效ヲ奏シナイノデゴザイマスル、又東洋ノ形勢ガ變ッタニ就イテ、早ク是ヲ築カナクッテハナラヌト云フコトハ、本員等ハ何分了解スルコトガ出來ナイノデゴザイマス、今ノ東洋ノ形勢ト云フモノハ、誰モマダ日本ノ臺灣ニ手ヲ掛ケテ是ヲヤラウト云フヤウナ形勢ガアラウトハ、ヨモヤ誰シモ考ヘナイト思フノデゴザイマス、且ツ此砲臺ガ七箇年掛ッテ居ル中ニハ、必ズ海軍ハ皆出來ルデアラウト思ヒマス、然ラバ縱シ砲臺ノ一件ヲ缺イテ居ッテモ、海軍ヲ以テ是ヲ守ルコトハ、十分ト云ハレナイカ知レナイケレドモ、決シテ私ハ事ノ缺ケルモノデアハナイト思フ、然ルニ元來我國ノ此軍事上ニ對シテハ、本員ハ常ニ奇怪ニ思ウテ居ルコトガゴザイマス、何故ナレバ陸軍ノ計畫ハ常ニ海軍ヲ一向當テニシナイデ、海軍ノ力ヲ借ラズシテ、陸軍ハ陸軍デアラウト云フコトバカリ、計畫シテアルノデゴザイマス、ソレハ證據ガアル、然レドモ是ハ私ハ陸軍ノ當局者ニ委員會デ聽イタノデ、所謂是ハ秘密會ニ致シタノデゴザイマスルカラ、其事柄ヲ私ガ此處デ申シマスコトハ出來マセヌガ、總テ陸軍ト云フモノハ海軍ガ全滅シテモ、尙ホ此陸軍ヲ保ツト云フ御計畫ニバカリナッテ居ル、成ル程陸軍ニアッテハソレ等ノ御計畫モセナケレバナルマイケレドモ、吾々國民ニナッテ見ルト陸海軍相俟ッテ我國ノ國防ヲ完全ニスルト云フコトハ、當然ナコトデアラウト思フ況ヤ吾々ノ考デアラウト云フト、日本ノ地勢上ドウシテモ海軍ニ重キヲ措イテ、陸軍ハ二番目デアラウト本員ハ云フコトヲ憚ラナイモノデアアルノデゴザイマス、然ルニ一方ニハ隨分此二十方噸ノ軍艦ハ今將ニ垂トスル、悉ク出來ントスル、殊ニ海軍モ吾々モ最モ盛ニ計畫ヲ致シタイト思ヒマスルカラ、二十方噸ト云フノモ、既ニ今日ハ計畫シテアル所ノモノハ、二十方何千噸殆ド二十二方噸ニナッテ居ルノデゴザイマス、是ハ今五六年ニシテ出來テ來ルコトデゴザイマスレバ、此砲臺對馬ノ砲臺或ハ臺灣ノ砲臺ヲ此處デ多少日ヲ延ベテ見タ所ガ、敢テ國防上ニ極ク困ルト云フヤウナコトハアルマイト思フ、況ヤ此財政

ガ豊カナル場合デアラナラバ、成ル程是ヲヤルコトモ當然ノコトデモゴザイマセウケレドモ、諸君モ知ラル、通實ニ財政豊ナラヌ、斯ノ如ク徵稅ヲ澤山ニ出シテ、二十九年ニハ既ニ是ダケノ稅ガアレバ宜イト云フタモノガ、今日ニナツテ尙ホ三千万餘徵稅シテツレデ足ラヌマデ、マダ債金ノ内カラ之ヲ繰入レルト云フコトデハゴザイマセヌカ、諸君此債金ト云フモノハ、第一我國ノ戰ニ就イテ費シタ所ノ金ノ、即チ人民カラ募ツタ所ノ公債杯ハ、返サナクチヤナラヌモノニモ拘ラズ、ソレモ止メテ尙ホ是ヲ一般會計ニ繰入レルト云フコトハ、實ニ我國ノ財政ノ不確實デアルコトヲ、斷言シテ憚ラヌノデゴザイマス、斯ノ如キ危急ナル場合デモ、尙ホ此砲臺ヲ是非今年ヤラナケレバナラヌト云フコトハ、私ハ右カラ考ヘテ見テモ左カラ考ヘテ見テモ、此事ハ急ト思ハヌ、殊ニ此豫算ト云フモノハ、何故ソレ程必要デアルナラバ、追加豫算ヲ以テ出スカト云フコトモ、私ガ一ノ疑團デアアル、前々カラ極ツテ居ルコトナラバ、全體總豫算ニ出サナクチヤナラヌノデアアル、然ルニ殊更ニ是ヲ追加ニ出ス所ガ、或ハマア議會ノ協贊ヲ得タラバヤルベシ位ノコトデ、サウハ口デ仰シヤル程、國家ノ必要トハ思ハナイノデゴザイマスルカラシテ、兎ニモ角ニモ此砲臺ニ關ル費用ヲ悉ク削減シタイト云フ、私ガ動議ヲ提出スルモノデゴザイマス

○恆松隆慶君(九十七番) 討論終結

○議長(片岡健吉君) 制規ノ贊成ガアリマスカラ採決ヲ致シマス

〔贊成ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君) 工藤君ノ説ニハ制規ノ贊成ガナイモノト認メマス、豫算委員ノ修正通テ、御異議ハアリマスマイカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者多シ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、其通決シマス、他ハ原案ノ通、御異議アリマスマイカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、其通決シマス、乙號ノ全部ヲ議題ニ供シマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君) 豫算委員ノ修正ノ所ハ、修正通、他ハ原案デ御異議アリマスマイカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、其通決シマス、チヨット御報告致シマスガ、憲法ノ第六十七條ノ費目ニ就イテ政府ノ同意ヲ求メマシタガ、政府ハ同意スルト云フコトデアリマスカラ、此事ヲ報告シテ置キマス、議事日程ノ第三ニ移リマス

(特追第一號)明治三十二年度特別會計歲入歲出豫算追加案

○恆松隆慶君(九十七番) 此追第一號ハ別ニ委員モ手ヲ入レテ居リマセヌ、田口君ノ修正モナイヤウデゴザイマス、全部一括シテ可決ヲ徵セラレンコト

ヲ、無論贊成致シマスノデゴザイマス

〔贊成〕ト呼フ者多シ

○議長(片岡健吉君) 是ハ恆松隆慶君ノ動議ニ贊成ガアリマスルカラ、甲乙全部ヲ議題ニ供シマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者多シ

○議長(片岡健吉君) 原案通御異議ガナケレバ、原案通決シマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者多シ

○議長(片岡健吉君) 特別會計ノ一條二條モ原案ニ御異議ガアリマスマイカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者多シ

政府ヨリ明治三十一年度歲入歲出總豫算追加案(第五號)ヲ提出セラレタリ

貴族院ヨリ新聞紙條例中改正法律案ヲ送付セラレタリ又本院ノ送付ニ係ル左ノ議案ヲ可決シタル旨通牒アリ

明治三十一年度歲入歲出總豫算追加案(第一號)

明治三十一年度特別會計歲入歲出豫算追加案(特追第一號第二號)

豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件(追第一號)

酒造稅法中改正法律案

自家用酒稅法廢止法律案

混成酒稅法中改正法律案

酒稅營業稅法廢止法律案

醫藥用、工業用酒精ニ關スル法律案

沖繩縣酒類出港稅則中改正法律案

沖繩縣船稅廢止法律案

間接國稅犯則者處分法中改正法律案

○議長(片岡健吉君) 最早程ナク定規ノ時間モ超エマスルガ、若シ時間内ニ議事ガ了リマセヌケレバ、時間ヲ少シ延ベマスコトヲ諸君ニ御諮リ致シマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者多シ

○星亨君(二百二十四番) モウ報告ガゴザイマセヌカ

○議長(片岡健吉君) モウ報告ハアリマセヌ

○星亨君(二百二十四番) 私ハ一ノ動議ヲ起シマス、本年ハ議會ハ是ニテ閉會サレマシテ、來年ハ一月十六日ヨリ開會セラレンコトヲ希望致シマス、十五日ハ日曜デアリマスカラ、十六日ニ致シタイ、而シテ其間ニ或ハ緊急ノ事件ガゴザイマシタラバ、議長ヨリ直チニ召集セラル、ト云フ條件ヲ附シテ置カレタラ宜カラウト思ヘマス、サウシテ今度ノ議會ハ、餘リ議案モ出マセヌカラ、其位延バシテ宜シイト考ヘル、今マデノ例ハ大底八日カ九日デアリマスカラ、今度ハ特別ニサウ云フコトニ致シタイト考ヘマス

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、原案ノ通決シマス、是デ議事日程ノ議事ハ濟ミマシタガ、報告スルコトガアリマス

(寺田書記官朗讀)

○議長(片岡健吉君) 特別會計ノ一條二條モ原案ニ御異議ガアリマスマイカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者多シ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、原案ノ通決シマス、是デ議事日程ノ議事ハ濟ミマシタガ、報告スルコトガアリマス

(寺田書記官朗讀)

〔贊成々々〕ト呼フ者多シ

○議長(片岡健吉君) チヨット諸君ニ注意ヲシテ置キマスガ、衆議院ト貴族院ハ多クハ一緒ノ日ニ閉會シテ、サウシテ一緒ノ日ニ始メルノガ例ニナッテ居リマスル、前例ハ當月二十六日カラ一月七日マデ休ミマシタガ、來年ノ一月ノ八日ハ日曜デアリマスルカラ貴族院ハ九日カラ始メルサウデアリマス、議長ハ其通致シタイト希望シマス

○星亨君(二百二十四番) 唯今マデノ例ヲ見マシテモ成ル程開會ハ大抵同シ日デアリマスルガ、閉會ニ於テハ或ハ二十日マデ或ハ三十一日マデ當院ニ於テ開會シテ居ッテ、貴族院ハ其前カラ休ンデ居ッタ例モアリマスカラ、強チ同時ニシナケレバナラヌト云フ規則モナク、又慣例モナイト考ヘマスカラ、議長ニ御差支ナケレバ、私ノ動議ヲ御容レニナランコトヲ諸君ニ希望スルノデアアル

〔贊成〕ト呼フ者多シ

○議長(片岡健吉君) 贊成ガアリマスカラ、採決致シマス、星亨君ノ動議ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(片岡健吉君) 多數ト認メマス、星亨君ノ動議ノ通決シマス、星君ノ說ノ如ク議長ニ御委任ニナリマシタカラ、休會中緊急事件アルトキハ召集致シマス、若シ召集スルコトガアリマセヌケレバ、議事日程ハ追ッテ書面ヲ以テ諸君ニ御達ヲ致スコトニシマス——是ニテ散會致シマス

午後六時一分散會